京城日報
夕刊　五月九日（木）
京城府太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社

料理 水炊　喜久家　本町二　電本一三八三　風呂が沸いてゐます

御馬上の英特使殿下

六日習志野騎兵學校御見學の際（左）秩父宮殿下

御告別のためけふ 國賓殿下御參內

滯京八日間の御もてなしを謝し

皇太后、皇后兩陛下に御對面

【東京電話】グロスター公殿下には本日をもつて宮中の公式御待遇を辭され十日より地方御巡覽の途につかせられるので御告別のため九日午後零時十五分御參內　天皇陛下の御案內にて牡丹の間に成らせられこれより先午前十一時三十五分青山東御所を御出門御參內ありたる皇太后陛下には皇后陛下と御共々に同じく牡丹の間に成らせられ、こゝに國賓殿下と非公式の御對面あり殿下にはこの八日間の手厚き御もてなしの御禮を言上あらせられ、次いで豐明殿における午餐會に臨ませられ午後二時霞ケ關離宮に御歸還相成つた

聖上陛下御答禮に 霞ケ關離宮へ行幸

お名殘りを惜しませ 堅き御握手を御交換

【東京電話】天皇陛下にはグロスター公殿下御告別御答禮のため九日午後三時宮城御出門、霞ケ關離宮に行幸あそばされた、陛下には國賓殿下の勞をねぎらはれ御懇篤をいのる旨ねんごろなる御挨拶をあそばされ、殿下また感謝の辭を述べられるところあり、御名ごりつきぬかたき御握手を交され、國賓殿下御玄關まで御見送り中を　天皇陛下は同三時二十分宮城に御還幸あらせられた

田中首相を中心に 拓殖省問題凝議

朝鮮局の設置案は 樞府の見解に聽從

【東京電話】田中首相は八日午後二時より首相官邸において小川鐵相、原法相、中橋商相、久原遞相、前田法制局長官等と共に前後三時間にわたり當面の重要諸問題につき協議するところあつたが、問題の不戰條約案については豫て閣議で決定せる通り、陛下の關西行幸前に御諮詢を奏請するが更に萬全を期して樞府の諒解をうべく努力し、拓殖省の名稱については樞府の主張する新治省說拓政省といへどもその理由に妥當せざるうらみあるをもつてなほ樞府の見解につき說明を聽取し朝鮮局を設けるの件については樞府の意向に聽從する事に意見一致を見政務官の更迭に關しては內閣改造の好機に直面してゐることでもあり田中首相において愼重詮衡する事としなほ政策に關しては面目一新の要あり今後可及的速かに審議する事となつた

道知事會議 第三日目

道知事會議第三日目は九日午前九時より例の如く山梨總督統裁のもとに本府第一會議室にて開會各局部長關係課長列席、前日に引續き各知事の意見陳述あるはず

龍山町總代會

府協議員改選に 愼重の態度申合

龍山總代會では府協議員改選に心血を注いでゐる龍山町總代會では、光熙門外新堂里路問題で府協議員を辭した九氏の中に龍山側の成松綠氏がゐるので、同氏の意見および行動を是認すべきか否かについて、八日午後五時より府出張所樓上で臨時總會を開き、當番幹事竹內策太郎氏外十五名出席（六名缺席）協議の結果成松氏一派の主張は當然であり、また辭職をも是なりと認めることに決定して同七時散會したが、龍山側の府協議員中には龍山發展に冷淡な者もゐることはまことに遺憾で、今多の改選期には龍山發展に燃える人々を選出しなければならぬといふ聲が多かつたと

日蝕

九日の日蝕は、日本では皆旣蝕が見られず、京城邊では、蝕分は僅に二十分に過ぎないさうであるから、日蝕と言つたところで、ホンの申譯ばかり、あとでさうだつたかと氣が付く位の程度のものだが、假令一部分にせよ、而して極めて短時間にせよわれ等の太陽が、物の蔭にその姿を隱すといふ事は何だか不可思議の調和を人間に與ふるを拒むことは出來ぬ、昔し、お天照樣が天の岩戸に隱れたことがあるさうだが此世から太陽がその姿を消したらドウだらう、太陽は何百年中、確實にその義務を全うするが故に、却つて人間は太陽の恩惠を忘れて居る、人間をしてその恩惠を忘れしめて居る處に、架空廣大なる大自然の恩惠が存在する、假りに明日から太陽が出ないかも知れないといふ疑惑があつたとしたらドウだ、之れほど深刻なる不安恐怖、恐怖は他にあるまい。

◇

眞理と正義とは人間界を支配する無形の太陽である、しかも、困つた事には人間の多くは此の眞理の存在を忘れ勝ちだ、忘れるだけならまだしもだが動もすれば、之に背反し、之を無視し之を蹂躙しやうとする、人間界における眞理といふ太陽は年中皆旣蝕、部分蝕の連續だと言つてもよい、眞理の光りの透徹せざる處には必ず不安があり、恐怖があり、鬪爭があり、陰慘がある日蝕を起す原因は月であるが眞理を蝕すものは人間の利己心。

◇

每日われわれの頭の上をめぐる太陽は途徹もない大きな圖體の持主で、その直徑はわが地球の百九倍、體積は地球の百三十萬倍、人間には想像も付かないほどの大きさだが天體中にはまだ大きな星が澤山ある、ヘルクレス座のアルファ星などはその直徑が太陽の四百倍もあるといふ、大なるかな宇宙と驚嘆するものは、小なるかな人間と言ひたくなるだらう、人間は實に滄海の一粟に足らぬほどの小さなものだ、人間は小さいが眞理は大きい、小さな人間の利己心を以て、大なる眞理を蝕せんとするほど馬鹿な事はあるまい。

軍部鐵道共同にて 森林の空中測量

先づ合水附近の難所を

日本最初の試みとして鐵道界の注目を惹いてゐる鐵道豫定線の空中測量は豫て遞信局佐藤中佐の發案で軍部、鐵道兩局の手で計畫が進められてゐたが愈々の準備もとゝのつたので城津北一里の地點に臨時飛行場を設け、同地を中心として本月十八、九日頃から測量を開始することになつた、今回の測量地點は咸北吉州より惠山鎭に至る森林鐵道の豫定線の中最も難所といはれ、最も測量の困難な合水附近一帶の空中測量を行ふもので平壤飛行第六聯隊より三機參加し陸軍航空本部と技術本部から特派された專門將校が搭乘してこの測量に當たることになつてゐるがこの試驗測量が成功すれば測量上に革命をもたらす譯で軍部、鐵道兩局は相當期待をかけてゐる

松井京城府尹 歸任の挨拶

自今職務の遂行に 意氣と至誠で勇往

二ケ月の病氣靜養をなしてゐた松井京城府尹は旣報の如く八日夜全快して歸城したが、九日府尹は左の如く語る

自己の健康を過信し居つた信念上ナニ之しきの感冒位と雜作なく考へ多少無理押しに押して來たのが案外の重患にこじれ最も重要にして多忙なる時期を病苦に喘ぎ遂に轉地靜養の止むなきに至つたとは府民各位に對し衷心申譯なき次第で只々恐縮してゐる次第であります殊に不在中に於きましては京城府政上格段の御心痛御憂慮を相煩したと云ふことは外一般各位に對し內當事者各位に對し何んとおわびをしてよいか殆ど謂ふ所を知らないのであります然しながら殆ど九死に瀕した危險期から幸、奇蹟的經過を以て僅かに一命を取り止め得る幸福をかち得豫後の經過亦逐日良好を加へ今や全く健康の本體に復し得たと云ふことは一以て感激に堪へない天佑であり顧みて各位御仁恕の賜であると深く感謝して居る次第であります就中私の病臥中時に感銘に禁へなかつたことは數々の御見舞を受けた中に私の病氣に對する治療方法などや或は體驗上特効あつたと云ふ藥の名前其の外療法に就ての細々の事柄迄を特に無名を以て御指示下さつた方の相當に多かつたことであり病躯に關はつて居る私をして世の深厚に思はず落淚一番どうしても全快しなければならぬとのいひ知れぬ無限の意氣に烈々たる希望を生起せしめ下さつた事でありました如此想ひにて三月廿四日我ながら驚いた程の身體を京城醫院より別府に送り療養四十五日專心恢復に餘念なきを得た御蔭を以て茲に自信ある以前の健康を有し得るに至りました以上微力ながら更に府民の寄託と至誠とを以て自今大に職務の遂行に勇往したい覺悟でありますれば希くは倍舊御諒察下さいまして一層の御援助御指導を賜る樣歸任に方りまして乍略儀紙上を通じ謹みて府民各位に御挨拶旁々感謝の意を表明する次第であります

上海臨時法院 回收照會文

關係各國に正式發送

【上海九日發電】上海臨時法院を今年末限り回收せんとする支那側の照會文は昨夜南京外交部から關係各國に對し發送された、この問題は列國會議にかくるはずであるが米佛兩國はすでに非公式ながら同法院の廢止に贊成しをると王正廷氏は語つてゐる

河南抛棄に決した馮氏 依然潼關に止まる

連日引揚げ兵の閱兵

病癒えず演說出來ぬ狀態

【北平八日發電】河南放棄に決した馮玉祥氏は依然潼關に止まり洛陽鄭州より一部甘肅省に、又本部に入り鄭州より西方に八師を引あげた馮氏は每日閱兵しつゝあるが病癒えず演說出來ない狀態であると

廣東の海軍寢返り 廣西派の掌中に歸す

馮汪兩氏の提携堅實となる

廣東の陷落近きにあり

【香港八日發電】八日朝廣東海軍は廣西派に寢返つて廣東を砲擊し、河南の陳策氏は當地に逃亡し來り陳銘樞氏の部下李揚敬、蔣光鼐の二旅長も廣西派に加擔し、惠州から廣東に進擊中である、虎門要塞も陷落、廣東軍は南方へ退却したため廣東の守備手薄く危殆に瀕し、胡漢民氏は下野逃亡說あり大勢もなく廣東は廣西派に歸し從來共產黨氏は汕頭より乘込み廣西派と馮玉祥汪兆銘兩氏の提携成り國民黨の分裂をはかり蔣介石氏に對抗する機運である

馮蔣兩氏關係

內面は益々惡化

【北平八日發電】馮氏は親電をもたらし蔣氏に忠誠を表示したので表面的には空氣緩和したが內面的には軍師を兩者共とゝのへ出師準備中にて益々險惡の度を加へつゝあると

學組議員の 選擧有資格者

一萬六千三百餘

六月九日執行の京城學校組合議員の選擧人名簿はいよいよ十日より向ふ七日間京城府廳西側入口より上る西階事務所で每日午前八時より午後四時までの間日曜日も縱覽に供する事になつた、人名總數は一萬六千三百余人で前回に比し二千名の增である

招魂祭と 武道大會開催

來る十二日午前十時より光化門通り警察官講習所において朝鮮警察協會主催の下に第九回殉職警察官招魂祭を執行せらるゝはずなるが抑この招魂祭は明治四十三年以來朝鮮統治の第一線に立ちて匪賊と交戰し又は惡疫流行に際しこれが豫防撲滅に從事し或は水火を冒して生命財寶の救護に從ひ遂にその犧牲となり身を君國に捧げたる百九十四名のこれ等殉職者の靈に對し警察協會において每年一回盛大な祭典の下に執行せられるその靈を祭祀するものにして當日は式終了後午後一時までの間において一般の參拜を希望すると又十、十一、十二の三日間警察官講習所において全鮮の劍柔道士數百名を招集し武道大會を開催するはずなれば龍虎相搏ち火花をちらして奮鬪する光景は一大壯觀を呈するならんが當日は一般の觀覽を許すと

神宮參拜

神宮參拜（八日）總數一二八三三人▲內鮮內地人八八六人▲支那人七人▲團體參拜は鍾路普校二六人▲廣島縣福山朝鮮人三九七人▲岡山縣商業學校三五人▲山口縣興中學校五七人▲京城櫻井小學校二八四人▲前年度總數一五一七人

人

◇山階宮殿下 今夜御入城　士官學校生徒と共に生徒の御資格にて滿鮮戰跡御見學の途にあらせられる山階宮茂麿王殿下には九日午後八時四十分着列車にて御入城あらせられるが總督官邸における午餐會に臨ませられるほかすべて生徒同列にて市內御見學の御豫定であると

◇淸水敏一氏（鐵道經理部主計長）八日朝入城天眞樓へ▲川村宗嗣氏（滿洲設物事務）同上▲井上成美氏（昭和商會專務）同上▲森本光太郎氏（三井鑛山重役）九日朝入城同上▲西山茂氏（關東總督府課長）同上▲阿部千一氏（咸北警察部長）同上▲小木曾彌一郎氏（昭和商會支配人）同上

◇齋藤吉十郎氏（朝紡社長）九日朝退城▲高義敬伯同上

◇濱田信一氏（忠南農務課長）八日夜入城朝鮮ホテルへ▲中村安得氏（實業公論社長）同上▲吉村綱英氏（堀吉農場長）九日朝入城同上▲熊騎宏氏（平北警察部長）同上▲津田信氏（平壤師範校長）同上

◇櫻井良三氏（安東縣）九日朝入城不知火へ

◇平山正氏（大邱師範學校長）新任挨拶のため八日本社來訪

◇鈴木國光氏（咸北商業課技師）十日朝赴任

◇宮地鑑一氏（會計檢查院副檢查官）一行三名十四日入城の豫定

◇北村兼子女史（每夕新聞婦人記者）廢府にて開催の國際婦人參政運動聯盟會議に出席の爲歸途十八日朝入城の筈

◇植田尙正氏　全北醫藥部長任に榮轉十日午前七時卅分京城發赴任

あすの天氣（10）

豫報	曇一時晴
氣溫 正午 九日	（二〇・〇攝）
最高 八日	（二三・〇攝）

高氣壓は沿海洲から北鮮方面を擁しつゝあるが本邦上の低氣壓は東支那海附近に在り南鮮地方の一部には小雨を降らせてゐる中部以北は曇勝ちである明日は一般に曇りで南部は小雨があるだらう

俠艶靈劍【30】

平山蘆江 作　藤島一虎 閱　竹中英太郎 畫

十字の脅迫（四）

「幸太夫、其方は何故拙者に包み隱しをするのだ、今夜は是非とも聽かねばならぬ」

伴五郎の鋭い視線の矢面に立つた幸太夫、好人物らしく兩手を膝の上にきちんと置いて、眼ばかりぱちつかせてゐる。」

「父上はお妙とやらいふ女に、一體いかなる怨があるのだ」

「……」

「何故返事をしないのだッ」

「はい……。」

「はいでは判らぬ、其方の知つてゐる丈の事を拙者に話して見れ」

「それがその……この事に就きましては、御前樣から堅く口外を禁じられております。假令相手が若樣たりとも……。」

「では聽くまい。その替り今から申して置く、當拔部家が拙者の代になる時も遠くはない。それと同時に、其方は暇をとらするぞ…」

「若樣、それは……」

「困るといふのか、それが厭なら話すがよい、高が一婦人の所業に惱まされて、手出しも出來ぬ理由を話せ。お妙とは何者だ、父上とは如何なる關係があるのだ。」

自分の代にならば解雇すると宣告されては、流石に堅く口を緘んでゐた幸太夫も、漸く兆左衞門の秘密を話す氣持になつたのだ。

「では若樣、何も彼もお話し申上げますが、御前樣にはどうか御內密に……」

「安心せい、拙者は、ただ憎むべき相手に制裁を加へて、當家の怨

『拙者にも他言はならぬと申すのぢやな。』

『はい……お家のため、御前樣の御名譽のため……』

『其方は當家の用人ぢや喃、寧ろ公人ぢや喃。』

『はい……それは今更仰せられる迄もなく……。』

『父上は主人で、拙者は主人でないとは其方は申すまいな。』

『左樣な事は……』

『云はぬと云ふのであらう。』

『はい。』

『では父上の命令たりとも、拙者に話して聽かぬと云ふ害はない。お妙と云ふ女は何者だ。話せ……』

『……』

『假令其方が秘密を打あけても、拙者が父上の爲に、惡く取計らふはずはない。お家の爲、父上の名譽の爲といつたではないか、拙者は當家の世つぎぢや、父上の子ぢやぞ。』

『……』

『いはぬな。これ程事をわけていつても其方は話をしないと申すのぢやな。』

伴五郎、きつとなつて幸太夫をにらみつけた。

敵を根絶し度いのだ。その理由はこれを見ろッ。』

伴五郎に指さされて、幸太夫は床の間に眼をやつた。

『ほう……これは……。』

『拙者秘藏の面に迄、呪ひの十の字を書いて行つた。憎みても余りある奴ぢや。父に代つて打ち果さなくては、この腹が癒へぬ。』

『ご尤も……』

面師一阿彌の傑作、小町の面には眞黑々と例の十字が書いてあるのだ。

『あのお妙と申しまする女は、御前樣のお手にかゝつて果てました綾と申す敵女の娘でござゐます』

『敵女といふのは、醫者といふ事ぢやな。』

『左樣にございます。』

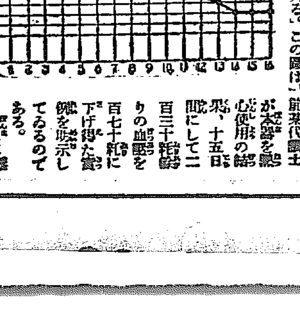
『何故父上がその綾といふ女を手にかけられたのぢや。』

『仔細を申上げねば判りませんが綾といふ女は、若い頃御前には一方ならぬ御贔負になつた女でございました。それが何時とはなく行衞が知れずなりまして、さあ……何年位經つた後でござゐましたらうか、不圖した處で綾に出會つたのでございます。』

賞牌 メダル 受領
ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」
大久保商店

第二回 新譜發賣
パルロフォンレコード
故 桃中軒雲右衛門入道吹込
生の甦るレコード曲浪
弊社に於て苦心の結果現在吹込と聊かも變らざる見事な出來榮えにて甦生致しました。必ず御滿足を戴く事と確信致して居ります。
南部坂後室暇の別れ　壹枚　壹圓五拾錢
大石山鹿護送　壹枚　壹圓五拾錢
大石生立（養子）　壹枚　壹圓五拾錢
外 浪花節 レコード 數種
五月十日發賣

高血壓に備へよ
高血壓は老衰の程度を映ずるのである。即ち、何人も年をとるに從つて、動脈が硬化し、血壓の高まるは當然である。高血壓だからと云つて、直ぐ腦溢血を聯想して無用の心勞に血壓を高め、命を縮むる必要はない。實際百七十粍以上の高血壓者のうちで腦溢血の患者は僅に一割五分と云ふ統計は示してる。然し、中には強壯年なるに拘らず、高血壓の人がある。その源因は腎、心臟、腎臟の諸疾患、何より來るにせよ、斯る人は速かに血壓を下げ不自然なる早死より逃るべきである。
オキシヘーラーは高血壓低下には至極妙を得たもので、玆に掲ぐる圖面を見ても、それがよく判る。この圖は、前某代議士が本器を愛用の結果、十五日間にして二百三十粍餘りの血壓を百七十粍に下げ得た實例を顯示してゐるのである。
本器が果して斯る作用を有し得るやは、本會發行の說明書附實驗錄を御一覽、御判斷下さい。同書は、御申込次第、悅んで進呈致します。



定價　家庭用 卅五圓　醫家用 五拾圓
東京市牛込區神樂町一ノ一
オキシヘーラー獎勵會
電話牛込 二二〇四・二二〇五
特約店
京城府觀水洞一四七　白石元喜
朝鮮釜山府九龍洞一〇　吉岡定男
朝鮮咸鏡北道雄基港上本町　渡邊爲吉

乘務員の勞苦を實際に知らせる
司法官や警察官を乘せ 三日に亘る列車檢察

京城鐵道事務所では鐵道乘務員の勞苦と職務の實際とを紹介するために、本月十八日京城大田間（第六、第七兩列車）二十日京城高山間（第五〇一、第五〇四列車）二十三日元山成興間（第五〇三、四列車）の三日にわたり司法官、警察官および新聞通信記者を

乘車 せしめることになつた。これは貴重なことこの上ない多數旅客の生命や財産を預かつてゐる列車の乘務員の勞苦や執務振りが一般の人には全くうかゞひ知られぬほど責任が重い上に困難であることを紹介するためで、朝鮮では初めての試みであり内地でもあまり例を見ないことで、便乘者の範圍が警務局、法務局、鐵道局、各地方法院、警察署長、檢事、司法部、各新聞通信記者といふ廣い範圍なので機關車にも乘車せしめて、夏は炎熱身をやく中に、冬は肌をつんざく寒風と戰ひつゝ運轉速度の關係につとめ、なほかつ線路に異狀があるかないかに一刻も油斷出來ぬ機關士の働き振り、また列車の遲延を一秒も早めぬ樣、遲れさせぬ樣氣を配り、なほ多數旅客の生命財産その他に全責任を持つ乘務員の執務振が十分に知られるわけで、列車内の

事故 線路上の事故などがどういふ場合に起り勝か、また防止出來るものか不可抗力のものかなどが便乘者に諒解されたならば双方にとつて非常に好都合であらうとその成績が期待されてゐる

少年を使嗾

住所不定金英鎬（二）は本年二月以來市内孝子洞六二番地李完鎔長男鎬（一）を使嗾し數回にわたり父の所持金二十余圓を盗み出させ費消してをつたものであるが、犯した罪のばれるを恐れて鎬は京城に姿を晦したパンや菓子等を買ひ與へ、あるひは活動寫眞等へ連行き甘心を買つてゐた處同八日孝子洞普通學校前を徘徊中孝子洞派出所員に逮捕

全市を擧げて祝賀の催し
記念塔の除幕式もやる 海軍記念日の鎭海

【鎭海特電】來る二十七日は日本海々戰の二十五周年にも當り鎭海山上の記念塔も竣成するのでこれが祝賀方法については各方面に種々なる計畫がたてられつゝあるが、お膝元鎭海においては祝賀方法につき七日鎭海面事務所に關係者打合せ會を開いた結果多數參列者もあることであらうとて二十七八兩日は町を擧げて祝賀氣分に滿さうと先づ晝は數百人の旗行列夜は又提灯行列で全市をねりあるき特に兩日は一般の假裝行列をも許し又妓連の尚武を旨とした手踊りの舞臺を各所に設け要港部、防備隊、驅逐隊の水兵さん達には四斗樽四挺を贈つてこの記念すべき日を滿足に迎へさせやうとの意向である。又鎭海神社では二十七日官民有力者を水交社に招待して盛大なる記念塔の除幕式を行ふはずで當日は重砲一ケ大隊も入鎭して祝賀の意を表するはずである

顏面に負傷す 運轉手の飛下り

八日午後六時五十分ごろ龍山發東大門行京電七〇號電車）運轉手興鐵永（二一）軍營前甲石（三）が鐵路三丁目三十一番地先にさしかゝつた際運轉臺に便乘してゐた京電運轉手任聖鎬（三二）が反對側へ向つて飛びおりをなし顏面左手甲右眼瞼にさつ過傷をおふた

士官學校視察團

陸軍士官學校生徒朝鮮見學團一行二百三十名は陸軍少將厚東篤太郎氏引率の下に九日安東經由十日入城の豫定

御下賜の名劍

劍道範士持田範士は朝刊既報の如く八日午後七時四十分官民有志多數の歡迎裡に歸城した、範士は今回天覽武道御前試合劍道部にて優勝の榮冠をかち得た劍道範士である名譽の記念として今回御下賜の名劍御前國祐永作刀並に銀盃、御菓子の恩賜の數々である

逃れたさきは皆目見當つかず
或ひは府内に潜伏か 府廳員の拐帶事件

京城府廳の公金七千余圓をまんまと橫領したくみに姿を消した犯人本籍福岡縣門司市大字門司一一〇九八番地當時府内三坂通り一一六番地谷常藏方留佐藤生（二七）については其の後ひきつゞきその筋で嚴重な

搜查 をつゞけてゐるが、犯罪が徹底的に智能的で周到なる用意と計畫から來てゐるだけに搜查は甚だ困難のものと見られてゐる、なほ三坂通りの旧度係主任谷常藏方に下宿中における彼は溫和なだいそれた大金橫領拐帶をなす樣な男とは思はれずそれこそ意外なるクリスチャンライクで下宿中には絶對に交遊關係なく手紙の往復等も一通もなかつたといはれたまさかの日曜にも終日下宿の一室に閉籠もり文學書などを讀んだりして何かこつ／＼と勉強してゐるか、又は瞑想にでも耽けてゐたといふ。外出したのは過般聽講等と共にした花見の宴だけで、その立廻り先なども一切見當がつかずその身元すら危まれてゐるので今日のところでは文字通り五里霧中で彼が滿洲方面に飛んだといふ事も

驛頭 で彼の姿を見た者はなく推定であるに過ぎない。むしろ反對に府内に潜伏して居ると見られる外、また／＼内地又は滿洲の遠くに飛んで、更に北鮮を過ぎ北滿洲に逃れた等の豫想が出れるなど、警察の搜查範圍は徒らに廣くなるばかりで、搜査は容易に[illegible]難と見られてゐる

三戶を全半燒 けさ南大門通りの火事

九日午前三時五分府内南大門通り四丁目十番地南大門市場鶴田覺藏方より發火し、同家を全燒し、更に隣家の金物商金昌德方を全燒し更に二番地下宿屋尾張聯島金吉方二階建を半燒して同三十五分鎭火した。鶴田は同所に雜貨商を營み[illegible]一時大混亂を呈したが、發火と同時に消防組消防隊百余名および本町署員は消火と共に人命救助に努めたので人畜に被害なく水利と無風のため大事に至らず鎭火した被害家屋は鶴田方五千圓、金昌德方三千圓で原因については本町署で取調べ中である。鶴田は太平火災に五千圓、金昌德は千代田火災に三千圓の保險に加入してゐた

藥の通信販賣開始
例へ仁丹一袋でも直に送ります
淋病藥サック類は秘密に送ります
京城本町四丁目
川浪藥局
電話本局二三五〇・二五〇〇番

巡查部長に罰金

現仁川警察署巡查部長國分初太郎の過失致死事件は八日午前十一時より京城地方法院で公判を開廷、審理に入り、被告は昨年十二月二十九日、泥醉漢が町をぶらついてゐるのを檢束し牛角里派出所の留置場にぶち込んだが泥醉漢はやたらに亂暴するのでやむなく就縛して折かんしたが翌朝早く泥醉漢は息の根を絶えてゐたといふ致死事件で檢事は被告に罰金百圓を求めて閉廷、判決は十五日である

思想犯收容の獨房增設計畫

思想犯を一般囚人と同じ監房に收容してゐては刑務所が思想宣傳の溫床となるおそれがあるので本府行刑課では思想犯は努めて獨房に收容したい方針である。現在鮮内の各刑務所には一千の獨房があるが、内六百位は從來の方針通り刑事犯その他の囚人收容に必要で僅に三百位が思想犯の囚人用に充當されてゐる本年度豫算では百六十余の獨房が新設されるが思想囚の方には僅に五十余房しかまはされぬことになつてゐるので全思想囚一千余人を收容するにはまだ程遠く當局は困難しつゝある程度で本府は更に獨房の增加をはかつて行く豫定だそうである

金剛饅頭
本町
龜屋

自動車怪盜（十一）
素早い證據蒐め 北一旅館に太宗教本山に 三輪高等主任の活動

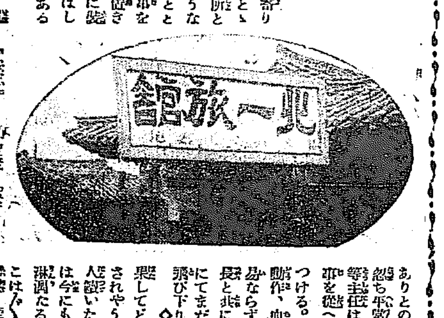
當然それ是が非でも今夜中に捕まへる犯人を——と頭に吹きつけられて活動は益々激しくなつて行く。丁度この頃から雨は上がつて酷く合服に着換たばかりの私服の警官達や新聞記者に寒さをすら感ずる有樣。漸れやうとする雲のあひまから滿月に近い蒼い月光がさして來る。ヘッドライトの強い光りが鐵路に立つ人々を照す。町々は淡い明りに入つて正に非常時である

◇

第二の犯人逮捕の報に力を得た搜查陣は一方管内における彼等の立寄り先を一層嚴重に警戒すること、し、如何なる關係を持つ場所といへども彼等に關係ありそうな處はことごとく張り込むこととして、腕のさえた高等係刑事を八方に飛ばし、あるひは物置きにかくらせ、あるひは家人に監はしめ又あるひは來客に監はしめ萬全を期したのである

これよりさきに犯人京城潜入の報を得た鐵路署では、藤田司法主任以下敏速く彼等の自動車を乘捨てた乘馬俱樂部邸に現場臨檢を行ひ、逃走の經路を追跡した結果果して城山に入つてるとは疑問であるとて[illegible]

◇



木浦刑事より二犯人は逃げ立つて北一旅館に斷然姿を訪れた形跡ありとの報が來た。よろしい——忽ち平常落ちつき過ぎの三輪高等主任は帽子もかぶらず二三刑事を從へ五八一號自動車にて驅けつける。運轉手はその三輪主任の動作、血走つた眼つきから容易ならずとして忽ち減速度運轉に出て北一旅館の前に達した。共に追跡する北一旅館手前にまだ車の止つてゐる中から飛び下り旅館内へ吸はれて行く

◇

果してどんな凶暴の者が現出されやうとも計り難い。更に役人藝いた各社の記者連は今にもピストルの發射、刑事の翻譯たる樣を想像しながら窓にこれ／＼と内部をのぞき込む。物靜、寂、裏の客室とことごとくの室は靜の中、ついに室の靜と[illegible]

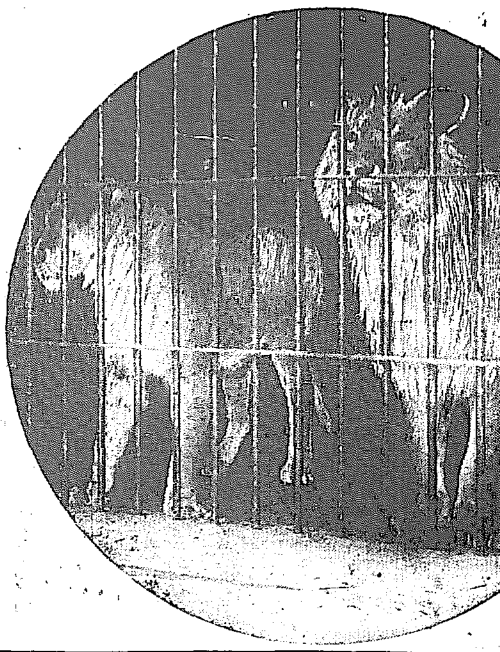
搜查せられた。十分近くも經て三輪主任はピストルの包みを片手に出て來た。何——それは恐るべき李憲九使用のモーゼル拳銃十發入であつたのである

◇

再び車は飛ぶ。本署へ歸るのか、警察部へ向ふかこの三輪主任の後を追ふ各社の自動車の跡を追ふやう、つかず、離れず、追ひ越されまじとつけて行く、遂にも走らず自動車は十字路にてピタリと止まつた。はて北一旅館で何を突きとめたのか、今度こそ……小走りに三輪主任を[illegible]子は早くも何事か起こつたかと又この跡に着く。やがて謙洞八八番地太宗教本山に吸はれて行つた。北一旅館の時と同じやうな緊張した數分間が續いて再び出て來た三輪主任の左腕には大きな風呂敷包が抱へられてゐた何あらう李憲九が麾石嶺の犯行以來つい先まで着てゐた、また縁か味さへあるやうな洋服ではなかか

◇

エ——ッタッ一足遲いでこの服は北一旅館の客生〇が柔道着二枚にくるんで同本山神殿裏に隱くし隠されたものであつたのだ（寫眞は犯人が隠れ家のありピストルの隱されてあつた北一旅館）



初夏の昌慶苑（三）

近頃午後五時の閉鎖時間間際になると異樣に物凄いうなり聲、猛吼える獅子が動物園の倒れるやうに聞こえてくる……下獅おぢさんの話ではオスが餌がいら立つてゐる處へ、メスが餌れかゝるので怒りからくるうなりとのこと、獅、豹、熊々々怒れ顫いてペタリと地に伏してしまう、初夏情景の三つ

ツェッペリン機で太平洋に航空路
旅客や郵便物を積載 米國から東京へ

【ニューヨーク七日發】サンフランシスコ又はロスアンゼルスを起點としてハワイ、マニラ經由東京に至る航空路を

巨大 な航空船を使用して開かんとする計畫が、目下ウォール街の銀行家、航空界の巨頭等の間に考慮されてゐるが、この計畫によると全部アメリカ側の出資により使用航空船はツェッペリン會社製のものを用ゐることになつてをり、すでに、同社につき調査を開始したといふ。しかして該航空船は二年乃至三年内に容積六百五十萬立方呎二隻を作りうることを確めた、この航空船は六十乃至百名の乘客の外に一、二萬ポンド位の郵便物貨物その他の積荷をなすことを得、速力も現在の航空船より早く時速百マイル位を出しうるといふ、なほ太平洋航路實現の上は大西洋にも

同樣 の航空路を開設し、陸上飛行機と相まつて南北アメリカとヨーロッパをも連絡せしめる計畫であるといふ

拓殖省新設に伴ふ 顧問官增員問題
不戰案諮詢に關聯し 政府は愼重なる態度

【東京電話】七日拓殖省官制に關する樞密院審查委員會において金子委員長から政府は拓殖省新設に伴ひ樞密顧問官の定員増加の意思はないかとの質問に對し田中首相は今の處增員の考へはないが考慮しようと言明したので政府側退席後樞府側のみ居殘り本問題で種々意見の交換をした結果この機會に政府の意向を確めることゝなり二上書記官長をして拓殖省官制に對する意向と併せて前田法制局長官に交渉せしめた、顧問官の定員增加は表面は單に樞密院官制改正にとゞまるもその實質は相當重大問題なので政府は十日の閣議で態度を定めるであらう然して政府は大體不戰條約批准案が不戰條約の批准が決定するまでに觸れるおそれあるので深甚の注意を拂つてゐるなほ樞府側の意向は二十四名の定員を二十八名に增加したき意嚮である

伊藤主計の射殺犯人擧る
日本軍首領を狙ふ 呂秀文配下の少佐

【濟南八日發】去る二日午後八時我憲兵がピストルを所持する怪しき支那人を捕へ訊問した所、[illegible]省生れ劉汝明（三〇）とて第五十二旅呂秀文配下の少佐で軍事探偵として潜入し日本軍首領を狙殺する目的で一刻も早く機會を窺つてゐたが、嚴重取調べの結果伊藤主計射殺犯人たる事實をつかみ、八日公安局へ引渡した、なほ濟南事件直後から城内に潜伏して張宗昌と連絡し不穩計畫を進め、射殺事件の十九日朝より姿を晦まし前線へ出でて本軍首領部を狙つてゐる内に逮捕されたものである

巡査に喰つてかゝる 高普生引致

八日午後三時十五分京城府臨時撒水自動車一七六號を金昌植（二一）運轉手が鍾路署管內安國洞附近にて撒水中、安國洞普通學校四年生趙東燁（一四）はいくら警笛を鳴らしても避けず運轉手が下車して注意した處くつてかゝる始末に手におへず安國洞派出所員が交番に連行說諭

人蔘湯

▲八日午後九時頃府內長橋町六十二番地先の路上に居せる朝鮮家屋の破壁から黑煙が空におほれるやうに昇つてゐるのを▲望樓見張番が發見し『火事だ』とばかり消防自動車のサイレン勇ましく▲かけつけたところ▲長橋町六十二番地李某明方の門前で死亡した家族の死體を包んだむしろを燒き棄てゝゐた▲その死人のむしろの黑煙である事が判明した

[illegible]

株劵無效公告
[illegible]
昭和四年五月十日 朝鮮銀行

景品附大賣出
祐
小樽壹丁毎に湯上リタオル壹枚進呈
一升瓶詰壹本お求め毎に清酢四合詰一本進呈
キッコーウ醬油
京城 嶋屋釀造所 奉天

●どうしても……頭痛には……ノーシン●

謝近火御見舞
京城府南米倉町
辻本嘉三郎商店
電話本局六四一番

謝近火御見舞
京城府南米倉町
中央物產株式會社
電話本局二二四番

丁子屋
夏服 ポプラ
B級 21円
A級 45.00円 39.00円 33.00円
廿五日迄 約豫

金牌受領
本稀香油

巡査養成講義錄
會則無代進呈
日本警務學會

エンパイヤ自動車學校

官費 鐵道就職
東洋鐵道學會

謝近火御見舞
株式會社漢城銀行 南大門支店
京城南大門通四ノ五

謝近火御見舞
京城府南大門新島市場
西田精肉店
電話本局三九一〇番

謝近火御見舞
京城勸農園支店
電話本局二八三三番

謝近火御見舞
京城府南大門通り四丁目
若原商店
電話本局三一六八番

謝類燒御見舞
京城府南大門通四丁目
尾張屋旅館
電話本局一九三七番

謝近火御見舞
玩具
伊東彌市
電話本局三八一一番

謝近火御見舞
京城南大門通五丁目
櫻井菓子店
電話本局參參七六番

定員は四十人位は樂です
電話本局二〇〇六番

紘聲會春季温習會

草間財務局長夫人をめぐる府内有識者夫人によつて組織された紘聲會では春季温習會を八日午後一時から旭町の同局長官舎で盛大に挙行された

東西名優合同の舞臺劇が聽ける
AK、BKの連絡放送計畫

JOAKでは日々のプログラム編成については相當苦心してゐるが機構の關係等で充分聽取者に滿足を與へることが出來なかつたが今回放送部員がありだけの智慧をしぼつた結果BKと聯絡して東京と大阪の兩地に相互に名優を集めて一つの舞臺劇を放送することを考案したこの思案はBKの演藝部にも大阪の名優を立たせAKには東京一流の役者を出演せしめこれを有線で連絡し二つの放送局が合はして一つの舞臺劇を放送せんとするものであつて世界各國でも試みたことのない新しい放送であるこの打合せのためAK大部放送部長は近く下阪しBKと協議するはずであるから遠からず大阪と東京の名優合同舞臺劇をきゝうる譯である

演藝に東京の中繼放送
DKの大改善

京城放送局では去る五月一日臨時放送時間の改正を行つたが來る廿日より更に放送時間の大改正を行ふ事となり放送部では目下これが具體案の作成を急いで居るが時間改正の主眼とする處は從來の放送の羅列的なるに鑑み根本改善の一策として東京中央局の中繼放送を毎日の重要プログラムにとり入れるためでありなほ同局では六月一日を期して更に一般放送プログラムの編成上に一大改革を加へるべく具體的成案を急いでゐる

蠅は今の中
發生豫防

蠅の發生期が一ぱい、われ／＼の最も困らされるのは蠅の跋扈である。或は傳染病の媒介者となり、或は使い難題の邪魔をする。ちつぽけな奴ながら驚くべき繁殖力を持つてゐるためにいくら殺しても／＼盡きる事がない、さてその蠅はどんな繁殖力を持つてゐるかこゝに家蠅の發生順序から繁殖の狀態をも調べると次ぎのやうな驚異な殖え方をするのである。すなはちまづ家蠅は、二三日たつと交尾を始めるそして雌は一回に凡そ百二三十個の卵をうむのである。處でその卵は半日を過ぎると幼虫となるこの幼虫の生活が四日間にして蛹となる。蛹は凡そ三日間にして成虫となるこのやうに發生も迅速であるか、繁殖狀態はその數においても驚くべきものがある、すなはちヘリツク氏の統計によると、第一代に一、第二代には百、第三代には五千、八代目になると一萬八千七百五十億といふ數に上る。つまり一匹の蠅から十一月目には百四二十二四五千といふもので あるから、蠅が殖えてからはなか／＼その撲滅を期し難い。そこでなるべく幼虫のうちに殺してしまふがよいのである。即ち塵芥箱その他よごれやすい場所には石油乳劑を撒布して置くがよい。それは夏がこぬうちに數回行ふ事が必要である（赤十字社調べ）

客百態　……5……
闇に動く手
圖々しい男客
活動小屋の誘惑

お次ぎは活動、芝居、寄席、小屋のお客さん

◇

『男女區別席を嚴にすべし』と規定されて居ても大入滿員の時などはそんなむつかしい事は通用しない、ブル、プロ老若男女混然と押入り亂れて雑居するの也致方あるまい……時に小屋で『アレツ』と起こる、一二二の例の掲げやう

◇

府内某實業家のL夫人がお子さんをつれて數日前A町の×館に入つた其夜はすばらしい入りで身動きもならぬ譯でL夫人は階上に席をとつた、所が隣に居た年齢卅歳位の背廣服の男が暗くなると夫人の方に膝を投げかける非常にこんで居るので……と夫人は故意に躊躇して居たのかゐへてとがめ立てはしなかつた、すると段々あつかましくなりその男は夫人の手を握らうとする。『こらしめてやらう』と考へて寄せて來た男の手を夫人はいやといふ程つねつた、あわてた男はそのまゝそしらぬ顔でツーとたちあがり便所に行くと見せかけて階下におりた、……事實は記者の實見したものである

◇

府内で活動と變態で可成り知られてゐるQ氏の令孃は××日の晩一人で某館の二階で映畫見物に夢中であつた、とその隣の椅子に某中學校の三年生のマークをつけた生徒が來り令孃の膝をなでたり、さすつたりしはじめた、令孃は最初から不快と思つてゐたがます／＼圖々しくなるので『イケマセン』といつて後をふりむいた、と驚くべしその中學生は令孃の知己たる某の弟である、中學生もあまりの事に早速下をうつむいた、令孃はおもむろに彼の膝にいたり諄々としてその不心得を說いた

當選自祝の旭菖會の催し
舞臺照明應用で
……十一日公會堂で

さきに本社の全鮮一流一人投票、筑前琵琶の部でナンバーワンをかち得た旭菖會山江旭菖女史は投票當時各方面から寄せられた厚意にむくいるためと當選自祝の意味を兼ね春季演奏大會を十一日午後五時半から府内長谷川町京城公會堂で盛大に催すことになつた、同女史を師とあふぐ旭菖會は現在多數の熱心な會員を有し斯道發展のため常に新しき試みを企ており、本社の京日コドモ大會を初めとして各方面から招かれて常に多大なる好評をいさんを招いてゐる、今回のプログラムも劍舞入琵琶『本能寺』岡田、山田兩中佐の合作なる『筑紫嵐』を琵琶歌に作曲しこれに尺八の伴奏を入れた二重奏、霞師琵琶舞踊『舌切雀』五絃大合奏『櫻狩』等いづれも斬新な趣向を加へて雅鑑を飾らんとしてゐる、最後に餘興としてかつての公開に好評を得た琵琶劇『俊寛鬼界ケ島』を加へ特別に當日來賓として出席する安東の米山加譽女史並に斯界の巨頭中村旭園師等の出演あり當日は盛況を豫想されてをり、なほ先着者限り土產品を贈呈することになつてゐる、入場無料だが場内整理として金十錢を申受くること になつてゐる、なほ主なるプログラムは左の通り

（寫眞は旭菖琵琶劇俊寛鬼界ケ島の舞臺面）

▲君が代吉川菖惠▲別れの國歌中西菖天▲常陸丸原菖潤▲伏見の吹雪辛島菖雄▲劍舞入本能寺▲湖水渡長野菖華▲薩摩島安菖▲尺八合奏『國境警備』▲五條橋崎旭声▲平野の最後吉川旭瞬▲關ケ原吉田旭秀▲霞師琵琶舞踊『舌切雀』（十一人）▲大德寺原田旭靜▲岡本次郎の妻曲淵旭桃▲衣川稻垣旭政▲常陸丸金旭一▲石田三成指山旭燕▲笠置落増田旭鶯▲五絃合奏『櫻狩』九人▲壁田落塚田旭世▲扇の芝水森旭玲▲坂本龍馬松浦旭萩▲菊水江藤旭菖▲來賓新菖欣松城（福岡法竟山）中村旭園▲餘興琵琶劇『俊寛鬼ケ島』

健康ブラシ
物理療法のさきがけ

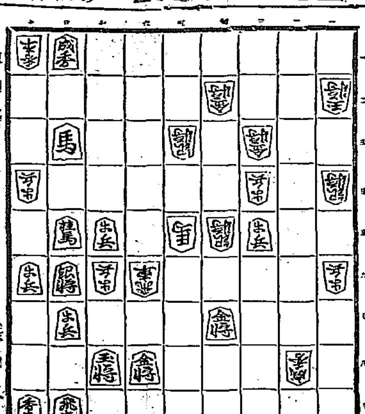
長谷川三郎博士の指導で驚異の健康ブラシといふものが生れた、このブラシの使用法は至極簡單で入浴の時にスポンジーの代りに使つても目的は充分に達せられる。殊に背中用のものは別に出來て居てすこぶる便利だ。石鹸をつけて痛くない程度に摩擦すればよい。體の全部隅足の先まで行き渡つて摩擦せなければ充分の目的を達することはできない。冷水浴をやる人だつたらこの時にタオルの代りに使用するがよい。最初一二回は一寸痛いやうな氣がするがすぐになれて痛くも何ともない非常によい心地がするやうになる。後にはこれでこすらないと入浴した様な心持ちがしない位になる。これを使用してゐると皮膚は非常にキメがこまかくきれいに成り神經衰弱、ヒステリー、風邪にかゝりやすき人、食慾不振、しもやけ、その他一般に體の弱い人が使用すれば必ず效果があるといはれ府内でも新井山岸各藥店および三越等で販賣しはじめるといふ

JODK プログラム
五月十日（金曜日）

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣實況
同一〇、三〇　料理獻立、日用品値段
正午　時報、ニュース
午後〇、三〇　講演　橋本茂雄
『朝起と健康』　春眠曉を覺えずで絶好の惰眠期ですが又絶好の早起シーズンです遠山の霞が靜かに散消して東の山の邊に朝日のさし昇る頃咽せる樣な若葉の香。總てが清新な朝の感じです。朝寢坊には味ひ得られぬ境地です。早起はたゞに三文の徳にとゞまりません。朝起と健康。やはり識者の言に耳を傾けねばなりません。
同三、四五　ニュース
同六、三〇　エスペラント講座　大山時雄
同七、〇〇　童話　安俊福
『勁ない弓手』
同七、三〇　ニュース
落語　東京　入船亭扇橋
『田之紀』
八、三五　内地朝鮮中繼放送
琵琶　東京中繼
『筑後川』　錦山旭恩
同九、〇〇　氣象概況、翌日プログラム發表、時報、ニュース
同九、二〇　西洋雜歌獨唱　季鎭玉
一、慾心歌
二、寧邊歌
三、山打令
四、アリラン
伽倻琴と大笒合奏　外
一、短歌　金海仙
二、愛の歌
三、獄中歌　大笒　朴鍾基
四、散調
五、雜歌合奏

將棋新手合（七）

平手　先△四段　齋藤銀次郎（東京）　▲四段　志澤春吉（東京）
於東京市日本橋區蠣殻町一の四　蒔呂木將棋所
（圖は前號指了の局面）



△六七歩　▲二六飛　△三四歩　▲同金　△五六歩　▲同銀
△同金　▲同馬　△同馬　▲同飛　△四七角　▲二六飛
△二四角　▲二四金　△三七銀　▲二七飛成　△二八銀　▲同龍
（以下次號）

蒔呂木七段講評（後手）同銀と取つたのは惡手である、此處は自軍の駒が全部捌けてきたので入玉は確實となつたのであるから馬に馬を逃げて置く處である（先手）四七角と打つて兩取に當てるのは、當然で思はぬ指しのやうだのである（先手）敵が先手に防ぐを、三七銀と打ち強力入玉を目指し、殿を圖るのは駒得をして有望とみた攻めである（先手）二八銀と當てるのは、先手を握る意味で良い手である

本紙府內愛讀者 福引當籤者（三）
七等（箱入共福石鹸）

21,383	3,871	10,913	23,606
11,018	3,285	1,756	22,434
22,779	23,131	2,435	14,779
14,242	1,023	24,955	20,379
10,630	23,324	22,718	22,819
10,130	380	22,707	24,793
10,290	20,785	13,385	13,061
23,566	24,111	23,123	23,2.7
23,548	4,642	1,735	24,775
21,658	116	22,958	21,795
3,857	517	24,731	22,951
23,453	3,173	11,000	519
21,683	22,665	21,893	22,446
1,761	24,223	22,821	24,039
13,942	13,739	10,974	23,789
3,730	4,414	21,029	11,251
24,776	3,288	13,974	21,670
24,899	1,166	23,493	24,705
21,387	22,863	20,630	21,159
4,109	24,266	397	20,360
21,151	10,847	10,307	22,306
11,112	23,456	10,752	10,414
24,260	10,513	11,540	21,199
11,526	10,432	3,496	3,283
23,453	1,936	23,191	10,423
20,6.7	2,826	4,133	23,434
20,738	10,433	23,521	3,726
23,450	13,722	13,881	1,040
3,493	22,318	1,762	24,114
10,722	20,766	24,241	10,304
23,467	23,444	1,794	10,386
23,212	21,656	23,578	24,161
21,850	22,349	33	24,550
10,750	22,850	23,592	23,231
1,910	10,761	23,321	22,191
24,523	13,765	10,581	24,379
21,251	22,509	1,793	24,578
22,621	10,877	22,076	22,703

一、景品は最寄の本紙販賣店で福引券と引換にお渡しいたします
二、當籤發表の日より十日以内に景品を御受取ください

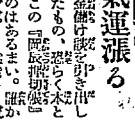
變つた芝居
『岡辰押切帳』
初夏の劇壇に新氣運漲る

五月の市村座で、伊井、河合、喜多村の新派大合同一座が、評判の快著『岡辰押切帳』を上演することになつたのは既報の通りであるが、こゝに又負けては居られないと異國王の曾我廼家五九郎一座の淺草の遊座でこれも『岡辰』を出さうといふ。このところ伊井喜多の岡辰老人と、五九郎の岡辰老人とが一緒を見せ合ふ譯だが、舞臺で金儲けを敎へるといふのは恐らく開闢以來、東西に例のないことであらう何は兎もあれ五月の演藝界は金儲けを地でゆく競爭となつて、どちらが入りが多いだらう、など其處いらの噂とり／＼。ところへ、松竹、日活でもこれを映畫にして全鮮に映寫しようといふ話もある。先づ岡辰老人さしあたり人氣の一人占めといふ形。さぞ得意滿面で顎を撫でゝゐることだらう。本は飛ぶ樣に賣れる、芝居にはなる映畫にはなる、この流行兒？を天下に紹介したのは誰あらう谷孫六氏、秘傳の金儲け談を引き出した手柄は大したもの、恐らく本としても、近頃この『岡辰押切帳』ほど賣れたものはあるまい。誰かが、金儲けの秘訣は、金儲けの本を書くことだなど冷かしたが、實際これだけの妙案を引き出してさて誰にでも出けるものでなく、から、こそて自分の頭から、こんな奇策が出る程なら、何も本を賣かずとも大した金持ちになつて居ますよと谷氏は云ふだらう

何がそんなに人氣を呼んだか

不景氣の際ほどの方面も同じこと その不景氣の今日、金儲けの本が賣れるのは當然で、これを讀まぬ人はよく／＼金の縁のない人とまで行かなくとも、金に縁のない人と云へよう。佛說の極樂淨土の話なら誰でも必要なものである以上『岡辰押切帳』はまだま賣れるに違ひない。そこに目をつけたのは市村座や五九郎さては日活、兎角うき世は色と金、その色に味を見せて來た劇界が金の方面に新天地を開拓しようとしたのは流石抜け目がない。それは兎も角、合理的な金の貯め方、殖やし方、儲け方の實際を說くにも面白く抒情をあげて說へたこの金儲け實際談『岡辰押切帳』を芝居でどう現すか、そこが觀物の見せ所、まづ、芝居を見る前に一度本を讀んで置くことだ因に『岡辰押切帳』は大日本雄辯會講談社發行定價八十錢で京城市村座は五月一日、五九郎の淺草遊座は四月二十九日からである

後藤伯の相馬事件
遂に絶筆となる



口も八丁、手も八丁、辯舌の一世から腕を起し、邪魔もなく財物もなく全く裸一貫で世界的の大政治家となつた後藤新平伯の生涯を通じて、驚く程兎もあれ前後十七年に渉り天下を騒がし、伯もまた遂に入獄するに至つた所謂『相馬事件』は特筆さるべき大事件に違ひないその事件が如何に一般から興味ある事件とし伯自身が述べた自叙傳を讀んで『講談倶樂部』に寄せられたがそれが遂に絶筆となつたのは惜しい。（寫眞は後藤伯）

鐵道員
になるな近道
○僕もなりたい鐵道員
◆自宅で職業を　國ケ月卒業で鐵道就職の實力を與ふ我國唯一の通信教授
◆鐵道界に於て立身成功せんとする青少年諸君今や全國各鐵道は諸君の來るを待つや急なり
△入會志望者はハガキで申込次第鐵道講義見本と規則と立身成功法詳述を送呈
東京小石川表町一號　帝國鐵道教育會

外出必携藥
外傷アレ止
メンソレータム

高級 シンガー拡声機
一番信用あり
遞信省型式證明付
放送協會認定品
全國ラヂオ店に在り

十日より五日間
十日より二十日間
春物一掃大賣出し
本セール 片側帯 モス友仙 着尺 半襟 其他各部向雜貨等々
流行のお傘底地と絵羽々折陳列會 上階
夏服予約大賣出し
夏のお子供服と服地大賣出し
子三絹 新型 三四半・五四・七四均一
三中井

婦人の便秘に
下劑 ラキサトール
婦人は種々な原因の爲に便秘を起し易く便秘者は絶わず頭痛、眩暈、嘔む、腹部緊張、鼓腸等を起し不愉快なるは勿論身体に悪影響を與へるされば便秘ある婦人は常にラキサトールを用ひ便通を調節すべし。
粉末及錠劑あり、全國藥店に販賣
發賣元　塩野義商店
大阪市東區道修町
東京市日本橋區本町

濃い
うまい
トリスソース
よく振つて夫れから掛けて見て頂て下さい成程ソースはこの味よナと日本人の口はキツトおつゐやる！
代理店
株式會社祭原商店

美髪用
煉香油
金鶴ポマード

月經
特殊流經劑
レスノリン
月經閉止四五ケ月以内に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の效力を有す
價　一瓶　金五拾錢
說明書三錢切手添申込次第進呈
發賣元　常盤藥院
大阪市北區曾根崎一丁目

銘茶　嘉山本山
山本山　一斤金壹圓六拾錢
別製山本山　一斤金貳圓
最上製山本山　一斤金參圓
茶之湯道具一式
代金引換小包にて御送付申上候
かほり床しき新茶
東京市日本橋區通二丁目
振替口座東京一六一〇番

男女防姙器ゴム
本邦唯一の精良品
サツク
○上　一打卅八錢　三打一圓六十錢
○特製　一打五十錢　三打一圓四十錢
○特上　一打七十五錢　三打二圓
○別製　一打一圓　三打二圓六十錢
○舶來別製　一打一圓卅錢　三打三圓五十錢
○羽二重　一打九十錢　三打二圓四十錢
○絹網　一打一圓十錢　三打二圓八十錢
○女用　一個七十錢　二個一圓卅錢
目立ぬ樣個人名儀で密送す他品と比較乞ふ○郵送料十二錢郵券五分增
東京銀座新肴町八番地　丁子堂
大阪支店　西區靱南通一丁目

ノラガナサナ自然
鳥　お茜

國際的の重要商品大勢（一）

最近におけるアメリカ各鑛工業生産高は從來の記録を破り、鐵鋼自動車は勿論、從來不況を訴へて居た石炭、羊毛、綿織の如きまで著しく活況を呈してゐる。中には綿物、絹織物、亞鉛等、昨年に比して幾分劣つてゐるものもあるが、然し全體として生産は一般方面に増加と目せられてゐる。要氣のバロメーターたる鐵道の貨物積込高は四分增、國内販賣高、百貨店賣上高は約二割の増加を示してゐる。

◇次に三月中の商品界を概觀するに、鋼相場は戰後の高値に大騰し、錫花も、亞鉛、羊毛、生糸はやゝ弛みを見せたがゴムは反落、砂糖は更に下押して一九二二年來の新安値に下落した。三月の商品市場について特記すべきは中旬強調を呈してゐたものでも下旬に至り軟化して下落したことで、これは英、米、殊にアメリカにおける著しき金利高の影響であらう。

◇銅　銅市場最近の形勢は熱狂といつてもよからう。相場は二月末の十九セント半より猛然と更に暴騰して三月下旬には廿四セントといふ高値に達した。大戰後昨年まで十三、四セント以上にのびず極めて不振を喞つてゐた鋼の勝勢は實は今に始つたことではない。一ヶ年來生産者側はすでに二、三ヶ月先の物まで賣つくしてゐる有樣である。會社側ではこれ以上の相場は消費に打撃をおよぼすべしと見て相場を立てない位である。然らば相場暴騰の理由いかん（一）「需要」それは需要激增に伴ふ在荷減少で、この際チリーおよびメキシコの生産が多少にても減少を見こされるに至つた事も相當人氣の上に影響してゐる。チリーの減産は東大鋼山會社の戰災、メキシコは革命騒ぎの影響である。

金融業務關係の改正令は一段落

今度は無盡と信託令

銀行令の改正、貯蓄銀行令の公布、金融組合令の改正等で本府理財課の金融業務方面の懸案を一まづ解決した譯であるが、貯蓄銀行令は施行日未定のため施行規則をまだ公布してゐない。これも朝鮮貯蓄銀行が七月一日から開業することに準備が進捗しつゝあるので近く施行に對ぜ公布さるべく、又金融組合令改正に伴ふ金融組合規則は四月三十日付公布され、近く金融組合聯合會を各組合に送附することになつてゐる。これにより懸案のものは一段落だが、研究を要するものとして朝鮮無盡業令の公布等があり、これ等はまだ何等の具體案もなくこれからボツ／＼調査にかゝることになつてゐるが、現行朝鮮無盡業令は大體内地の無盡業令に準據してゐるので朝鮮の現狀に適用するには多少の改正を加へる必要があるともいはれ、信託業令公布は研究の結果でないと何とも斷言出來ぬようである。しかし信託業の發達と共に何等かの法令を必要とするのではないかともいはれてゐる。

社債計畫捗らぬ

四月の發行高激減

當分は尚も困難の模樣

内地證券市場は金解禁延期への思惑から四月中は漸落に向つて來たが、九日東京株式取引所入手の調査によれば四月中の新債市場は起債希望四十二件、四千四百萬圓と前月より一億四千餘萬圓の激減で、利廻りも若干高騰した結果、四月中に發債に成功したのは左の社債等のみで、いづれも既に延期されたものであり、發行條件は強含となり募債を見合せるに至つた。内譯左の如し（單位千円）

王子製紙	一五、〇〇〇
鬼怒川電氣	二、〇〇〇
日本郵船	一五、〇〇〇
東京電燈	三〇、〇〇〇
東洋拓殖	二〇、〇〇〇
勸業銀行	二〇、〇〇〇
合計	一二一、〇〇〇

しかし社債の如きは五月二日が償還期なので、募集不可能のため起債を見合せた一千五百萬圓を支出して一時償還し今後證券市場が好轉すれば一千五百萬圓の社債を發行して補足金を補塡することになつてゐる。なほ鬼怒川、東京の各二千萬圓はいづれも借替であるが、これ又五分五厘債の發行が困難なので、この狀況では當分社債の發行は不可能であり上半期中の發行は困難だとみられて來た。

舊債は舊債とし不動産利下

鮮銀の店長會議

鮮銀の鮮滿支店長會議は去る三、四、五日の三日間に亘り會議を行ひ、［illegible］

運合側が各地に遊説

申込百卅餘店

運合事務所では九日午後小委員會を開き、各地の形勢につき得たる情報を持ち寄り、意見の交換を行ふと共に今後の參加勸誘の具體的方法につき協議するところがあつた。參加申込店は九日朝までに約百三十餘店に達したが、なほ非合同側に對抗上近く各地に各委員が分擔區域を定めて參加勸誘の遊説を試みることゝなつてゐる。

新規店の加盟を拒絶

計算會社が

最近、運合計算に幾多の氣運が熟すると共に各種の業者は鐵道局の方針に從つて合同をはかるものが出て來たが、一方これの向ふを張る新規運送店を開業するものが現れ、これ等はいづれも朝鮮運輸計算會社に計算加盟および取立を依頼して來た。これに對して從來計算會社は定款に從つて引受けてゐたが、鐵道局はこの計算會社の態度を同局の小運送改善方針に違反するものとして考慮を促して來たので計算會社では八日重役會を開いて協議した結果、この際鐵道局の意志に反し、同會社に對して鐵道局が發行してゐるパスを停止されることとなれば年額約八千圓の不利益をかうむることになる等の點を考慮して、鐵道局の要求通り、新規開業店の計算加盟、および取立依頼はすべて拒絶することゝなつた。

特配はあつても漢銀に配當説

漢城銀行の特融一部擔保打切り問題は、昨年末中に解決する筈だつたのが今期に持越されたが、かくて最近の狀況は今期中には實現困難とも見られて來た。この結果若し今期末までに解決しないときは例へ前期の如く利益があつても無配とするか否やについて、重役間で密かに頭を惱ましてゐたが、最近讓相が昭和銀行のことから鮮銀要銀の例を遂いて特融を受けてゐても利益があれば株主の利害上配當してもよいとの意向を洩らしたので、漢銀では今期決算の上利益があれば配當を行ふことに傾いて來た模樣である。

コールは協定率下廻

八厘五毛出現

引締つてゐた東京コールは、九日翌日物八厘五毛と前日より一厘方低落し、東京九銀行の協定率九厘を下廻るに至つた。併し右は各銀行共遊資處分難に苦しんでゐる折柄だけに協定外銀行の放出によるものと觀測されてゐる。

砂糖六回賣値

砂糖は供給組合で第三回以來賣出し數量を極度に手控へたために最近漸く市中の不動品を一掃し、組合の賣出協定數量の消化が非常に順調になり第五回の賣出數量は期日前に賣り盡されて仕舞つた從つて供給組合では七日に至り第六回の賣値及び數量を左の通り發表したが價格は前回同樣の据置となつてゐる

一、精糖　二十二圓十五錢ピクル
一、耕地白　廿一圓九十錢七萬ピクル

小口積下請負を中止

釜山は結局實現模樣

岩橋氏の失言が祟る

六、七、八日の三日間は加藤課長が各支店長等々と懇談し、整理並に改出方針について協議したので最終日の八日は午後十一時におよんだ、しかして九日朝釜山を發ち（設）ハルビン宮崎、龍井村臨時派出所（鮮）安東、新義州、釜山等の各支店長が激減し打合せを行ひ何れも九日夜退城するが、交店長會議の結果、鮮銀の整理方針が各［illegible］

非合同側は先づ京城驛で行はれた京合支店懇談會で『現在各驛の小口扱び貨物の積下作業は鐵道局より委託されてゐる運送店組合が請負つてゐるため組合側では非常に迷惑をかうむつてゐる』と主張し同派の岩橋氏および増井氏が鐵道局要路の材料としたが、鐵道局はこれに對して組合が迷惑をかうむつてゐたなら早速返還させて他の希望者に請負はしめることが合理的な處置であるとし、非合同側が牛耳つてゐる釜山、および仁川の兩組合に右の旨を鐵道事務所を通じて通牒せしむるところがあつた。然るにこの報に接した仁川側では大恐慌を來し、川手、増井、太田の三氏が［illegible］

非合同派のバス惡用

發行停止か

非合同派のうちには承認運送店としてのパスを利用して、運合參加の妨害運動を試みてゐるものが多いが、鐵道局はこの行爲を鐵道局の承認運送店に對するパス發行の方針に反するものとして、これ等のものには一切パスを發行しないのみならず、承認店としての資格までも取消すことに肚をきめてゐる模樣である

鐵道局を訪問し大いにその輕率を謝すると共に諒解を求むるに努めた結果、鐵道局では中止すること〳〵なつたが、一方釜山でも近日中に組合會議を開き協議した結果、この際鐵道局の通牒に對しては何等［illegible］

燐酸肥料の効果注目さる

肥料智識向上し

最近朝鮮内農事知識の發達は肥料知識の向上を促し、窒素肥料萬能より燐酸および加里肥料の併用への聲が漸くいちじるしくなりかけた。加里肥料は從來おとるの哭を使用することによつてその補充が行はれてはゐたが肥知識の點では鮮内に最も進んでゐるとされてゐる湖南穀倉地方では加里肥料に對して本腰の需要が起こりかけたと同時に燐酸肥料についても同農家の積極的需要が起こりかけ、特に燐酸肥料の使用は毎年激增を示し今年は全鮮的に普及するに至つた。しかもその効果については從來窒素肥料のみの使用による缺陷より免ると共に收穫の上に非常な好影響を來すものと一般に信ぜらるゝにいたつた。朝鮮にては水原勸業模範場の試驗の結果過燐酸肥料の水稻に對する肥効は、過燐酸一〇〇、燐酸質逐七五、燐酸アルミナ三四、米糠八六となつて、内地とほゞ同樣の成績を示してゐる、近年燐酸の肥効については農會化學會で問題となつたが、これは沖積層の土壤に對する結果についての問題であり、恰も人體にヴイタミンが必要であるとて無［illegible］

やみにヴイタミンを用ひすぎても効果がないと同樣の問題であると見らるゝ

株式

引際を賣られ弛む

前場　八日後場焦付の折柄、今朝も阪地の變りなき商狀を入れて不寄に寄付きアト阪地の好調につれ東新は百四十圓臺を復活した併し高値には依然利喰的賣物現はれ引際は小弛みに一段安を示して取引所大新五十錢安東新七十錢安であつた

後場　前場引際小弛みし機先を制されたが、全く乘出さず只東新一本の寄に寂しく初まりアト阪地の無氣力に前節は弱含みを呈してゐたかくて昨後場止に比し大新七十錢安東新一圓安であつた

弱氣配で全くの不勢

氣乘り薄で暫くは曇天

解禁は早急に斷行されないであらうと云ふ觀測が漸次濃厚となり解禁そのものに對する不安は稍立消えの狀態である、併し目先の利害でなく財界といふ大きな點から考察すれば解禁期が遲るれば遲るゝだけ貿易相場の恢復は期待出來ず從つて貿易の改善も財界の好轉も望み離いと言ふことになる、かくの如くなので解禁を中心として人氣は益々萎縮し外米の注文は皆ふに及ばず地場通も全く手の出し樣がなくなり株は安値の突込買りも又賤入買ひも手控へられるより外ない狀態で此處當分は往來するより外ない狀態であらうと觀測されたものもあつた

安値の出る迄は立直るまい

解禁の再燃以來相場は無碍に崩れ仕手は全く疲弊の底に落入つてゐるので買氣は漸次萎縮し昨今の取組は極度に減少し從つて相場も熱を帶びない凡調を繰返し此際當分は何れに轉ずるかわ皆目不明の有樣である、何分四圍の事情にモウ一段ハツキリした處がないので仕手の腰を據はとけず戻りは依然賣られ勝となり相場も自然伸悩むの外なき狀態である、かくの如くなので此邊現在の悪材料を訂正すべき何か材料が出るか或はモウ一段の安値を出現せぬ限り相場の立直りは至難であらうと觀測する向もあつた

割高觀から安値出現有望

現物が相變らず暗憺としてゐるので共同に何等の新味も加はらず相變らず一高値の小往來を續け强弱

亂高下

煎れと利喰て

前場　昨後場阪地の轉圏に應へて保合から上鞘れると見る買方が喚起して先物二十七圓十九錢と新高値に吹き上げて寄付いたが、今朝は阪地が更に四十錢と上昇れを報じた爲め賣方の狼狽煎れと新規の買進みに中物廿六圓六十七錢先物二十七圓廿一錢と十二錢高に寄付き前場の反り賣りに二節三節は一寸伸悩み商狀を呈したるも阪地高を好て⑤⑧等の買進みに五節は四十錢と更に躍騰せしアトは買方の利喰急ぎと阪地の一服商狀に九節は二十五錢と氣崩れを演じ三十錢と亂高下を呈して前場を終つた

一時小弛み跡跳返す

後場　前場亂高下の折柄、後場は先限二十七圓二十六錢と前止りに比し變りなく寄付きたるも、アト押目の買物と阪地のヂリ高に二節二十七錢から四節は更に三十一錢と跳返し結局堅調の如く大引した

大勢から見て押目買が得策

内地米に比較すると未だ割高に在る鮮米として此のまゝ本質的に立直るかは疑問とすべき點もあるが直るかは疑問とすべき點もあるが鮮米は内地米よりも割高を持續するにして、鮮米が内地米より割高を持續するは今に始つた問題でなく昨年の出來秋以來割高で押し通して引は不引合勝であつた、然るに鮮内へ於ける正米の趨勢を見ると定四、五十錢しか下げず米自體の暴落の素質を少しも認めない事は之れ丈け凶作況の米として下値を

◇たとへ高くなるにしても容易に舞ひ上るにはまだ時期が早いから急がず慌てず押目を狙ふて買ふ事が得策だて

京城白米値上

一キロに五厘方

京城精米組合及府公設市場では府内の白米小賣相場を九日から一キロにつき五厘方引上げとに決し小賣値も同樣五厘方の値上り見かくて玄米高で苦しんでゐた精米業者は辛うじて採算が出來ることになつた譯であるが、目下玄米は石二十五圓三十錢を唱へてゐるから、八斗七升止まりとして精白賃一圓五十錢を見込むときは漸く一杯々々といふ採算狀態である

買方の利喰て叩かる

前日來阪地の強騰と京城地場筋の買出動に提灯筋の買氣を煽つた相場は今朝先物二十七圓四十錢と更に新高値へ吹き上げ確かに商勢一變の觀を呈したが引際に至り阪地は依然手堅き商狀を維持せるに拘らず當所のみが三十錢から二十五錢ともろく崩れた、これは別に軟材料が出たわけでなく只阪地の伸悩みを眺め買方が利喰ひを急くに至つた結果である從つて、差詰り七圓小隊まで押すと又利喰筋の買直しで引返すものと觀測されてゐた

代を頭過して…

乏しき事を暗示せるものと云ふより外ない、しかして見ると最早米山時代を通過して那々鮮米界に入り値地の資物は相場の如何に拘らず品薄を餘儀なくする時期に直面すると米として此邊手堅き商狀を繼續するは當然でその正米より割安を叩いて居る定期としては押目買ひが得策だと云ふ玄人筋が多い

仁川の正米を買付けるより外ないが全く稀な現象で如何に産地が正米の鮮物薄であるかゞ窺はれると同時に今後仁川の正米は京城其他の割高場へ移動するかも知れぬと見られてゐる

四月中の主要港廻米減

四月中主要六港廻漕の米は三萬七千四百十六屯で前年同月に比し一萬九千屯の減少を見た、大體において前年より減少してゐるのであるが本月として上旬中は買上米發表等により相當出廻りがあつたが併し中旬以後は相場頽落の爲め鮮内出荷不振に陷つたものである、尚各港別數量左の如し

釜山	五、七二〇（トン）
群山	九、四五九
木浦	六、三八二
仁川	一〇、〇四九
鎭南浦	五、三五〇
元山	四五六
合計	三七、四一六（トン）

産地正米は品薄

水原より仁川に正米の買物が入り込んだことは既報の通りであるが今朝は又京城方面から當用筋の買付が勢ひに入り込んでゐる、毎年秋頃には京城方面の小賣商が白米の原料として仁川に正米の買付をすることが多いが現在としてははめずらしく殊に水原其他の米産地から

正米

仁川　定期高に比し内地との取引は振はないが何分産地の出廻りが極端に減少せる際とて僅かの買附米にも値を附られ易く從つて今朝は⑲⑪三等二十六圓六十錢四等二十五圓八十錢石拔三等二十七圓六圓五十錢穀尾石抜三等二十一圓四十錢四等二十四圓二十錢⑦四等二十七圓八十錢精組合一等白米⑬二十七圓八十錢と、前日より更に一二十錢高を唱へ前日より更に一二十錢高なるも何等寄合い應ずる向きなき狀態であつた

釜山　各地期米の奔騰に人氣引締まり引續き正米筋の手當やゝバラ買ひ多く氣配も被切買はれ

大邱　政府の第二回買上げ說と殘存米減少說に各地共一齊高となり人氣は硬化し早くも氣配卅錢高を唱へ穀良廿五圓八十錢神力廿六圓十錢高見當を唱へ小口乍ら相當の取引があつた

群山　大阪の暴騰を入れて市場人氣引締り、又殘存米減少說が相當多く市場は活氣を見せたが内地よりの買注暇念に商値は變戎して買はず、結局十錢高見當とダレ丸七三等廿六圓丁度四等廿五圓五十錢處を唱へ人氣程の取引はなかつた

株式公債　賣買　古川株式仲買店　京城黄金町京取市場　營業案内相場表送呈　勸業債券　融金

株式（九日）

[illegible]

大株短期

[illegible]

東京現株

[illegible]

期米（九日）

[illegible]

穂落

鮮銀の加藤總裁といへば、何でも自分のいふ通りやらねば氣がすまぬ人、▲支店長會議も、從來の型を破り、支店長連が入々と一々相談、八日は遂に午後十一時におよんだ、總裁の精力もさることながら、お蔭で支店長連夜おそくまで大弱りだつたと▲流行の特融一部擔保免除今だに片づかぬ、併し利益があれば今期は配當をするはらだと特融を受けてゐても配當してもよいといつた當局の言は怪しからぬ、國家に損害をかけてゐるのではないか▲非合同の岩橋一派、勝手な熱ばかり吹いてゐたが▲ついに尻ッポをつかまれて▲お饒さまで飯ぞへ食つたのが釜山の承認店組合▲鐵道局の通告に應答しないなどと不意呼れて出たのはいいよ上點▲天に向つて唾したもの▲好與懲▲運送屋さんほど鋼をしめてかゝらんと、とんだことになりますぜ

海外經濟電報

倫敦銀塊	二五片一六分五
紐育銀塊	五四仙一六分一
英米爲替	四弗八五仙一六分三
對米爲替	四四弗四八分三
米棉	十錢安
印棉	一八〇弗二分一
スチール株	一三九弗二分一
アナゴンダ株	[illegible]

一、鮮銀狀況（八日）

發行高	一、二六〇八六、三〇〇
正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]
限外發行	[illegible]
貸出高	[illegible]

東京コール	八九
翌日物	八厘五毛乃至一錢一厘
無條件	九厘乃至一錢一厘
月越	九厘乃至一錢一厘

對外爲替　鮮銀建値（九日）倫敦一志一〇片八分三、紐育四四弗四〇分三、上海七二兩八分七

つよきよわき

期米　相場の地合は確によくなつて來たこれでトン〳〵と驅くなりさへすれば買方は占めたものだが

▲相場の地合にほれて強氣も再び買つくと擔行機見たいに直角返りとくるので買方も油斷は出來まい

▲開けば今朝先物が二十七圓四十錢から二十五錢と脆ろく崩れたのは幾分その氣合みだとか

株式　鮮銀が依然暗憺として氣勢は全く寥寂し毎日期待のない不調を繰返してゐるのである

▲何分東新も百四十圓臺に折角上がつても戻りはうられまた歸門外に出されるといふ仕末である

▲解禁をしないといふことは目先き遠には好都合かも知れぬが大勢的から考へて見れば解禁しないことはかへつて大不安であらう

期米（九日）

[illegible]

仁川

[illegible]

町内延べ（九日前場）

[illegible]

鮮内延べ（九日後場）

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪批米喚合

[illegible]

大阪綿絲前場後場

[illegible]

京城手形交換高　九日

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

義人俠勇實録　後藤半四郎（179）

桃川如燕口演　野口紅涯畫

市太郎主從は目出度く本望を遂げて、朝比の邸を出る、同時に邸は一面の焔となつてしまつた。時しも後藤が半『猿殿、諏訪殿は吾々の仇、いかゞいたした』猿『もう逃げたことゝ思ひます』半『それは殘念、なれどどこで手間どるか』時は、又足輕共が押し寄せて參る早く引揚げろ』と城の後をさして行く折柄、バツ〳〵〳〵といふ蹄の音が後にきこえて、馬上にも來る一人の武士、闇夜といひ、殊に雨が降つて居ますから路は一段と暗い。それにこの馬上の武士は何者であるか分らぬが、後藤が、フリ向いた時に〇『それへ參るは何者だ、拙者は諏訪殿である、今宵の騒動につき、これより本丸に參らねばならぬ、口をとれッ、諏訪殿で來るぞ』かきいて天の助けと跳

い』猿『アハゝゝゝうぬの様な匹は腹の魚にくはれて死んでしまへ』『とたんをひつかけた』猿『うぬッ』と呼んで岸に手をかけた諏訪をおうしがつかんで、半四郎の前に投げつけた半『おのれ覺前、おのれが非を嚙はんため、又人の大小を嚙はんため、よくも水に沈め、獄屋に入れ、嚴を惱つて殺さうとしたな、てめえ如きは人間の屑、諸人の苦しみの種、天に代つて成敗する』と抜き打ち、他愛もなく覺前の首と胴ははなれてしまつた半『猿、不義の家は必ず餘殃あり、おのれに出でておのれにかへる、さて追手がかゝると厄介、不意の狼狽をもせねばならぬ、一刻も早く退散しやう』と、そこで一同、猿吉のところへ立寄つて大いに喜び合ひ、それから夜に日をついで道をいそぎ、稲荷山の稲荷緑兵衛父子をたづね、これまでの事を話

んだ後藤。また、おうしは、ワカ〳〵とそのそばにかけより、後藤は輕く馬の口をとれ、足をとれとは言へてスーッと引立てた。この馬の前足をムヅと掴きつた。『待て、いはぬ』とし『エイッ』といひながら前足を肩にかけて『ト』と振ふたが、サツト投げた、騒ぎ共に諏訪覺前は二の丸の濠の中へ水音高く沈んだ。いや覺前も驚いたが、猿も驚いた。ほりの中の魚は地獄だ、この方を諏訪覺前と知つてしたのか、何れにしても、とにかく助けてくれ』呼はりながら鞍壺から離れたと見えて、馬は岸へあがらうとする。それが邪魔になつて、覺前は岸へ上がることが出來ない。やうやく岸に泳ぎついて石垣に手をかけようとすると、ダイと頭をついてつゝぱなされたからブクブクと沈んで浮き上がり、覺『なに者だ、この方は人に怨みをうける覺えはない、諏訪覺前だ、はやく助けろ、ウーン苦しい』ろし『諏訪家の家老、諏訪覺前だからするのだ。人に怨みをうけるおぼえがないとはいはさぬ』覺『うぬッ、殘念』半『諏訪の湖の返報だ。僕の泥水を腹一杯にのむがい

すと大變喜び、祝宴を開きました。後藤は市太郎を連れて一旦箱江戸に戻り、おうしの親の定五郎に始終の話をする。更に高田に大學を訪ふて、その好意を謝し、市太郎、久内、猿吉、おうしをつれて江戸に出で、後、市太郎主從は本國に歸し、自分は再び讚州丸龜に歸つた。さて市太郎は越前國鯖江に歸つて、亡父誓十郎の仇敵覺前を討つた旨を届き、天晴れとあつて、めでたく越前家より歸參を許され、父の跡目を相續した。おうしと久内は夫婦になつて市太郎につかへた猿吉は半四郎について武藝をさため、天成の怜悧さで以てその上達早く、かたはら學問も出精して文武兩道に通じ、半四郎にもおとらぬ人物となりましたので、諏訪家を譲つて、猿吉改後藤五右衛門の名跡を相續させました。半四郎は名利に恬淡、總澤の出ですから、高野山を假として靜かな一生を送つたと傳へられてゐます。讃州丸龜地には、まことに珍しい豪傑でございます。恐らく御みつゞけました後藤半四郎の傳記、これをもつて大尾といたします。（をはり）

京城日報
本紙朝夕刊十六頁

醫藥治療秘法全集

一冊 一圓五十錢

人類救世の大寶典 本書完成紀念特價大提供

●權威ある博士學士其他數十名述●醫藥の調合調劑等誰にも出來る民間醫療救劑の處方を始め全國新聞紙上にて家庭治療實驗例大募集の素人療法及び諸病全治體驗の奇效藥を公開せり此本一冊あればドンナ田舎に居ても萬病の自宅治療が出來る調合一家一冊なくてはならぬ世に又と得難き有益書である

[illegible]

●右は本書內容の一部であるが病名はイロハ順に記述してあるから胃病なればイの部を見れば誰でも直ぐ其病名と其療法と其良藥を引く事が出來る別にイロハ順に索引付けて引ける樣になつて居る實に他に類なき自宅療法の大寶典である

●一家一冊なくてはならぬ大寶典四百餘病の自宅療法書一目一字千金活用自在而も總紙數實に六百數十頁の大冊子家庭の重寶として子々孫々に傳ふべき大寶鑑今回完成記念として壹萬冊限り特價大提供す……賣切れぬ內直に申込まれよ……特價後は定價に復す……

■全壹冊定價金參圓也の處特別大提供割引値段全壹冊只の金壹圓五十錢

送料內地金十八錢海外實費申受く內地代金引換金二十八錢增し●必ず此新聞名御記入ハガキにて申込次第直に發本す●不要の時は返金を保證す……

●本書完成記念として下記の書籍二冊特別同封無代送呈す（但シ特價一萬冊限りとす）

■家庭實用百科全書 全壹冊定價金壹圓五十錢也

■鼾無痛藥無即治療法 全一冊定價金五十錢也

●家庭實用百科全書の內容一部であるが應用と製法、家庭の諸心得、虫よけと其注意、用法、洗濯糊つけゆのし、しみ拔と其注意、保存手入と其注意、美容と其効果、食物と其注意、漬物と其注意、藥効ある食料品、氣象と體育、其他家庭で誰でも出來る必ず覺えて置かねばならぬ事數百項を詳述せり日常必要な事でドウシテヨキかに迷ふた時ドンナ事でも此本を一見すれば何んでも手早く解る實に重寶至極な本です此本一冊でも金壹圓五十錢は迚も安い其上に■醫藥治療秘法全集と■鼾無痛無藥即時療法と三冊差上げる譯だから申込殺到目を廻す程の賣行である壹萬部賣切れ近し希望者は彼是と迷はず今直ぐ申込まれよ（送金は振替口座に御拂込になれば最も安全であります）

●發行所 東京市京橋區南傳馬町二丁目三番地 廣友社出版部 振替貯金口座東京三四四五壹番 賣捌 東京神田表神保町東京堂 文堂北隆館東海堂其他

新刊 鈴木文子著 中村不折畫伯裝幀 定價壹圓八拾錢 送料十二錢

源氏要覽

（再出版來）

東京朝日評 源氏物語が難解なのは古文であるにもよれど事實が複雜してゐるからで其關係を知るには本書は除難助けになる、この種のものもこれまでにないではなかつたがその內で本書は最も整つたものと云へる、學者の座右に備ふべきものゝ一つであらう。

讀賣新聞曰 源氏物語の登場について一々其人物の系譜を作り各人物の關係を一目瞭然たらしめ源氏研究の興味と便宜とをいやが上に增大せしめる創新なかつ勞苦の多い著作で『桐壺卷系圖』を初め五十四帖の子孫の上質紙五十四枚に印刷し尚『紫式部系圖』『紫式部略譜』『系統系圖』『大內裏圖』『主要人物書目』『主要人物官職表』『研究家系統圖』『明治以降研究註釋書目錄表』其他關係地圖二葉など何れも前人未拓の詳密な研究結果に成るものが多い。

沼波瓊音著

徒然草講話 價貳圓八拾錢 送料二十二錢 第六版

沼波評註 徒然草 本書は徒然草の全部を徹底的に解說したるもの斷じて他にあらず。 特價金壹圓 五月二十日限り 送料金拾二錢 二十一版

發行所 東京市神田區表神保町二 大阪市東區博勞町五丁目 修文館 振替東京二六四四 大阪四七一

本店 京城府南大門通一丁目十四番地 電話光化門長七六〇番 振替口座京城二〇五番

株式會社 **漢城銀行**

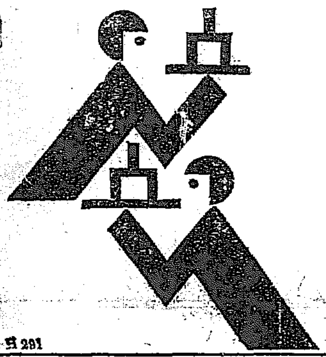
取締役會長 白完爀 專務取締役 堤永市

支店 南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

醫學博士 二宮亮吉

産科 婦人科 **二宮病院**

京城壽町四一 電本二二〇一



牛乳 陸軍御用 官民病院御用 **荒井牧場** 電話本局一〇一四番 七三〇番 牧主 荒井初一

京城 **電機學校**

豫科＝小學校卒業程度入學 本科＝高等小學二年修了程度入學

京城府古市町 電話本局貳參貳番 振替京城一二五五六番

資本金五百萬圓

朝鮮火災

本店 京城朝鮮

京城明治町 **森書店** 振替京城 電本局三〇三

新着案內

[illegible]

寫眞機械材料（目錄進呈）

岩瀨寫眞機店

京城本町一丁目電車通 電話本七五五 振替京城七八八番

品位のハオー **霸王号**

價格のセンデン **宣傳号**

品質價格を以って

全日本輪界に君臨し

最優最廉を宣明す

製作品目

ケント自轉車

ホドソン自轉車

鬼タイヤー

富士チエン

富士ペダル

富士ハブ

富士ブレーキ

製作所 大日本自轉車株式會社 （日米商店直營、投資額二百二十萬圓）

第一工場 東京市本所區業平町

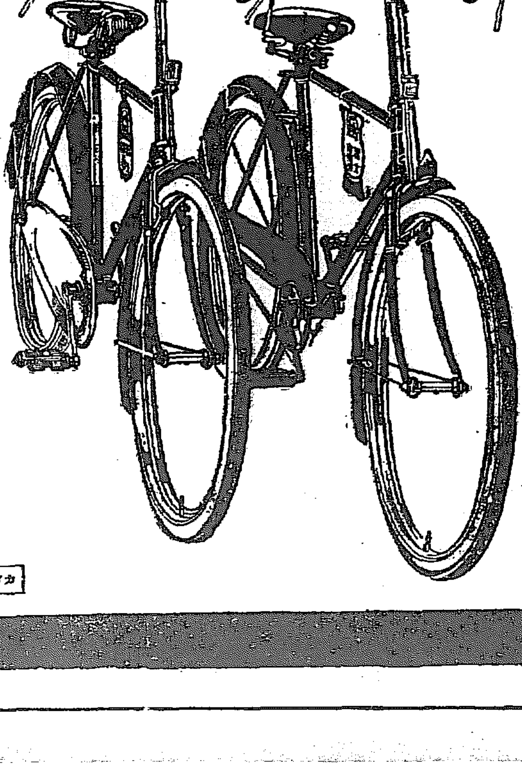
第二工場 東京市外吾嬬町

第三工場 大阪市東淀川區本庄町

發賣元 株式會社 日米商店

東京市銀座 福岡市博多 大阪堂島濱四 京城府黃金町 名古屋矢場町 臺北市本町一

全國都邑所在最寄の販賣店へ御下命を乞ふ

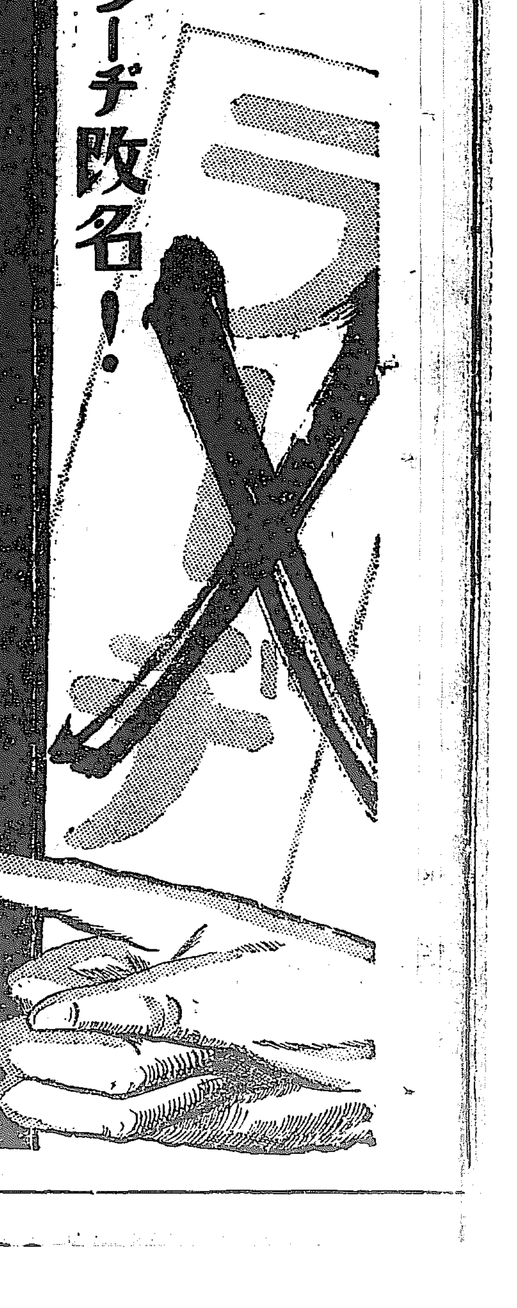


カタログ進呈

名實共に日本一

富士 自轉車

ラーヂ改名！



解釋付留保は議會無視も甚しい
不戰條約問題で貴院の一部に 政府の責任論起る

【東京電報】不戰條約問題に關し政府が解釋付留保によつて解決を期せんとするの態度を決したるに對し貴族院昭和倶樂部方面では左の論據の下に政府の責任論を唱へ出した

政府が本條約中の字句に對し假りに留保を附することとなつても何等約の精神は認むるのであるから對外的には左程重大なる影響を及ぼすものではないと信ぜらるゝが、對內的には內田伯の責任、延いては田中外相の責任論の起るは當然のことである、政府は去る議會に於て議會ある毎に憲法違犯の疑なきを言明しインザネームスの字句を『國家の爲めに』との假定譯を附したのであるから樞府の硬化に依つて政府は輕々に議會無視の行動に出でたと云ふべく濟南事件滿洲某重大事件等明かに議會回避の態度も見える際ではあり政府の對議會責任は斷じて不問に附し得られない

といふにあり一部では本問題の解決をまつて政府に對し何等かの意思表示をなさんとの說あり、この成行き頗る注目されてゐる

貴族院は越權不謹愼である
正義は全てに勝つ 政友會の議會報告書

【東京電報】政友會の第五十六議會報告書は九日總務會常議員代議士會等の各機關の決議を經て左の如く發表された

第五十六議會 政權を得るかに觀察すれば民政黨は卑劣なる手段を弄して少數橫暴を敢てしたに拘はらず、豫算案其他の諸法案は悉く貴衆兩院を通過した、之を豫算案に就いて見れば教育の改善、産業の振興、交通運輸、通信機關の完成等に要する新事業費を始めとし陸海軍司法遞信四省關係官吏の待遇改善に要する社會政策的新經費に至るまで我が黨多年の主張であり又新時代の要求に副ふものを悉く計上し得たのである

之れ全く政府 は行政整理に忠實に努力し豫算編成該よろしきを制した努力の賜である、然して此の豫算案の成立は國民の要望する處であるにも拘はらず民政黨は修正意見おも放棄して無責任なる豫算編上論の闘爭に終始したことは明かに國民の期待を裏切つたものである然し第五十六議會は決して平和なる議會ではなかつた乃ち民政黨は何等の政策を掲げずして單なる倒閣の盲動を敢てしたのである、第五十六議會に於ける民政黨の態度は之を三つに分けることが出來る暗黙戰術はその一、議事妨害はその二、貴族院の勢力悪用は即ちその三であるか然し乍ら

民政黨のこの 暴挙も遂に正義に勝つこと能はずして凡ゆる法案は大多數を以つて下院を通過した、民政黨の變心失望は哀れむ可きものであつた之を要するに民政黨は以上三段の策動によつて倒閣に盲動し貴族院の一部は之に策應し更に他の議員を遂して質問を打切らしめず、討論を用ひしめずして國民生活そのものに直面した諸法案を審議未了にしたことは如何に辯明し如何に說明しても民政黨は自ら貴族院らしからぬ不謹愼越權の行動を敢てしたと斷せざるを得ない、貴族院は國民自體の投票に依らず又解散を受けぬ政治上の特權的地位を金城鐵壁に立籠つてその特權的地位を悪用し國民の投票によつて當選し解散を甘受する下院に於て

多數を以つて 通過した法案を審議未了となすが如き極暴越權の態度を改めざるに於ては國民は貴院を悪用した民政黨を呪ふと同時に之に弱せられた議員の態度を糾彈するであらう國民代表の府たる下院に於いて多數の支援を受くる現內閣は他の勢力によつて微動だにするものでない今や波瀾重疊究まりなかつた五十六議會は終了して豫算案並に各種法案の實施期に入つた現內閣の責任は總て重且つ大を加えたと同時にその前途は洋々たるものがある我黨は益々友黨各派との提携を密にし渙渙たる意氣を以つて國家國民の爲めに最善の努力を致し**昭和新政の上**に一層の光輝あらしむる決心と覺悟とを持つものである

政友會役員指名
九日總裁から

【東京電報】政友會の常議員會々長以下各役員は九日田中總裁より指名發表された

常議員會々長 松浦五兵衛
副會長 前田龜治 鈴木陸 土井權大
黨務部々長 [illegible]直太
副部長 松本君平 坂井大輔
理事 東沼庄平 三浦數平 以下十二名
遊説部々長 [illegible]爲久
副部長 原惣兵衛 川口義久 加藤知正
理事 丹下藤十郎 以下十一名
通信部々長 安藤正純
副部長 工藤十三雄 野田俊作
理事 森醒祖 篠原和市 以下八名
政務調査會々長 山崎達之輔
副部長 福井甚三 高橋熊次郎
理事 胎中楠右衛門 加藤鯛五郎 以下十四名

伊東伯乘出さん
露領漁區問題

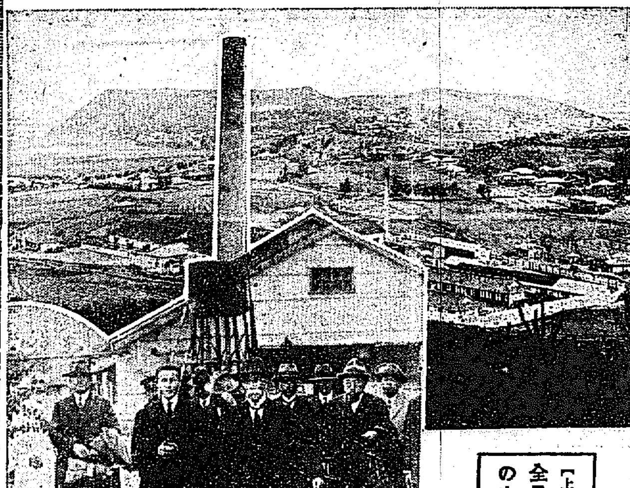
【東京電報】露領漁區問題に關する日露協會と島德一派との紛爭は今なほにらみあひの姿で解決をみないがその影響するところは日露協會役により得たる我權益の消長に關し、その間ロシア側の赤化運動の危險もあり數千の漁夫の死活に關する問題となつたので貴族院方面においても漸く問題の解決に促進の聲高く田中首相も事態につき深く考慮するところあり專ら國家的立場よりこれが解決方につき努力し居るものゝ如く一方常務より調停に當たつてゐた杉山茂丸氏の手では解決困難の模樣で結局伊東巳代治伯をたゝしてこれが解決を仰ぐこととなり伊東伯も事態の重要なるに鑑みいよ／＼これが解決に當たることを承諾したと

總督の湖西巡視 【五】
忠南製糸
木公

山梨總督は今回の巡視において二つの製糸工場を視察された。一は大田の郡是製糸工場であり、他は鳥致院の忠南製糸株式會社の工場である。前者は改めてこゝに說かずとも、その名は既に知れ渡つてゐる。然るに後者は成樂遠氏外十五名の朝鮮人により資本金五十萬圓を以て、大正十五年三月二十二日に設立したばかりのものである。しかも今日までの經營は既に順調に進み、創立當時繰糸釜數が百に過ぎなかつたものが、現在では百七十を備へてゐるがなほ五十釜增設工事中である。繭の生產額は一萬五千斤から四萬斤に進み、その金額は二十一萬四千五百圓から五十六萬圓に增進してゐる。從業員男女合せて二百九十九人、總數せる女工も働きを繼續する狀態に進みつゝあるといふ半島人によりこの種の事業が成功裡に經營され、好結果を納むることは誠に喜ばしい限りである。

餘錄

成る程これは氣がきいたなと思つたことは、大田と鳥致院とにおける郡是の工場を視察して、これの設立の材料は土地の生產品を用ゐる事であつた。いづれもその設立者にこれを說明してゐる、保護工場の如きはその生產數量および價格までも記入してゐた。この周到なる用意には、恐らく總督も喜ばれたことであらうと思ふ。それから利川における砂防工事の結果河底が一年に七寸もさがつたといふことを聞いた。これは、何ともいはれぬうれしさで一杯になつた。（終）



【上】忠南製糸會社全景と【下】巡視中の山梨總督一行

京城驛御到着の山階宮殿下【九日午後八時四十分】

小作官の設置 貸地價の修正
財務、殖產關係の知事會議指示事項

知事會議に於ける財務、殖產兩局關係の總督指示は左の通りである

財務局主管事項

一、貸地價の修正

過般市街地稅令を廢止して之を地稅令に統一し市街地と農村との負擔の權衡を圖ると共に市街地に準ずべき地域內の貸地價を修正して負擔の公平を期することとせり而して之が地價設定に付ては遂に一回の調査を了したるも新地價公平適實を期するが爲昭和四年度に於て更に貸地に就き精査を遂ぐると共に土地に關する事情に精通する者に地價設定上必要なる事項の諮問する等之が實行過誤なきを期するを以て各位は克く意を體し之が實行上遺憾なきを期せらるべし

二、滯納處分の執行

滯納處分の執行に付ては從來數次注意したる所なるも今尚往々にして（一）差押及換價手續の適切を缺くもの（二）處分すべき物件の選擇其の宜しきを得ず滯納者稅額に比し著しく多額の價値ある物件を處分したる等の事例あるを以て之が執行に付ては適切なる指導監督を加へ以て過誤なきを期せらるべし

殖產局主管事項

一、小作官の設置

小作制度の良否は農業の消長に重大なる關係を有するを以てさきに臨時小作調査委員會を設置し其の調査に基き現時の小作慣行中最も改善を要すと認むる事項に付本府の方針を指示し置きたるが之が趣旨徹底を期する爲本年度に於て道に小作に關する事務職員を配置することとしたるを以て各位は職員設置の趣旨に鑑み之が活用に努め以て農業の健全なる發達と農民の生活安定に付萬遺憾なきを期せらるべし

三、田作の改良

產米の輸移出額は逐年激增して昭和二年產米は大約七百四十萬石に達するの盛況を呈せるも一面粟、麥類、外米、其の他雜穀、豆類等の輸移入額亦逐年著しく增加し最近は年額四百萬石內外を算するの狀況にあり而して試驗場調查の結果に依れば此等雜穀の輸移入額は技術上極めて容易にして若し指導其の宜しきを得んか鮮內に於て自給することは難事に非ざるを以て從來改良の澤澤かりし田作地方の農民の經濟を向上し併せて雜穀の輸移入を防遏するの目的を以て本年度より田作に對し特に補助金を交付し之が改良增殖の途を講ぜんとす仍て適切なる計畫の下に之を實施し其の實績の擧揚に於て萬遺憾なきを期せらるべし

三、畜牛の增殖獎勵

鮮內農業經營の基礎を一層鞏固ならしむる爲畜牛の增殖を圖るの緊要なるを認め昭和四年度に於て新に國庫補助金を交付し畜牛の繁殖用牝牛の購入、生產獎勵技術員の設置を爲さしめ又地方に畜牛共同經營の事業を經營するものに對し其の事業を助成し以て畜牛增殖の目的達成に遺憾なきを期せらるべし

四、鰮油品質の改善

近時鰮油漁業の勃興に伴ひ當業者中には往々粗製濫造を敢へて爲す者あり斯業の發達上遺憾の點少からざるを以て之を改善せんが爲昭和四年度より鰮油の輸移出檢查を施行することとし目下準備中なるが斯業の改善は單に製品の檢查のみを以て能事畢れりとすべきに非ざるを以て當局に於ても當業者の製造技術の向上、製造設備の改善等に關し適切なる指導獎勵を爲すと共に一面克く檢查機關との連絡を保ち以て鰮油の品質改善向上に於て萬遺憾なきを期せらるべし

五、水產の試驗調查

水產に關する試驗調查に當りては克く斯業の狀勢と地方の實情とに鑑み最も適切なる事項を選定すべきものなりと雖も地方に於て選定せる項目中には往々既に他の試驗場等に於て試驗又は調查を爲し其の成績の分明せるものを選定せる例あり此の如きは徒に經費と勞力とを空費するに過ぎざるを以て常に本府試驗場及其の他の試驗場と密接なる連絡を保ち試驗及調查項目の選定に當り萬遺憾なきを期すると共に又一面收入に重きを置きて之を選定するが如き弊に陷らざるやう留意せらるべし

六、漁業の取締

魚貝藻類の蕃殖保護、漁業秩序の維持並に正當漁業者の保護を全うするは水產業の發達上重要なるに拘らず現在に於ける漁業取締は甚だ徹底を缺くの狀況に在り是れ主として優秀なる漁業取締船の缺乏に因るを以て各道に於ては財政の許す限り優秀なる取締船を新造し以て漁業取締上萬遺憾なきを期せらるべし

七、器械製絲工場の設立並に增釜

鮮內器械製絲工場の設立に關してはさきに通牒に依り指示したる所なるも其の實行方に付尚遺憾の點なしとせざる地方あるを以つて之が徹底を期すると共に既設工場の增釜に付ても該通牒の趣旨に準じ嚴重なる斯業の進展を期せらるべし

山階宮殿下 昨夜京城御到着
山梨總督以下多數御出迎申上ぐ

山階宮殿下には九日午後八時四十分京城驛着列車で御入城遊ばされた、驛頭には山梨總督、金谷軍司令官をはじめとして松井府尹、各局部長、渡邊知事、師團司令部各部長、各會社首腦者百餘名何れも禮裝の姿を見せて九日午後八時四十分京城着列車で御入城遊ばされる山階宮殿下御參加の陸軍士官學校教授部長鹿東太郎少將の統率する士官候補生總數百六十名御出迎へ申上ぐべく構內に待つてゐる、列車が京城驛に到着するや殿下には特別室より御下車あらせられ補導長の先導で貴賓室に御少憩、こゝで山梨總督、金谷軍司令官、外出迎への士に一々御挨拶遊ばされ自動車で御旅舍なる七十九聯隊將校集會所に向はれた

記者は同驛構內を水色晝で御出迎へ申せば學東少將は殿下の御近況に一行について語る

我が士官學校は永年滿鮮に於ける戰蹟の視察を試みんとしたがその都度色々な事情のために『はゞまれて居た』今回幸機を得て士官學校將卒以下生徒百五十餘名をもつてこれを組織し第一回として擧行した譯である』

◇山階宮茂麿王殿下にもこの觀察團に御參加されて居られるが殿下には昨年御成年に達せられ目下和歌山の第六十一聯隊に御在隊、來年の七月の中旬御卒業の御豫定である、殿下にはこの御旅行中幾多の戰蹟を御視察になり非常に御滿足の御樣子である、殿下は山階宮殿下の御末子であらせられ、その御立派な嚴格な御日常には我々は只感心申上げる次第である

◇一行は卅日大連に渡し旅順、奉天、安東を經て京城に來たが東京を出發して十七日目である

總督府へ御成り

山階宮茂麿王殿下には十日午前十一時總督府に台臨あらせられ總督室に御休憩遊ばされ其際山梨總督より朝鮮施政一般、朝鮮事情の言上及び朝鮮の風俗習慣等の印刷物を獻上し、それから總督官邸および總督官邸內を御覽遊ばされ直に總督官邸の午餐會に御出席遊ばす御豫定である

一應御下渡を奏請し修正御諮詢を仰ぐ
六月の實施には間に合はん 問題の拓殖省官制

【東京電報】拓殖省官制問題は七日の樞府精査委員會の總會に基づき八日首相官邸に田中首相以下關係閣僚會合してその善後策を協議したが名稱變更については閣議で更に研究し又組織變更についてはこれを地方部により朝鮮局その他を設くるより法制局、拓殖局にて審議し樞府側の諒解をうることになつた、從つて右の如く樞府側と充分交渉を重ねて樞府側の意向を參酌し修正を加ふることになつた以上、今後樞府側と政府の意見が一致したらその時御諮詢案の御下渡を奏請し改めて修正案の御諮詢を仰ぐ事となるはずで、何れにしても右官制は政府の希望通り六月一日の實施までには間に合ふよう樞府の通過を見る事が出來るであらうといはれてゐる

川原議長重態に陷る

【東京電報】衆議院議長川原茂輔氏は議長就任當時胃腸病に罹病であり健康を氣遣はれたが過般來病勢再發し目下高輪三田の自邸で療養中數日前より病勢頓にあらたまり腎臟炎の疑ひあり九日帝大の眞鍋博士の診察を受けてゐるが病狀面白からず近親者その他病床につききつてゐる

協贊會副會長辭任
後任は役員中より選任

朝鮮博覽會京城協贊會の副會長白寅基、西崎源太郎兩氏はこの程松井會長あて副會長辭職を申出たその理由は西崎氏は長らくの病氣であり、白氏は事務繁忙に向ひつゝある協贊會の職に當たるはその職に堪へずといふにあり、白氏は自己身上の都合で辭するものであり協贊會では兩氏辭任を諒として、近く役員中より副會長後任を詮衡する事となつた

九氏の辭表問題
府尹は圓滿解決を 希望し善後措置を考究

道路問題で辭表を提出した京城府協議會員九氏の行動は府民に多大の衝動を與へてをり、歸城早々の松井府尹はこの善後措置について、九日官舍に吉村庶務課長を召致して凝議して居る、この辭表を受付ければ府制施行規則第三條の四項により定數三分の一を缺くため、直に補缺選擧を行はねばならぬが、辭職せる九氏は補選には從來の行きがゝり上絕對に出馬出來ぬやうなことにもなりはせぬかとの懸念はあるけれども府民の間には前記九氏はいづれも府協議員として長くその職にあり府政に明るく府民として信頼すべき議員なるに今回の事件で府政を隱退せしめることは惜むべきであるとの說多く殊に改選期は今秋十一月九日となつて居るので、府民の間には松井府尹によりこの辭表問題を圓滿に處理して、九氏の辭表を撤回せしめ府政の圓滿なる進行をみるやう希望する聲が高いので府でもこの輿論により善處することとなつて居る

鄭家屯の排日

【奉天九日發】鄭家屯においては五九記念日に當たり學生が中心となつて大々的排日運動を行ふべく計畫中の處奉天省政府よりの命令によりこれが出來なくなつたので學生聯は今後日曜日を利用し各學校において講演をすることゝした

龍山側から早くも立候補宣言
京城府學組議員改選期 後一ケ月に迫る

京城府學校組合議員の改選は一ケ月後に迫つて來たに對し京城側ではまだ冷靜に構へてゐるが、龍山側では先頃からひそかに立候補準備に取かゝつてゐるも二、三あつたが、九日に至り突如現議員瀬戸多平氏が立候補を宣言し、同時に運動に着手したので、俄然色めき立つて來た。しかして現議員中の秋山富次、光延丈成、小泉直造、田多喜人の各氏は再び立候補すべく、またたとひ引退を希望しても有權者があくまで推すであらうが大隈正巳、森井與一郎、越川島吉、平井九一郎の各氏の態度は未定であるが、鐵道關係では局內より新人を推し立てる氣構である

茶話

▲雪の眞砂より盡きぬ密漁船の數の根絕には▲總督府水產課ほとほと閉口してをるが▲何といつてもたつた一ぱいの取締船朝鳳丸のみでは▲潜航艇式に出沒するやつを驅逐し拿捕するに一方ならぬ苦心を要する▲松本水產課長今日も今日とて朝鳳に〇〇方面へ出動を命令した……といつて居た▲密漁者どもはこの朝鳳にはいつも腦溢を起して▲朝鳳丸でくれば風をくらつて東へ逃げる▲中には不敵のやつあり▲たつた一ぱいのせうきせん▲何ほどのものや あるとのんで かゝるのがあるので▲もう二三ばいはなくては困ると こぼす松本水產課のぐちをよそに▲今や密漁船はぐちの密漁期であるが▲阿漕が浦にひく網もたび重なれば現るゝ▲密漁の網ひんひんといたつてをる▲一艘の船では常に泥繩となり▲天網恢々疎にして時機を失ひ吞舟の魚さへも漏らし勝ちである。

排日工會組織

【奉天九日發】最近青島方面より有力なる工人指導委員數名が奉天に入り秘密裡に各工廠と連絡をとり奉天を中心として最近一帶にわたる一大工會を組織し團體の力をかりて排外行爲に出でんと計畫してゐるといふのでその筋では彼等の行動につき嚴重警戒してゐる

動力工學會議

【ロンドン八日發】今秋東京において開催される國際動力工學會議に英國代表は三十五名乃至四十名が派遣さるゝが英國側提出論題は鐵道、商路、航空路發展、飛行機による輸送、水力電氣發展策等七十六題に達すると

團體

▲鏡城高等普通學校生徒三十五名十三日入城十五日平壤へ▲京城第一高普校二十五名十三日京城發金剛山探勝十八日歸城▲釜山中學校生徒 十五日入城同日安東へ

會合

▲知事招待 同民會では十日正午目下開會中の道知事會議出席の各道知事並本府各局部長を朝鮮ホテルに招待午餐會を催す▲セブランス聯合醫學專門學校記念式 同校創立第三十周年記念式並に同校在職十年以上勤續教授の表彰式は十五日（水曜）午後七時より公會堂に開會

◇經濟◇

鮮內手形交換增加

京城手形交換所調査昭和四年四月中の鮮內八手形交換所の手形交換高總計は二十萬二千二百二十四枚、一億八百十五萬七千五十九圓七十八錢で之を前月に比すれば八千六百九十二枚、九千九百十四萬八千八百九十五圓十五錢の各增加、前年同月に比較すれば四千四百十一枚一千百四十五萬二千八百一圓十一錢の各增加であつた。之を交換所別に區別せば左の如し（單位枚千圓）

交換所名	枚數	交換金額
京城	一〇五、七〇三	六〇、八五五
仁川	一三、七〇六	七、五九一
釜山	三五、二四四	一六、七七六
平壤	二〇、一九八	五、五八四
元山	八、八一三	一、八六六
大邱	八、四四一	[illegible]
木浦	四、〇五九	二、三三二
群山	七、〇六三	三、九六五
合計	二〇二、二二四	一〇八、一五七

三月末現在 殖銀公共貸

殖銀三月末現在の公共事業貸出は二萬八千三百七十六口、一億九千二十八萬八千八百六圓と前月末に比較して四百十口、三百七十萬一千五百五十四圓の增加を示した。百萬圓以上のもの左の如し（單位口圓）

公共事業貸出金用途別表 昭和四年三月三十一日現在

用途別	口數	金額
金融組合融資	一四四	[illegible]
教化	[illegible]	[illegible]
衛生	[illegible]	[illegible]
交通運輸	[illegible]	[illegible]
水利事業	[illegible]	[illegible]
土地改良	[illegible]	[illegible]
農業	[illegible]	[illegible]
工業	[illegible]	[illegible]
水產	[illegible]	[illegible]
電氣瓦斯	[illegible]	[illegible]
釀造	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
商業	[illegible]	[illegible]
土地家屋	[illegible]	[illegible]
積債整理	[illegible]	[illegible]

四月京城通關貿易

四月中京城稅關支署取扱に係る對外輸出入通關貿易額及其の前年との比較左の如し（單位圓）

	四月	一月以降累計	對前年同期增減△
輸出	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]	△[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	△[illegible]

尚當月中輸出に於ては屑煙草一、七八八圓牛皮二、二〇七四圓支那靴（護謨底）一、六五〇圓洋服三七五一圓自動車及同用品三、九〇〇圓輸入に於ては米一〇、九二八〇圓粟十〇、三四〇圓食料九、八三六圓苞七、四六一圓菜八、四七三圓豆粕二八、[illegible]

豆粕は減產
相場は強調

豆粕は稻の施肥期が近づいて來るにつれて地方農家や官廳方面よりの大口の需要が相當にあり、需要旺盛のため商狀は活潑を呈して來た。近來產地殊に安東方面は降雨多くそのため、上海との交通不便を極め原料豆の輸送が圓滑でないので目先に緊張期を控へながら材料難に各油房共困難してゐる。この結果近來の生產高は日產約一萬八千枚見當で從來のそれに比して著るしく減少したしかしてこの需要期の減產に相場は一日に比べて一枚につき一錢二、三錢高騰

奉天票の大增發を計畫

【奉天九日發電】暴落に暴落を重ねつゝある奉天票の價格維持に關し困り拔いてゐる奉天省當局は最近官銀號をして市中各所の錢莊を利用し大げさの金票買賣をなさしめて其の價格を維持せんとしてゐる模樣である、が一方官銀號では去月末より秘密裡に附屬印刷工場の職工數を增し殆ど徹夜で十二元紙幣の印刷機械を動かし新十元紙幣の番號を印刷させてゐると云ふ說があり、市中では前者の金票買賣に隨し又々奉天票の大增發をするのではないかと見てゐる

し氣配は益々強調であるが、產地の天候も近く回復するであらうから相場の昂騰も幾分緩和されると見られてゐるしかし內地方面より安値狙ひの注文がある模樣のためこの以上の安値は見られないだらうといはれてゐた。

郵船の優秀船

【橫濱電報】橫濱船渠に於て建造中の日本郵船新旅客船秩父丸（排水噸數二二、二〇〇噸總噸數一六、七〇〇）の進水式は八日午後四時盛大に擧行された、本船は日本郵船の所謂優秀船計畫に依るもので來年六月より桑港航路に就航することになつてゐる

◇株式◇

大株短期引跡

大新 八十一圓九〇（不變）
鐘新 百二十九圓七〇（十錢高）
日出 五十二圓二〇（廿錢高）
東新 百卅九圓三〇（不變）

◇期米◇

各地期米後場止

▲下關三〇、〇〇▲桑名十一番二七五▲十二番一一七、五〇▲名古屋二九、七六▲金澤二八、二六▲熊本二九、三七大阪最終氣配六十一錢高

東京深川在米高

九日現在は百〇五萬八千六百九十六俵と前日の在米高に比較して一千三百五十五俵の增加であつた

仁川期米各店後合

（單位百石）
當限賣方 七〇六 一七カネメ
同　買方 二三〇一八四
七
中限賣方 二四五一〇六
一一
同　買方 四〇四六四五一
〇二一二五カネメ五
先限賣方 四三四三五三
二一
同　買方 一五二四三六
八カネメ九

仁川穀物出入（九日）

移出		
玄米（俵）		一八六五
同（船）		一三二八
玄米（叺）		三九八三
白米（叺）		四五〇
大豆（叺）		二二五〇
輸移入		
白米（叺）		三一二五
同二斗入（袋）		三五〇
玄米（叺）		三三〇四
大豆（叺）		三五〇五

群山廻米報

船便	玄米	二、四〇〇
	籾	四〇〇俵
汽車便	玄米	一、七五六
	籾	[illegible]
牛車便	玄米	一三叺
	籾	[illegible]
合計	玄米	三、四八〇
	籾	四〇〇九俵

◇市況◇

海外砂糖市場
キューバ粗糖一弗一六分一三
ジャワ糖五、六月限一四ギルダ八分の七
倫敦糖 同 同 一〇志一片二分の一
大阪市中外桟渡し　前日比較
ストリクト 五六月限 [illegible]
ミドリング 同 [illegible]
ブローデ 同 [illegible]
ベンゴール 同 [illegible]

海軍々備縮小案の前途
列國の協調を提唱す

去る四月十五日以來ジュネーヴに開會中であつた第六回軍縮準備委員會は我佛國代表の動議により海軍々備縮小案の討議を延期しかつ米國提案研究のために、六日を以て一まづ休會を宣したが、同委員會議長ポリチス氏は新聞記者の質問に對して次期委員會を以つて委員會はこれを打切り、引續き軍縮會議を招集する豫定なる旨を聲明した

◇

今次の準備委員會の經過を顧みて、次ぎの委員會は果して何時召集され、しかして米國代表ギブソン氏が新大統領の主張を表現して提案したいはゆる海軍縮小案の前途を如何に檢討するも、この際徒勞ならずと信ずるものである。ギブソン氏は四月二十二日の委員會席上、フーヴァー氏の大軍縮政策の第一歩として『軍縮の最も緊要なる點は實質的結果を達成するに在りてその方法の如きは第二次である』と冒頭し聲明（一）各國の有すべき軍艦の數を定め、その範圍內においては各國は自由に必要なる艦艇を所有し得ると（二）各國海軍力の比較は艦齡、速力、搭載砲の口徑等をも參酌して定め、（三）艦種は主力艦、航空母艦、水上補助艦、潜水艦の四種に分ちその具體的艦種は次ぎの小委員會において決定すべしといふにあつた。五大海軍國は右に對して特別小委員會を設置し具體案を練るの準備に向つた。然るに同機關加入の五大海軍國を除いた他の小國は、特別小委員の選に漏れるを遺憾として極力これが設置に反對したる爲、同委員會設置說は漸次影を薄うするに至つた

◇

一方米國は早くもこの形勢を察知し、英國を說いて海軍々縮の妥協案を作成し、次いでこれを各國におよぼさんとしたが、佛國側は英、佛間に海軍協定の行はるゝや米國はこれを誤解して逐次にその進捗を妨げたると全然その軌を一にし、佛國を除外したる英米妥協に極力反對するものと見られ、日本また海軍縮の精神には贊成なるも、五、五、三の比率を前提とした協議におよばすが如きことあらんか、假りに英、米兩國間にのみ妥協成立したりとしても、わが國は到底これに贊意を表し得ないのである。

◇

しかもさきに英、佛海軍協定の秘密協約を暴露した米國は、今度まつたく英、佛兩國の轍をふみ、委員會において提案說明の協定はするが、その具體案に至りては何ら協定の批判をまねぎ、協定の成立を妨ぐるものありとしてこれを排擊するなど、前途容易ならざる多難なるを思はしむるものがあつた。想ぜるかな、五大海軍國間には問題の中心を占むる海軍縮小案は延期して結末に終める手はずは出來て居たがさてその討議延期の動議を提出するの段に至りて各國共議避して引受けず、米國はもそ／＼の提案者たりし立場よりして自己の提案審議を延期すべしとはいひ出し兼ね、さりとて內に總選擧を控ゆる英國も又內政關係上動議を出すは面白からずとして遂に我佛國代表にお鉢が廻つて來た次第であるが、列國は競ふて贊佐の意を表し……の目的の爲に貫徹を期するの男なきは返す／＼も遺憾の至りである。これを要するに列國が米國案を徹底研究の結果果してどれだけの妥協成り、問題は那邊まで具體化するかは、一に今後の推移にまつの外はない。

金組業務の監督規定公布に就いて
草間財務局長談

金融組合令の改正に伴ふ金融組合業務監督規程の改正は四月卅日附府令第卅八號で公布され改正組合令の施行と同時に實施されるがその改正要點につき草間財務局長は左の如く語る

一、貸付業務關係事項

（イ）貸付金の擔保の制限を擴張し且資金の使途の制限を撤廢せしこと

組合令に於ては組合の擔保貸付金の擔保は不動產及殖產銀行令第十六條第一項第七號若は第八號に掲ぐる動產に限定し且又其の資金の使途も長期償還を必要とする種類のものに局限して居たので組合員に對する金融上種々不便と支障とを生じて居た實情に鑑みて擔保制限の範圍を擴張し不動產、動產、國債證券、地方債證券、社債、道知事の認可したる株券、倉庫證券其の他の有價證券、定期預金證書等を徵し得るとし一面資金使途の制限を撤廢し貸付業務執行上の障害を除くこととした（第廿九條）

（ロ）擔保貸付限度を擴張せしこと

從來村落組合に於ける一組合員當貸付限度は五百圓迄に制限して居たが銀行にても千圓以下の小口不動產擔保貸付は採算上放資を喜ばない農漁村に於ける此等小額金融に付ては制度上缺陷を存して居る實情に鑑みて今回之を千圓迄に擴張することとなつた（第廿九條第二項）

（ハ）長期貸付の資源を擴大せしこと

組合令に於ては組合の長期貸付資源を借入金に限定して居たが近年組合に於ては出資拂込金、積立金、預金等の運轉資金が著しく增加し多額の餘裕金を生じて居た爲採算上不利を招くこと甚だしく延て其の貸出金利率の低下を妨ぐるの原因ともなるので改正令に於ては借入金の外異動比較的少き出資拂込金及積立金の三分の二以內、定期預金、据置預金及定期積金の三分の一以內をも之に充て得ることゝした（第三十條第四項）

（ニ）手形に依る貸付を認めしこと

組合令で都市組合に對して認めて居る手形の割引は純粹の割引であつて所謂手形貸付は之を含まないのであるが市街地では手形貸付と割引とが併せ行はるるを常態とするが爲從來之を混同處理し其の間色々弊害を伴ふ嫌もあつたので今回都市組合に對し手形貸付をも認め之を割引と判然區別して取扱はしむることとした（第三十二條）

（ホ）長期貸付の根抵當に依る貸付を禁止せしこと

根抵當權の設定に依る貸付は簡便に行はるるが爲組合に於ても從來根抵當の方法を採るものが多いが此の方法は擔保が不動產等の場合には永く其の價額の再評定をしないで放置する弊を招き易く一面又借主に於ては借入の利便な爲に常に契約限度迄の資金借入を爲す弊をも伴ひ農業者等に對する金融には不適當と認めらるるの、改正令を以て特別の事情ある場合を除く外之に依ることを禁止することとした（第四十三條）

二、預金業務關係事項

（イ）預金の種類及利子計算方法を變更せしこと

組合令第五條第一項第二號及同令第六條の改正に基き本改正令に於ても預金を定期預金と當座預金と据置預金とに分ち利子計算方法にも變更を加へた（はは村落組合に對しては當座預金の取扱を認めて居なかつたが都市街地の村落組合等に於ては組合員も多數に上り當座預金の取扱を認むる必要があるので…することとした（第四十八條第五十三條）

（ロ）非組合員預金受入の制限を撤廢せしこと

金融組合令改正の結果非組合員預金の受入は特殊のものを除き之を禁止することとなつたが貯蓄預金に付ては零砕貯蓄獎勵の爲無制限に之を受入しむること とし右の非組合員預金受入に關する一人當制限及總額制限は之を撤廢することとした（舊令第四十三條）

三、其他の事項

組合の兼營業務の廢止に伴ふ關係規定を削除し（舊令第四十六條乃至第五十五條）貸付方法に月賦償還を加へ（第卅條第二項）組合及聯合會の業務時間及休業、組合及聯合會の業務に關する認可事項を改め（第四條、第五條、第十條、第十一條、第五十九條）組合が監督官廳へ提出する書類の聯合會經由（第廿四條）聯合會に於ける預金拂戾準備（第六十七條）等の諸點に付新に規定を設けたのである

金融組合令及叙上の本令改正に基き金融組合及同聯合會とも定款を變更することと爲るので不日定款改正の準據案も公布することに手配中である

中央報德會講習會

財團法人中央報德會では五月二十一日より二十七日まで京城府において第十六回自治講習會を開く、希望者は京城府へ詳細問合はされたしと

遊臺小記（七）
記者

× ×

臺灣へ來てオンタイがまづいやうにバナナもまづい。わけてもまづいといふ譯ではないが期待ほどではない。それはバナナ販賣には組合があつて組合本部で檢査をして、合格したものは皆內地へ送つてしまふ。內地ばかりではない世界各國へ送る、世界各國といふたとて臺灣のバナナを花のパリーで食ひうるや否やは疑問だが大體、天津、門司までゆくことはたしかだ。とにかく合格品は島外移出されてしまつてゐるから島內で得らるゝのは不合格品ばかりだ。だからまづい。あだかも信州の人間が羽二重にくるまつてゐるわけでないのと一般だ。

× ×

信州の人間が必ずしもおかいこぐるみで居るわけではないといふ話は臺灣の砂糖會社の會社員の生活について見らるゝ。彼等は砂糖にくるまつて居るやうなものでなければならぬ筈だ。否これは社員たるの餘德として大てい胃腸になつて居るに相違ないとおもひきや斷じて然らず、砂糖はひつきやう輸出中の用だ。これを取らうとするときズック袋に入れられて內地に運ばれ、そこでそれ／＼精製糖となりそれが問屋から小賣商人といふ具合に會社とは全く別の系路を經て臺灣の砂糖會社のその工場地帶に運ばれて來る。從つてたとへ日糖のマークがそこについて居たとて日糖社員がそれを市場より何程かやすいねだんで買入れるといふわけにはまゐらない。そうやすくは問屋で卸さないとはこの社員と砂糖との關係を諷したものであるらしい。

× ×

その日、記者の一行は午後二時頃の汽車をともかくもとらへ得て屛東から高雄に向ひそこで一泊した。もちろんその日の午後は製糖觀察などに費し得たのだ。その夜記者は旅宿蘇旅館のバルコンに夜涼を喫しながら考へた。けふは胡蝶蘭を見て蕃屋を見て熱帶の各種植物の繁茂を見てバナナ畑を見てオンタイ畑を見て下三社蕃の集所を見てそうして製糖工場を見た。いはば臺灣らしきあらゆるものを一通り見たのである。しかも僅々數時間にしてこれを果し得たのである。記者に取りてはこの地なるがゆゑに多少の時間に拘泥ありたりとして

高雄—屛東—六龜—下三社—胡蝶蘭—蕃屋—製糖工場

といふやうに巡遊したらんには更に二時間の旅程は出來たらうとおもふ。記者はこの行程を觀察者の便利指針、最良案內と信じその役所に居る關係の人每に說いてあるいた。僕は凡人には手紙をもつて是非かく勸めてやまへと勸めてやつた。行末この六龜が臺灣名所の一つとなつたら記者の先見あづかりて力ありしと申さねばなるまじきぞかし。

砂防工事の擴張と土地改良の助成
知事會議と警務、土地改良山林關係の指示

目下開催中の道知事會議に對する山梨總督の指示事項中警務局、山林部、土地改良部關係のものは左記七項にして何れも當面の問題として重きをなしてゐる

（警務局主管事項）

（一）警察共濟組合

下級警察官の生活の安定を圖り後顧の憂なく職務に精勵せしむる目的を以て本年度より新に警部補以下の共濟組合を組織することとし之に伴ふ豫算は既に成立目下關係法規の立案審議中なるが設立の上は宜しく部下に對し本施設の趣旨を徹底せしめ將來益々犧牲的精神の喚起に努め一層警務の向上發展を期せらるべし

（二）傳染病の豫防

傳染病豫防に付ては昭和三年六月病原體保有者の檢查及之が取締に關する法令を改正し着々實施中にして其の成果亦見るべきものなきに非ずと雖朝鮮の現狀に鑑みるときは更に都市に於ける屎尿の處置に改善を加ふるを最も緊要なりと認むるに付之が施設に付充分の考慮を拂はるべし

（山林部主管事項）

（一）公有林野の經營

面其の他の公共團體の經營に係る林野は其の成績概して良好ならざる實情に在り此の如きは其の團體の將來の財源涵養上遺憾とする所なるのみならず延いて地方林政進展上に影響する所少からざるを以て實地に基き確實なる施業計畫を樹立し各年度の必要經費は之を豫算に計上せしめ經營上遺憾なきやう指導に努めらるべし

（二）國有林野に對する畜產同業組合の貸付出願處理

國有林野中牧場適地に對し畜產同業組合より貸付出願ありたる場合は土地利用並に畜產獎勵上成るべく便宜を圖る方針なるに依り地方廳に於ても克く此の趣旨を體し此の種願件の處理上遺憾なきを期せらるべし

（一）林業各種團體の指導

林業に對し民衆の自覺を喚起すると共には官の施設と相俟て林業に關する各團體の活動を必要とするは言を俟たず近年漸く各位の指導監督宜しきを得て其の成績見るべきものありと雖往々事業不振殆んど有名無實の觀を呈するものあるを遺憾とす右は主因者に其の人を得ず又は指導監督の不充分なるに基因するもの多きを以て自今職員の人選及監督に深甚の注意を拂ふと共に團體の事業內容を精查して指導を周密にし以て其の業績を擧揚せしむるに努めらるべし

（二）砂防事業

砂防事業は年年豫定通進捗し其の效果顯著なるに至りたりと雖林野荒廢の實情は益本事業急施の要を認めしむるものあり本年度は既定計畫の年限短縮の結果昨年度に比し約三倍に當る經費を豫算に計上せり然れども急施を要する事業量の增加は施工地の選定事業の計畫及實行に監督を要する向の虞なきを保し難し殊に之が職員の詮衡如何は直に本事業の消長に關するを以て此等の事項に付慎密の注意を拂ひ事業實行上過誤なきを期せらるべし

（土地改良部主管事項）

（一）卅町步未滿の灌漑設備改善助成

三十町步未滿の灌漑設備の改善に於ては之を產米增殖計畫外とし地方廳に於て夫夫地方に適應せる獎勵助成の方法を講ずることとなり居るも其の極めて緊要なるは言を俟たず就中山間部地方の如き耕地狹小なる農村に於ては特に之が施設の重要なるを認むるを以て此等小規模の施設に對する道地方費補助の計畫を有せざる向は勿論現に之が經費を道經費に計上せる向に在りても之が增額に付考慮を拂はるると共に本府產米增殖計畫に基く土地改良事業の實施と相俟て此等小規模事業の促進に努めらるべし

今年の播種期順調の經過
豐作疑なし

今年は播種季節の前後にわたり數度の降雨ありたるため土壤のうるほひ申分なく、かつ氣溫に差程の變調もなかつたので苗代をはじめ作物の播種極めて順調に行はれ南鮮地方はすでに完了し中鮮地方又大半を終り殘る北鮮地方はこれからといふ處で若し天候さへ順調に進めば豐作に疑ひなしとされてゐる今年の播種期は天惠をゆたかに經過した模樣である從つて本府直屬國庫補助に關係ある豫定の植付作物の如きも豫期以上作況の膨張を見る模樣であるが現狀の播種狀況よりする主要作物並に特用作物中主なるものゝ作付面積および收量豫想は大體左の如きものであらうと有力筋では觀測を下してゐる

◆主要作物

	面積	收量
水稻	一百六十七萬町步	一千七百萬石
粟	八十一萬一千町步	五百五十萬石
大豆	八十萬五千町步	三百九十萬石

◆特要作物

	面積	收量
棉作	二十二萬町步	一億八千萬斤
甜菜	一千町步	二千斤
麻類	三萬二千町步	六百萬貫
胡麻類	二萬四千町步	九萬八千石

麥類本年の麥作は作付面積約百三十萬町步にして收穫約八百八十萬石と豫想されてゐるが昨秋の播種以來の成育は經過順調に進んでゐるため相當の收穫を見るべく觀測されてゐる

朝鮮民事令と關係法規の改正【四】
松寺法務局長談

七、當事者が證人等を訊問せんとする場合に於ては之を裁判長に請求すべきものと爲したること

改正法律は現行民事訴訟法の規定を改め當事者は裁判長の許可を受け直接證人、鑑定人、通事又は當事者本人を訊問しうべき旨規定したるも通事を介し審理せらるゝ事の多き朝鮮において當事者の直接訊問を認むるは法廷の整理を缺き取調べの統一を害するおそれあるを以て刑事々件におけると同じく訊問は裁判長に請求せしむるを妥當と認めその趣旨の規定を設けたのである

八、訴訟手續上四親等を以て朝鮮人の親族と爲したる規定を削りたること

現行の朝鮮民事令および朝鮮刑事令は訴訟手續に關する規定中親族と稱するは朝鮮人においては四親等內の者を指稱する旨規定し民事訴訟については裁判所職員の除斥、證言拒絕、鑑定の拒絕又は證人等に關しその適用ありたるが改正法律又は改正朝鮮民事令は右除斥および拒絕の原因となるべき親族の範圍を明文を以て四親等內の血族若くは三親等內の姻族と定め又は之等に關する規定を改正し親族なる字句をけずり又刑事訴訟につきては被告人の親族に對し付し又は親族として告訴をなす場合につきその適用ありたるがこれ等の場合においては刑事訴訟法規における親族とその範圍を同じくせしむるを妥當なりと認めらるゝを以て現行の朝鮮民事令および朝鮮刑事令中訴訟手續につき親族の範圍を定めたる規定を削除したのである

九、地方法院の判事に對する除斥事件は之を合議事件と爲したること

判事に對する除斥の原因の有無は其の判事が判決に關與することを得るや否やにかかり訴訟手續上極めて重大なるを以て地方法院の判事に對する除斥事件は總て三人の判事合議して裁判をなすを相當と認め朝鮮民事令中一部を改正しその趣旨を明かにしたのである。其の他……なるとき

現行の朝鮮民事令並に朝鮮刑事令における親族の規定設けられ又現行朝鮮民事令において規定せられて居る事件の指定、刑事事件にて裁判をなす第一審事件の訴訟代理に關しては第一審においてする送達、移送又は第一審判決確定したる場合又は第一審裁判所に控訴狀の提出ありたる場合の記錄の移送又は送付、上訴完結後の記錄の返還、裁判長の訴訟代理人の注意權、判決の職權送達、證據調べの省略、受命判事又は受託判事の檢證の場合における職權による鑑定、職權による一般證據調べ職權による假執行の宣言、職權による證據調べ費用の國庫における立替拂、職權を以てなしたる證據調べに關する訴訟費用の負擔を定むる裁判並にその裁判が決定なる場合における不服申立方法、控訴裁判所が特定の場合において當事者の申立あるときに直に第二審として本案の辯論および裁判をなしうべかりしことなどの事項は改正法律又は民事訴訟費用法等においてほゞ同趣旨の規定を設けられその運用によりて目的を達しうるに至りたるを以て現行の朝鮮民事令中これ等の部分に關する規定條項を削除し或は一部修正したのである

一一、又改正法律が實益乏きものとして廢止したる證書訴訟および爲替手形訴訟制度あるひは早く證據を集むる目的を以て廢止したる證人忌避の制度の如きは朝鮮においては特別規定を以てこの制度を認めて居なかつたものであり訴訟手續きの合意の休止、證書の眞否についての中間判決、私署證書の成立の制度は改正法律において廢止したる結果その特則として朝鮮民事令において設けられておつた規定は自ら不必要となつたので右各特別規定は今次削除せらるるに至つたのである

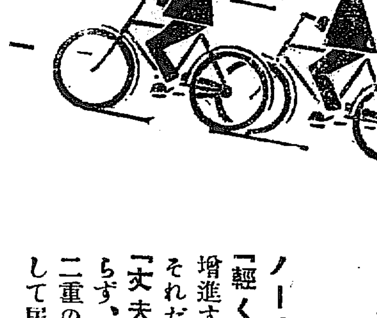
一二、尚從來執達吏の職務を警察官吏其の他適當と認むる者をして行はしむる場合においては裁判所および檢事局の長が共同して任命監督し來りたるも本職權を掌する上においてこれを改め地方法院長單獨にてこれを任命監督することとなしたのも注目すべき改正といはねばならぬ

運送合同の決裂するまで
意外にも脫退した通運【五】

然るに通運は意外にも脫退した。合同側としてみれば、通運は何や彼と文句は並べるにしても、まさか脫退するとまでは思つてゐなかつたらしい。それが意外に出て非合同側に與して脫退して仕舞つたのだから驚かざるを得ない。全く晴天の霹靂であつた。かくて通運の參加によつて進められた運合は通運を除外した運合である。通運とは利害全く相反する運合である。然らばこの新に出來上る合同會社が代行機關を獲得するや否やは別問題として丸運の資本を背景にしたものである以上、內地の非合同と結ぶ可能性が充分にあることは否定出來ぬことに至つてか、岩崎氏の內鮮非合同聯盟の夢はその間につかずして破れざるを得ないことになるのである。

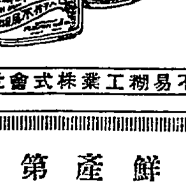
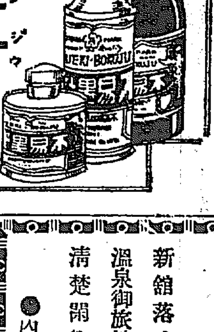
× × ×

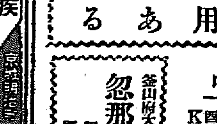
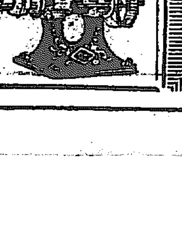
さはあれ、この岩崎氏一派の非合同計畫が豫定の筋書通り運ぶものと假定して考察を進めて見る。まづ第一に鐵道局は同計畫に對し全然好意を持つてゐない。鐵道局が洩らしてゐる意向によつてみても、直營代行機關を運送組合聯合會に與へぬことだけは斷言が出來る。そこで、同派は直營中止の陳情を鐵道局に向つて試みんとしてゐると傳へられてゐる。しかし鐵道局が直營を中止しないことは、既報に記載された當時から明かなことであるから恐らくこの一點の泣きごとに對しては一顧だに與へぬことは斷り切つてゐる。然らば同派はいかなる態度になるか。「通運は運合からは手をひくが、非合同派とは提攜の意志は全然ない、否かへつて非合同派と通ずることは通運にとつて百害あつて一利なし」と佐井京城支店長もいつてゐる、だからこの方はまづいかに秋波を送つたとしても望みはない。然らば非合同の遞送計畫を進める上において要する資金をどうするか、資金なしに進めたとしたら、それこそ烏合の衆に終るであらう。少くともそこにつながる一本の綱は資金であらねばならぬ。その資金の出先がないことになる。次ぎにこの非合同に參加した運送店がいかなる立場に立つか。まづ內地の非合同と結んだと假定しても、內地からの到着貨物は京城、平壤、釜山、仁川、大邱等の主要驛は相當に集まつてしまふであらうが、それは殆ど全部非合同派を牛耳る運送店に達するであらう。そうすれば他の運送店は、非合同に加盟したとて何等の利益をも受けられない事になる。殊に、通運、丸運（若くは統合同會社）との關係は、いよいよ疎遠を極めるに相違ない。その間にあつて睨遊され、非合同の下積になつて、つひには殘落の悲運に沈んで行くことになりはしないか、ただ徒らに感情に走り、或は近視眼的の行動に出るの愚をつゝしみ、靜かに足下を見て大局を誤らないことが肝要である。特に小口扱ひの面營を非常に輕視してゐる向きが少くないやうである。これは非常な誤りであつて、この結果について慎重な考慮を拂はなかつたなら將來重大な結果をもたらすであらう。現に、只には種々のつよがりをいひながら非合同一派が直營中止の陳情を持ち込まうとするのを見てもその間の消息は察せらる



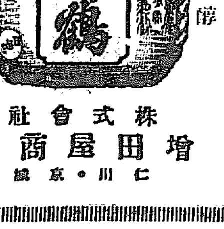
輕くて丈夫な
ノーリツ号自轉車
ノーリツ號は單に「輕くて」活動能率が增進する……たゞそれだけではなく。「丈夫て」修繕費が掛らず、永く保つと云ふ二重の經濟的特點を有して居る。
株式會社 岡本自轉車製作所（各地に代理店あり）

時計貴金屬 金銀錫器 寫眞機 活動寫眞機 及材料一式
京城本町一 株式會社 大澤商會京城支店 振替京城二三一番

指のよごれぬへラ付
不易糊
本品にはへラ一葉添附せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり銀行、會社、學校等へ特に推奬いたします。

新案逆立式の不易水糊 最新式卓上水糊は本品なり
全國文具店、雜貨店紙店にあり
唐墨以上に書楽えする 不易墨汁
色のよい、かわきのよい、沈澱せぬ、特等品!!
事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク描用等には最適品であります。

東京 不易糊工業株式會社 大阪

在庫豐富―基礎堅實―優良特賣

農工用諸機械は 信用ある
型錄進呈
主なる特約品
クボタ石油發動機 ゼット石油發動機 クボタ農用發動機 SLM石油發動機 木下石油發動機 HMG石油發動機 明電舍電氣モートル 尾上式大豆粕粉碎機 ミサオ式籾摺機 渡邊式籾摺機 河村式製繩機 西島特許型ポンプ KTNバチカルポンプ

釜山府大倉町三丁目 忽那機械販賣部 電話長二九三番 振替釜山三四四七番

皮膚科 淋疾 黴毒 生殖器障害
京城明治町二丁目 塩井醫院

鮮產第一
芳醇 無比


株式會社 增田屋商店 仁川・京城

小兒科 一色病院
入院普通及傳染病室
京城本町二丁目 電本一一八四番

新館落成 溫泉御旅館 清楚閑靜
●內湯設備完備
東萊溫泉場 東萊館 電話長二八番

黄海道

戰慄せしめた海州の强盜
僅か十八歲の青年 惡運つきて捕る

去る三月二十三日午前三時五十分頃海州郡海州面北本町百九十三番地の場所もあらうに警察部と知事官邸との隣接地である道立海州醫院長森安定吉氏の留守宅に押入り、トキ子夫人をゆり起こし一尺余の朝鮮庖丁を突き付現金百卅圓（三百圓と云ふ說もある）を强奪悠々姿を晦ました大膽不敵な持兇器强盜事件については爾來所轄海州警察署が道警察部應援の下に中村警部長が必死的捜査に努めたが、何分の手懸となるべきものは殆どなく五里霧中さながら雲をつかむが如く容易に見えず、果ては無能呼ばはりされ海州署の無能の聲高く今や進退谷まらんとする折柄去る六日午前八時五分偶然的努力を繼續してゐた探谷警部、金刑事によつてさしもの難事件も道下を戰慄せしめた怪事件は急轉直下解決をつげた犯人は海州郡海州面東榮町一七二番地無職金運瑞（一九）といふ青年である

犯人は不良青年
探谷金兩刑事の殊勳

犯人逮捕さるといふ吉報に接して八日午前十一時海州署に中村警部長を訪へば、氏は滿面に溢れさうな微笑をたゝへながら口を開いた。『隨分と世間を不安狀態に陷いてすまなかつた——如才のない警部長はかう切り出した『だが警察の不眠の努力によつて本事件がかく急轉直下解決したといふことは捜査にとつて何よりの喜である犯人逮捕のいきさつの概要は、元來この犯人金運瑞（一九）は警察内における不良徒輩の一人として常に注意中の青年であつたが最近隣郡の現行を探谷、金兩刑事によつて檢擧されたが、その際彼が洋服、腕時計その他日用品等身分不相應の物品を購入してゐる事實をつきとめられたのがそもそも今回逮捕される事に至つたいと口となつたのである金刑事の殊勳に不審をいだいた探谷、金刑事はまづその金品の出所につき嚴密な内偵をとげたが、本人は現在何等の生業もなくまた徒食する程度の資産もなく、いよいよその素行に疑問の目をそゝぎ極力内査をつゞけた結果どうやら去る三月森病院長邸を襲つた犯人に極似せる點多く、これが證據蒐集に努めた結果當時奪取に用ひた食刀ならびに目出帽を發見するに及びこの六日午前八時五分自宅に蒲伏中をウムをいはせず逮捕し直に司法室において嚴重取調べしたところ自白したが、その際犯人は內地へ高飛び準備中であつた事をも自白した、探谷、金兩刑事の逮捕があと一時間もおくれたらそれこそ本事件は迷宮入りになるところだつたよ』と警部長はこのきどい捕物語りにいきをついた。取調べの進行につれ犯人金運瑞は去る三月十日午前一時頃海州面北旭町二百十五番地吳服商樊龍下收助氏宅に忍び入り隣室にあつた十八金腕まき時計並に時價三十圓程度のニッケル製爪切器各一個と現金二十二圓五十錢を竊取した事實をも自白したが、尚余罪多き見込で目下取調べ中である（寫眞は殊勳者探谷（右）金（左）兩刑事）（海州）

滿洲

間島から

◇成北會寧對岸支那側の發岩洞に居住する朝鮮人農民七十餘名は同地の田畠私墾の爲めに官憲の農用が輕少だから各戶で密かに墾地の場を使用してゐるだらうと云ふ難癖を付けられ不法千萬にも僅か數十戶の部落民に對し罰金三千五百元の完納方を命ぜられたが之に應じなかつたとて同洞の面長外三名は遂に同郡和龍に拉致されるに至つたので現地での解決は至難と見込みを付けた有志七十餘名は農耕期を控へ乍ら旅費も物々しく去る六日局子街の交涉署に押し掛け一方各地民會へも檄を飛ばして朝鮮人の暴狀を調究解決方針を決しようと云ふので此の成行は頗る重大視されてゐる。

◇局子街延吉縣公安局では數日前同地に開催する筈であつた國民教育協會友の總會日を侮さずして會員に開催方通知を發したとの理由で同學友會の臨時會行を停止した然し此の國民學友會は從來支那側の官憲を含んで總ての會合を行つてゐたものであるが今回停止した反面の理由は先般來依蘭縣間島移民問題を其の席上で取扱ひ問題とするを恐れての彈壓策と見られてゐる。

◇和龍縣合作社所在縣公安局第一區臨時分局長某巡官は先頃來管內二ケ村の朝鮮人部落を脅し廻り不法罰金六百餘圓を捲き上げて私腹を肥し居ることが知れ附近住民からダカツの如く嫌惡されてゐる。

平安北道

道議員補缺選擧

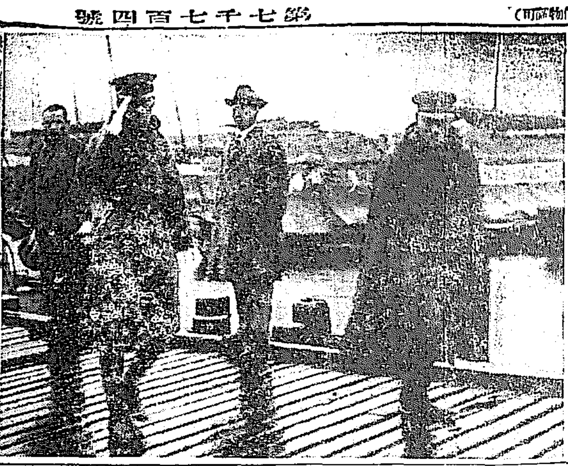
平北寧邊郡の道議員崔滋龍氏は今度昌城郡守になつたので道議員の缺員が缺減した結果近く同郡で補缺選擧を行ふと（新義州）

後妻の縊死

新義州府常盤町七丁目廿五番地機械業高（三二）の妻キシノ（三）は八日朝八時頃自宅の物置のハリに良人の兵古帶をつるして縊死を遂げた原因は常時であるところから先妻の娘に後をつがせたくなく自分の連子を嗣子にしたいとして一昨年頃から多少精神に異狀を來たしてゐた良人に種々相談したが纏まらず連子の井上潔（一七）が最近約六百圓を持ち出して大阪に行つたやら家庭にこみ入つた事情が存在してゐたためではないかといはれてゐて死體は檢視の上家人に引渡された（新義州）

運合問題懇談

運合聯絡委員の懇好（京城、群山、仁川）氏は七日來新義州旅館に關係業者二十余名を招致して據格的の內容と經過を報告し懇々懇談を重ねた（新義州）



山階宮殿下
戰跡御視察

參謀らをしたがへさせられ途中に義州城の戰跡を御視察された山階宮殿下は豫定の通り午後三時半プロペラー船にて鴨綠江を御下航新義州稅關棧橋に入らせられ、知事、府尹、理事官、內務部長、鄭府尹その他官民の盛なるものに謁を賜ひ同夜は聯隊兵營に御宿泊、翌九日朝八時十九分新義州驛發列車にて一行と共に南下なほ平安北道知事谷多時輔氏は山階宮殿下に對し遊覽撮影史蹟の額一冊を獻上した（寫眞は八日新義州稅關棧橋に御上陸の山階宮殿下（新義州）

慶尚南道

瓦電側の態度が疑問
來る筈の交涉委員 果して來るや否や

本月二十日が瓦電株主總會であつてこれによつて假契約調印をすました知事調印案の成立如何も決定するのであるが買收價格の値上げ交涉に來るはずの七名の交涉委員はその後何時來るとも通知がなく時日は徒らに經過して最早總會までには十日余りを殘すに過ぎないに從つて總株主總會にて選任された七名の交涉委員なる者も果して瓦電交涉に對して誠意があるか否かが疑はれるに至り府民は漸次會社側の態度について疑問を生じて來た即ち成否では過般の府民大會を手初めとして今後開催する大會によつて會社の反省を得られなかつた場合には積極的に結束するより他に方法がないとみてゐる、右に關し瓦電會社では消極的處分も會社の本意ではなく出來るだけ我慢して圓便の解決を待つても見當がつかぬ權利金を滯納されても困るのでやむを得ないものに限つて消燈するので昨年末以來本年の三月末現在までにすでに二十七萬圓の料金未收が出來て電燈使用料の二萬の內大部分は若干の延滯を見ぬものは極少い有樣にあるので今後この狀態で進んでいつたならば料金未收は益々增加する一方となつてこの始末はどうなるかと心配であると語つて居た（釜山）

社會事業を加味して方策をたつることを希望し滿場異議なく修正可決となつた（釜山）

水產技術員會議

慶南水產技術員會議は來たる十五日より道議室にて開會諸般の打合せをなす筈であるが本府より加藤技師臨席して今回改正された漁業令の內容について講演をするはず（釜山）

手數のかゝる子供

嚴重な渡航阻止の眼を潜つて內地行きを計畫する絕え間はないが八日朝釜山入港の連絡船で下關から送り返された支那少年があつた、この少年は上海生れ丁光子（一〇）といひ去る四月十七日同伴內地から密航されて來たので當時釜山署では身柄を支那領事館へ引渡したのであるがそれがまたどうして再び內地へ渡つたか不明で親もなく兄弟もないらしいこの少年がなんの爲にたびたび渡航を企てるのか返される內地へ渡航を企てるのかその爲めに密航常習の支那少年の始末には困つて居た（釜山）

學議選と資格問題
松島の吉岡氏は失權か

釜山の學組議員の改選もいよいよ二旬にせまり現議員および府內の有志にて刑事を限へられずに各選擧方面へわたりをつけて運動を開始した執力者もあり、府民の一部には學組議員の更新を希望する空氣も相當に勢力を有し本年の改選は前回の選擧よりも余程接近となつた模樣であるが毎年の如く本年も東萊郡松島に居を構へる吉岡顯實氏の資格いかんが問題となり八日の學組會議では吉岡顯實氏を釜山府民と認めず當然失格するものと決議をしたがこれに對し當局では決議として發議するが取扱ひの上において不可能であると稱し成り行きによつては學組議員と府當局との間に一波瀾は免れぬものゝ如くである（釜山）

釜山學組本會議

連日にわたつて學組戶別割賦課等級査定のため委員會を開いてゐた釜山學組會議は八日午前十一時より本會議に入り吉崎委員長より査定委員會の經過報告があり滿場原案より來年度の査定につき更に

武道大會出場選手

十日より京城にて開かれる全鮮武道大會の選手權試合に釜山より出場する選手は左の通り決定した（釜山）▲劍道（二段）中村謙瑞（初段）爾永盛（同）藤田清藏（一級）原田健正（同）香椎精晋（同）井上健太郎（同）久保之直▲柔道（二段）阿部正治（初段）西島勝（一級）木村良次（同）杉村泉（同）奧山友吉（初段）渡邊虎之助（一級）渡邊芳男▲臨時審判員柔道大野重男▲柔道部松岡內安一

平安南道

都市計畫と起債
近く認可されん
松井平壤府尹歸來談

平壤府箕林里の都市計畫その他について本府と交涉のため上城中であつた松井平壤府尹は豫定より一日遲れて八日午後二時四十一分歸任した府尹は語る

箕林里の都市計畫案はこの計畫及び起債共に近く認可されるの運びとなつた、里の低地に約三萬坪の埋立工事を行ひ之れを賣つて約二十七萬圓の同里都市計畫を遂行せんとするこの計畫も愈々近くその第一步に入り來る十日までには第一大隈の工を終へることとなるであらう洋襪組合を座業組合に依る產業組合にせんとする件は之を健全ならしむるため先づ更に陣容を整へる必要がある乘合自動車問題も當局の便のない筋について考慮してゐる旨を話したが未だ何うといふまでには到らぬ平壤の新編入區域民に對する賦課についても考慮方話して來たが之れも何うといふことを語り得るまでに到つてゐない（平壤）

平商臨時評議員會

平壤商議では來たる十一日午後二時から臨時評議員會を開き左記の件を附議する（平壤）

決議事項

一、昭和四年度豫算追加の件

一、四年度經費賦課徵收規程變更の件

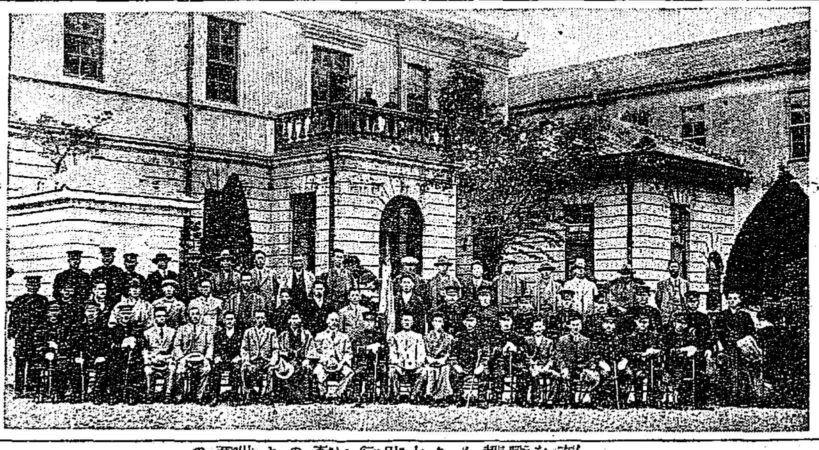
一、平壤府行政區域擴張に伴ふ新編入區域に於ける會員の選擧權に關する件

司法官の列車事務視察

平壤鐵道事務所では今回法務局において交通事故に關係を有する司法官並に警察官に列車事務の執務狀態を親く觀察中の列車により紹介するにとゞまり來る十五日午前十時十分新義州發、同午後二時分安東着第一〇一號列車十六日午前八時平壤發同午後四時四十分安東着第一〇一號列車でこれを行ふべく新義州驛にも案內狀を發送した尚ほ列車のつぎの列車を乘用車に供し其の列車內に驛員等を設け各自適宜列車に乘りこれを紹介する計畫である（平壤）

優勝を期して

第三回全鮮警察官武道大會に出場する平南警察選手三十一名は井上警部補に引率され八日午前十一時平安南道廳前に勢揃ひし藤武道課長久保の訓示を受け午後一時同所に於て記念撮影の上平壤驛に向ひ石本保安課長をはじめ警察部、平壤署、大同署各員、一般官民有力者の盛大なる見送りを受けて同二時二十分發列車で意氣揚々と京城へ向つた（寫眞は出發前道廳前における記念撮影、中央の眼は熊谷警務課長、その前は石本警務部長、平服は劍柔道師範選手）



護境神社奉安式

平壤兵器支部では嘗て同構內の鳳凰に工事中であつた同支部護境神社の竣工を見九四名を祀る護境神社の竣工を見九日午後四時から軍隊、官民その他官民有力者參列の上嚴肅なる奉祀式を擧行した（平壤）

合財袋

◇…鎭南浦港所屬驛遞船「竹」は七日鎭南浦へ入港九日出發

◇…鎭南浦商業會議所は八日午後二時から役員會を開き十日館の評議員の視察につき協議した

◇…鎭南浦學校組合は六月六日改選される學校組合員選擧人名簿を五日より公示

◇…平壤佛敎會では四年度役員に會長竹尾生氏、主事南林貞一、會計理事福田寺源藏氏就任し事務一切は大願寺に於て處理することゝなつた

◇…平南成川郡封仁面金上里所在水銀鑛採掘準備中である黃海道廣山郡の鑛石の鑑定の結果前途有望の模樣なので愈々採掘に着手すべく準備中

◇…四月中の平壤府圖書館入場者數は二千二百卅六名同館入場者數は千三百四十七名、圖書閱覽冊數は二千九百九十五冊

◇…西北鮮白鎭一八〇七日平壤驛待合室川和口で中和郡江西浦里一五五金昌福（二五）の洋服のポケットから現金十六圓入シースを掏摸取らんとして平壤署員に取押へらる

咸鏡南道

咸興高普盟休解決
學校の態度强硬のため

六日突如盟休の擧に出でた咸興高普二三年生百四十七名は學校側の態度强硬にして到底目的の貫徹し難きを知り軟化する者續出し七日は約五十名に減じ八日は暴力行爲をおそれて逃避中の十數名を除く外全部登校、盟休は僅か一日で無事解決した

新興の咸南

◇咸興電氣會社で電氣工事用雜貨商を營む鈴木勝太郎君は誰やらが純粹の紳士だと評した程變つた性格の商人で一昨年電氣問題の紛糾したさいなどは第一線をうけたまはつて奮闘した一人だ。◇その君が最近金が飛ばず鳴かず默してゐるなと見て居たら果然といふか思ひがけなくもといふかこの程『新興の咸南』と稱する大著述をおほやけにした。◇水電工事狀況、歷史の概略から咸興の現狀を詳述して寫眞百五十餘葉を加へた四六判クロース三方金四六版の美本、印刷が東京秀英社の手になつた丈けに上品である、といへばらん殊の出來合とは品が違ひます◇定價三圓、新龍王國咸南を知らんとするものは是非一本を備ふべきである（咸南）

咸興消防春季演習

咸興消防組は八日午前十時から城川江畔堤防で恒例の春季消防演習を催した。從來はこの催しの際は消防組が官民有志を招いて盛宴を開催する慣例であつたが本年からは水火をくゞりし家事を顧みぬ消防組員の活動によつてこそ市民は枕を高くし暮しも出來るのにその消防組から搖かるゝは本末の顛倒も甚だしい……といふ小野消防組頭の平素の持論が大勢を動かし今回は正午から官民有志百余名出席組員全部を慰勞の野宴を開催した。當然ながら賑しい會合である（咸興）

四月末帳尻
元山組合銀行

元山組合銀行四月末現在預金貸出金帳尻左の如し（元山）

▲預金 定期預金一、九一九、〇九當座預金八〇四、四一七特別當座八八九、二四〇別段預金八三四、二五一合計四、四四七、〇一七 ▲貸出 貸付金一、七二八、五六〇當座貸越二三四、四七二割引手形八六三、八六九荷爲手形四二、五二六合計四二四九、四二七公共貸付六八二九八四總計四、九三二、四一一

慶尚北道

死？生？逝く春と共に
若い男女の家出
遺書を殘して
二人の仲は知つてゐた 早まつた事をした 吉野靜女語る

玄海に飛込んで死ぬるといふ遺書を殘して行方を晦ました慶北道廳物價査所技手田嶋九八（二七）は昨報の如く六日午前十一時頃出發するといつて出たまゝ行方不明となり同時に同人の下宿先府內東本町七五吉野方の娘吉野千代子（三一）も出發より一時間おくれて出ゆひに行くといつて出たまゝ歸つてこないので家人も心配してゐたそれとなく捜査中七日正午郵便で配達された田嶋からの手紙にあてた田嶋の手紙の中に同所によつてかくと知り直に大邱署に届出で捜査を開始したが結局今日に至るも何等發見されないが男からの遺書は『死なねばならぬ行きつまつた、逝く春は淋しい若い女を道づれにすることがどんなに苦しいことであるか全く許されない罪惡であるが女も自分の氣持ちをくんで決して悲觀してゐない、寧ろ喜こんでゐる女が死に行くことを喜こんで更れ更れる程自分の罪は苦しい決して相手の女を得たから死を決する譯ではない』といつた樣な文面である田嶋が鳥取縣の警察の息子であり松江高等學校を出てゐる事や道廳の官吏であり女も靜岡高女を出かつ美貌で若い男に騷がれてゐただけに各方面の噂は多さい（寫眞は家出した二人）

右について東本町吉野靜女を訪へば目に淚をたゝへながら語る

今も今命がないかとさがしてみました處行李の中から寫眞とその手紙に

『母逝きて三年の春は訪れし我が逝く春もいとゞ淋しき』

『親よりも先立つ罪は重くとも苦惱にたへぬ身のいるゝなく』

父樣、なんと哀れな乙女なのでございませう、生れながらにして呪はれし此の生命宿命的に呪はれし運命に喘ぎながら逝く春は何と哀れさよ

と書いてあるのを發見しました那に死なくてもほかに相談もあつたのに、田嶋と知つたのが七ケ月前下宿する樣になつてからです、二人の仲は充分知つてをりました別に夫婦にせないといつた譯ではないし寧ろ夫婦にしてやりたかつた位です、早まつたことをして了ひました。出る時平素と變つたこともなく平常着のまゝでした……

醫學講習所規定改正

大邱醫學講習所は醫學專門學校設置を前提とする道立醫學講習所の規定改正は七月一日から實施されることになつてゐる內主なる改正事項はつぎの如くである（大邱）

（一）選拔試驗合格者に對する入所試驗制度を廢止すること

（二）在學中疾病のため三ケ月以上休學せんとする場合は所長承認を得たる上休學し得ること

（三）從來の授業料卅六圓は之れを百圓に引上げること

（四）五月一日より學科時間の增減を行ふ、但し學科目の增減は之を行けず

（五）從來夏期休暇は八月一日より同月廿日まで廿日間であつたが今年より七月十六日より九月五日まで五十日間に延長す

（六）五月一日より慶尚北道立大邱醫學講習所と改稱する

江口學組選擧結果

慶北江口學組の改選擧は六日執行左の如く當選した

卅一票 市原 正信（前）
卅一票 片山 藤七（元）
廿九票 伊澤 茂英（前）
廿六票 羽山 男親（新）
廿五票 岡田 一良（新）
十八票 小栗銓次郎（前）
次點（十七票）安宅五郎（新）

大邱の學議選
穀組の公認は二名か

期日の切迫につれ段々色彩りをあげる大邱學議も漸く選擧氣分をたゞよはしてゐるがかねて四名の候補者をたてると噂されてゐた大邱穀物組合では八日午後組合事務所に有志會合し候補者選定の結果四名も候補をたてることは投票分散の虞を豫想されるのでこの際二名か三名を推選してはといふ議が起こり執筆として高木昌司氏と現議員古谷治郎氏を再出馬せしめることを申し合はせたが結局高木古谷兩氏を穀組代表として公認することとなるであらう（大邱）

慶北雜爼

◇慶山酒造株式會社では郡內旱害罹災民の窮狀を見るに忍びずとて同會社の製造する濁酒粕を食糧の一端に資すべく報恩の意味で一月以來引つゞき慶山本店、河陽兩支店で最も慘害の甚だしい部落民に對し一人一日一升づゝの割合に施與をなしつゝあるが慶山面新仁面河陽面を合して施與をなした戶數一千五百六十餘戶人員五千貳百五十四人施與石數百十石餘に及んで居るが何れも同會社の厚意に對し感謝を捧げてゐる

◇慶北公衆保健協會の兒童愛護展覽會は去六七の三日間道廳講堂で開催したが三日間を通し多大の好評を博し相當の効果をあげたが入場者は初日二千七百二十四人二日目一千七百九十七人三日目一千七百四十三名合計千二百五十四人であつた入場者中の豫想投票は次の如く一等は僅か一人選び決選した

一等 七千一百六十五人 大邱幡町 瓜生 數子
二等 七千二百七十八人 同 錦町 阿口 順
三等 七千二百四十六人 慶山郡 李 武俊

◇去る廿日慶北達城郡達谷面沙村洞金興淮（五六）が安東市場で牛一頭を賣却し七十三圓を懷中に歸途義城郡井林村孤山附近の山中で强盜に襲はれ所持金を强奪された事件があつたが捜査の結果右は同郡同面中里洞金進甫（三三）と判明七日逮捕した

◇八日朝七時頃大邱東雲町裁判所官舍前で茂田太郎氏方の門に自動車が衝突した門はメチヤくに毀れ自動車も又大破した右は但車通稱有式會社貨物自動車慶北二五六號を見習運轉手金弘元（一九）が運轉し誤つて衝突したものと判明した

◇慶北河陽間來往自動車定期運轉は琴湖江增水の爲め渡渉不能となり九日から五日間休止

◇二十五日新築落成式を擧行する慶北道立醫院は目下其の準備に忙殺されてゐるが當日は午前中は一般施設に從事し午後一時から式を擧行し本館其の他に陳列の上の參考資料を展示し一般の參觀に供し外に趣向をこらした餘興もあり來賓には病院の內外を撮影した繪葉書を配布し祝宴は二回に亘つて行はれることになつてゐる

◇英陽郡民選評議員の補缺選擧は六月五日擧行する

◇大邱府では十日午後二時から府會議員式を擧行す

辭令（八日付）

穀物檢査所技手 田嶋九八 休職を命ず

京畿道

仁川學組總選擧
十日後に迫つたが
仁取問題で氣乘薄

仁川學校組合議員は本月二十日をもつて任期滿了し翌二十一日はこれが改選を行ふことになつてをりながら例年ならば一ケ月以上も前から立候補者をあきらかにし猛運動が開始されるのが常であるが本年は仁取問題移轉のため改選期日が迫つてゐるのに未だ一名の立候補も見ずさきに仁取合併移轉反對の公職者大會において萬一仁取移轉實現の曉には現職公職者が總辭職すると申合せ一致決議してゐるので折角運動して當選するとも直に辭職せねばならぬやうになるかも知れぬとの憂慮や府をあげて仁取移轉の大問題に腐心してゐる際とて未曾有の靜寂を呈したものである（仁川）

仁川學校組合會議

仁取問題のため流會となつた昭和四年度仁川學校組合費戶別割賦課決定その他に關する仁川學校組合會議は八日午後二時より府會議室において開會のはずであつたが出席議者定數に滿たず午後三時十分に至つて漸く開會、大石、壬生、吉岡、清田、伊田、結城、直野、増井の諸氏出席吉田府尹議長席につき

議案

諮問第八號 昭和四年度仁川學校組合歲入出追加豫算に關する件

諮問第九號 昭和四年度仁川學校組合戶別割賦課額決定の件

諮問第十號 仁川學校組合規約改正の件

につき議長より『諮問第八號追加豫算は昨年度における臨時部小學校費千七百圓を基本財產繰入し金六千五百五十圓合計八千二百五十圓を追加豫算に編入したのは監督官廳よりの命により之を豫算に編入したのである、次に諮問第九號戶別割賦課額については賦課戶數二千八百三十七戶一戶當たり二十九圓四十一錢、前年の二十九圓六十八錢に比し二十七錢の減少、賦課戶數に對する徵收額の一箇當たりは五圓二十錢、前年と同額である、諮問第十號は組合議員の退職慰勞給に關する規程を組合費に府吏員にも設定せんとするものである』と總括說明した後議案第八號追加豫算八千二百五十圓の歲入にいりやむを得ざるものとして認め諮問第八號九號組合戶別割賦課額決定の件にうつり戶別割賦課方針について說明あり賦課未納額その他について質問ありたる後全員委員に附託することとし議長指命で壬生氏を委員長とし規約改正の件にいり質問の後二讀會にうつり全會委員附託となり委員長は壬生氏に決定四時五十分閉會した

救濟演藝

學事、水害の後をうけ近頃の市況不振のため仁川府內の商業者の大部分は悲慘な狀態を續けてゐるので仁川藝妓組合では十、十一の兩日喜明館で救濟大會を開催し純益金は全部窮民救濟のため寄附することとになつたが同藝妓、妓生約四百名全部出演するはず（仁川）

仁取移轉反對決議
仁川商議近く意志表明

仁取合併移轉反對運動には府當局を始め各方面が先頭に立つてこれが阻止運動に努力中で府內各團體がこれに從つて運動擧中であるが仁川商業會議所においても仁取移轉反對は勿論のことであるがこれが反對意志を明かに表示して置く必要があるといふので十一日午後三時より同所に役員會、續いて十三日午後三時より公營委員に評議員會を開き仁取移轉反對決議をなし併せて三年度決算報告を行ふことゝなつた（仁川）

全羅南道

命懸けの內地密航
無人島に集り帆船で

多島海を管內に持つ木浦警察署ではこの地方の無人島などに渡航を企つる者が集まり無謀にも帆船などで內地へ渡航を企てる者あるにかんがみ府內では朝鮮人旅館その他に渡航の誘惑を嚴重にすると同時に海上には警備船を配して無謀な內地渡航者を徹底的に取締る方針を決定實施してゐる

釜山荒しピスの片割
羅州で捕る

釜山を荒し廻りしピストル强盜の片割れ慶北醴泉郡龍宮面具陰里强盜前科六犯金栗鉉（三〇）は四月頃より羅州方面に入り込みたる形跡があるので羅州署では秘密裡に活動中であつたが二日釜山署の刑事と羅州署の朴刑事が某所において逮捕し身柄は釜山警察署に護送した（光州）

地方人事

▲桑原釜山府尹 內地旅行中の處八日歸來 ▲船瀨保氏（釜山實業家）八日朝內地より歸來 ▲香椎源太郎氏（釜山瓦電社長）九日夜東上 ▲松尾直信氏（道評議員）七日京城へ滯在三日間の豫定 ▲清水重計中佐（鎭海要港部主計長）同上 ▲加藤大郎警視 八日京城へ ▲吉村慶南財務課長 九日京城へ ▲田中釜山水上署長 十日大邱に赴任 ▲土井喜市氏（東萊高普校長）同上 ▲河野慶北警務部長 八日醴泉へ引つゞき京城へ ▲小倉武之助氏（大興電氣社長）八日光州へ ▲海邊仁川稅關長 東上中八日夜歸任 ▲力武嘉次郎氏（力武物產會社長）鴨地鎭撫のため九日朝上仁川署出發 ▲齋藤平南道內務課長 八日から六日間の豫定で、德川、寧邊兩郡へ學事視察のため出張 ▲神崎庄太郎氏（茂山營兵分隊長）六日本社支局來訪 ▲貝山龜十郎氏（茂山警察署長）六日同上 ▲內尾字內氏（茂山營林署長庶務課長）六日管內視察の爲め二週間の豫定で出張 ▲藤田文雄氏（右同署業務主任）七日延社延岩方面作業情況視察の爲約二週間の豫定で出張

第二篇 教育美談 其三十六　有田音松

娘三人持てば家棟が傾く
大名結婚の遺風

伊藤彦造畫

現日本では、伊弉諾尊以來國體として神を崇敬し神の加護に依り、この世に生存することが出來ると做し、惡い事をすれば神罰を蒙るものとして、敬神思想に依つて克く道徳が守られて來たのである。

地上で高尚な所は山である。その山に神々が鎭座せらるゝとして山を崇拜したものである。現に日本の古社大和の三輪神社（官幣大社大神々社）は山が神體となつて拜殿あるのみで神殿が無い。その他、古代の宮は山の中腹にあるか、若くは山の麓に在つて、俗にいふ奥の院は山上か山頂に在るのである。

それで上古は、神の在ます山上に於て縁結びをすれば、神の加護みで良き縁と良き縁組が得られるといふので、嬥歌といふて今日の田舎で行はれる盆踊りと同様に男女が入り亂つて、我も歌ひ、彼も答へ、相互に意中を歌に寄せて叙べ、意氣投合すれば始めて神の出合せなりとて結婚が成立するのである。

嬥歌で有名な地は常陸の筑波山、攝津の歌垣山、肥前の杵島山等であるが、その他到る所で嬥歌結婚が行はれ、上代から、飛鳥、奈良、平安朝の時まで行はれた。

奥が奈良朝になると、唐（支那）の儒教が輸入された結果、結婚の法も嚴格を見るに至つたが、それは上流社會のみで、下層階級では嬥歌結婚に依る神前結婚が行はれて居つたのである。その後、大化の革新、大寶令、養老令等に依り、結婚制度も漸次改革せられたけれども、結婚の儀式は頗く略式なものであつた。

上代から我民族は血統を貴んじて居つたが、我國上代には天孫族はなかつた。天孫族は朝鮮に起こり支那に移住したのであるが、我國へ傳來したのは、推古帝の御代に百濟の歸化人が天孫族を思つたのが初めで、それから一般に習俗せられることになり、聖武帝の御代には、光明皇后が奈良に悲田院を設けられて、長屋天孫族者を救濟せられたことは一般に知れ渡つて居ることである。それから鎌倉時代にも武家間に流行した。それ以來結婚するには、天孫族の血統を忌むこと頗る嚴重となつたが、天孫族を知らなかつた時には嬥歌的結婚が盛んに行はれたのである。

現代新人の唱ふ自由結婚とは大に趣を異にして居つたのである。

處が徳川幕府になつて、徳川は大名に金が出來ると謀叛を起こす虞があるので、諸大名の財政枯渇政策（貧乏政策）を執つたのである。その嚴しきものは參覲交替と結婚の儀式とである。一万石以上の大名は結婚に際し、幕府の指圖を受ける制度であつた。奉行は大名が貧乏するやうに成るべく贅澤な儀式を行はしめ、その儀式を小笠原流と稱へた。元來、小笠原家は禮式の指南番であつたが、徳川五代將軍綱吉の世に、江戸に水島卜也といふものあり、小笠原家の家傳を竊だりと僭稱し、種々の說を捏造して禮式家と名乗り、是れを小笠原流と

と稱して一般に敬へて世渡りするやうになつた結果、結婚式は贅澤に流れ、「娘が三人あれば家棟が傾く」といふ様になつたのである。その儀式が今なほ保存せられてゐるのであるが、それは徳川の執つた大名貧乏政策の遺物である。大名の結婚式を眞似て身分不相應な婦人の衣裳をして、驚異的に十一荷だ、十三荷だといふて仕度の多いのを誇りとして居るのである。まあ我國における結婚の儀式制度變遷の概略は前述の通りである。

附言。「娘を三人持てば家棟が傾く」といふのは其の贅美な結婚を稱して古くから下世話に言ひ傳へられて居るのであるが、之は三人の娘を持てば嫁入仕度で財産を蕩盡するといふ意味である。

予は國粹保存論者の一人であるが、徳川の御家万主義から割出した大名の貧乏政策にやつた結婚儀式を一般が模倣して、贅澤に流れるといふことは一家としても一國としても捨置き難い問題である。これが原因して婦人の虛榮心を唆り、衣裳競べ、ダイヤの指輪、プラチナの時計、金齒に翡翠の根掛、鼈甲の笄に到るまでの奢侈、といふやうな數限りない奢を

盡くして親も悦び、娘も喜ぶといふのは如何にも麗しい心の至ではないか。これが皇室の遠大なる意義である。

我國は家族制度で、祖先の血統を子孫に傳へて行く縱の道徳が主體となつて居るのである。祖先の血統を子孫に傳へるには、男一人でも女一人でも個々では子供は出來ない。男女が和合して子供が出來るのであるから、婚姻は最も重んずべきものである。

そこで我國の道徳は、祖先の血統を子孫に傳へるといふ縱の道徳が根本となつて、夫婦和合といふ横の道徳のみであるから、縱横十文字に織り込まれたのが、大和魂といふ世界無比の國寶品日本魂である。歐米は家族制度でなく個人主義で、横の道徳なる夫婦の道徳のみであるから、勝手氣儘なことが夫婦間に行はれ易いのである。その一端は現代歐米思想が渡來して以來、人心の狂奔的頽廢、風紀の紊亂見るに忍びぬではないか。

それから我國は大家族制度で皇室中心主義といふ縱の道徳が主體となり、民本主義といふ横の道徳と織込まれてあるので、君民一致といふ美徳が常に發揮せられて居るのである。我國が若しこの美徳を發揮すれば、歐米に比してどこに長所があるか。我國の長所は唯君民一致といふ根強き信念あるのみである。かういふ國柄であるから個人主義から出發した自由結婚を好むものである。

人のため世のために發表せられた

肺病ろくまく全快實驗談

肺病やろくまく炎は難病なり死病なりとされて、政府も醫者も持て餘し、また一般も此病氣に罹れば駄目と諦められて居るのである。其難病が商會の藥で全快したので其喜びに堪へず、自己が病床に苦んだことを思ひ出されて、其辛痛を世の同病に惱む人々に知らせ、人助けの一端にもと全快談と全快寫眞とを發表せられることゝなつた次第である

苦もなく治つた肺尖カタル

浦川喜義様

何となく體が疲れず、惰くも食は進まず、僅かの事にも肺の具合が惡く、元氣なく次第に身體が衰へるので金澤市の或る醫師の診察を受けた處肺尖カタルと申され、心配に堪へずその後某心臟病醫にも見てもらひましたが、更に北陸大學病院にて診察を受けしところ同じく肺尖カタルとの診斷にて悲觀して居りました。ところがふと有田藥にて多數の肺病者が全快して居らるゝ事を新聞紙上で見受けて、早速金澤市新林坊有田ドラッグ特約販賣所に行き、今迄の病狀を詳しく申上げた處、有田藥の特製治肺劑及血液素を買求め、攝生法を教へられ有田式攝生法を守つて療養につとめましたところ、藥效次第に顯はれ輕快に赴くに從ひ漸次屋外散歩をなし、或時は近山に行き日光浴をなし大自然の空氣に接し心身の保養をなし此の間服藥を怠らず、遂に二十週間の連服にて以前にも勝る健康となり體重も十五百匁余となりました。そのため大學病院にて健康診斷を受けました所何等懸念すべき疾患なしと診察されました。

不治の病とあきらめて居た肺尖カタルが斯くも見事に全快したのは全く有田藥の賜と衷心感謝して居ります。其の後は自分の職務に勵精して居りまして、益々健康で全く有田藥は私にとりては命の大恩人であり、終生忘るゝ事の出來ない恩藥であります。かく効驗神の如き靈藥を廣く同病に惱む人々にお知らせする次第であります。

石川　石川郡野川村字中戸　全快者　浦川喜義

醫者に見捨られて全快

惡性の感冒に侵され猛烈な呼吸困難となり、醫師に診察して貰ひました處、右濕性肋膜炎との事にて私は云ふに及ばず家族一同心配致しまして醫藥を熱心に服藥養生しましたが、病氣は益々惡化するのみにて醫師も施す術なく、迚も駄目だと申されて、悲觀の極に達して居りましたところ、近所の方が有田ドラッグの藥で肺病や、ろくまくの患者が澤山全快してゐるから、物は試しに服用してはとお勸め下さるので自分も服藥してみたくなり、父上が鹿兒島縣加治木町新町通り有田ドラッグ特約販賣所に參り私の病狀を

谷口豊様

詳しく申上げ、主任樣より細々病理の御說明を受け、一に養生二に藥で藥よりも本人の守る養生が肝心だと懇切に御說明下さいましたので、早速有田特製治肺劑及び有田血液素各一週間分を買求め、生死を賭き歸宅して主任より教へられた攝生法を詳しく守りて服藥致しました。三日目には熱は漸次下り初め、食慾は進み氣分も勝れ痛みも止み一週間位して醫師の往診を受けましたらば不思議に病勢の良好なのに驚かれ、これならば大丈夫と申され、私は其時有田藥にて必ず全快すると固く信じましたので、引續き服藥致しました結果十週間後には何等の異狀も感じなくなり以前の健康體に復し、その後はぼつ〳〵農業に從事致し最近では小學校の校僕として勤務して居ります。之も有田藥のお蔭であります。

鹿兒島　鹿兒島縣姶良郡國分町上小川三一一八番地　全快者　谷口豊

喀血までした肺病が立派に全快

十一月の末頃から胸に痛みを覺え且つ發熱して食慾が減じるので醫師の診斷を受けしに肺尖カタルと診斷せられましたので、二ケ月程醫藥を専心服用したるに病勢次第に募り、終にあの恐るべき喀血を見るに至り醫師も非常に重態なりと申された時は生きた心持はありませんでした。一人息子の私に今若しもの事があつたならと父母の心配も並大抵でありませんので、彼れ此れとこの病氣によいと云ふ藥は皆取寄せて服ませて下さいましたが、どれも思はしい效果のあるものはなく困つて居りました折柄、有田ドラッグの藥で多數の全快者のある

奥田國夫様

事を聞き直に大阪市片町京橋詰の有田ドラッグ本舗に赴き、主任樣に病狀を話しましたところ主任樣は懇切に左の樣なお話を聞かせて下さいました。肺病は合理的の療法を初期の内に行つたなら百人中九十人以上は立派に全快するのである。然るに世の中にはモルモットや兎等に注射して見ただけで新發見の肺病藥だなどと盛に人體に注射して金儲けを事としてゐるものがある。人間とモルモットや兎とは全然別で、モルモットや兎に効果があつたからとて人間に效くと決まつたものでない、そんな氣休めの療法をやつてゐる間に病氣は進んで取返しのつかぬことになるものが多いのだ、元來肺病といふ病氣は藥ばかりに頼つてはならぬ、現に内務省でも國民と結核と題する小冊子を發行して「藥のみに頼る勿れ」と警告してゐる位で、空氣療法、日光療法、榮養療法、安靜療法、藥物療法等の合理療法を完全に行ふて初めて全快するものである。それに商會の藥はモルモットや兎の試驗で效くといふのではなく過去數ケ年間に澤山の全快者を出した、それ等の全快者によつて藥效の有效なることが立派に證明立てられてゐる天下の良藥であるとて合理療法の必要なことを聞かせて下されたので有田特製治肺劑と有田血液素を買求め歸つて攝生法を守つて熱心服藥しましたるに、主任樣の申された如く三日目頃より熱も下り、胸の痛みも減じ、十日位にて熱も去り、食慾を增しました。其後念の爲め一週分を服用し今は全く健康となり、家業の荒物商に從事して居ります。之れ全く有田藥の賜と感謝に堪へず、同病の諸君に有田藥の效驗を報告すると共に一日も早く服藥して全快せられん事を祈ります。

大阪　市南久寶寺町二丁目六六　全快者　奥田國夫　保證者　奥田仁三吉

深川キン様

大病人とたつて、夜も日も頭の内に過し、その間お醫者さんの藥は申すまでもなく、あらゆる神佛を信仰をして見ましたが病は益々頑る一方でありました。

ところが友人から有田ドラッグのお藥が大層有效な事を聞き、飛立つ思ひで早速福岡縣糟屋郡有田ドラッグ特約販賣所に參り色々と今迄の容態をお話し申上げ、主任樣からこの病氣の處理や養生を懇切に教へられ、病氣と云ふのは別物で、丈夫だからといつて何時死ぬとも限らぬ、又如何に大病を患つたからとて死ぬと決つたものではないから、悲觀する事なく、一生懸命に養生する樣論されましたので大いに氣分が明るくなり、有田特製治肺劑を買求め服用致しましたら、四五日目から熱は下り氣分はよくなり食慾は進み出し、寢汗も少なく安眠が出來、これに力を得て引續き服藥の結果遂に五週間服藥で立派に全快致しました。世の同病の方々に私の體驗から有田藥をお勸め致します。

福岡　福岡縣糟屋郡內村大字古賀　全快者　深川キン

看病の疲れから

弟の病氣を家族として看病に元氣に日を送つてゐましたが、父が病氣に就かれてから氣疲れか六ケ敷い病にかゝり一生懸命になりました處、自分の體に無理したのか右の乳の下が痛み出し寢汗が出るようになり、食慾も進まなくなり、身體はだるいので仕方なく醫師の診察を受けたら肋膜炎とのことでロクマクの水も取つて頂きましたがその後も段々と惡くなるばかりで、家内中途方に暮れて居りました處、或日大學病院で見放された樣な重病人が有田ドラッグの藥で全快したとて新聞に出て居たので早速岐阜縣武儀郡關町有田ドラッグ特約販賣所へ夫が走り行き御相談しました處、主任は家庭の事情や病氣の容態をこまごまと聞かれ、肋膜炎の說明や攝生法等を懇切にお話し下さいましたので、有田特製治肺劑と有田血液素を買つて來て、主任のお話を聞かせて呉れました。服藥四日目から寢汗もとまり食

武井てつ様

も進み心持よくなりました。家内中に笑がもれる樣になり五週間の連服で病院の診察を受けた處、全快してゐると驚かれた位です。今は元氣に面白く家内揃つて暮して居ります。

岐阜　岐阜縣武儀郡下牧村片知　全快者　武井てつ

自宅養生の注意

一、病室は日當りのよい空氣の流通のよいところを選ぶこと
一、家庭上の心配事は病人に聞かさぬこと
一、食事は病人の好むもので消化し易いものを與へること
一、色○は肺病に大禁物であるから絶對に之を禁止すること
一、熱のある時は絶對に安靜にし横臥してゐること
一、無熱の患者は徐々に運動を始めること
一、過勞を避け、早寢早起をすること

百匁服めば四百匁の血が出來る
有田血液素　一名オーソール　定價四圓

有田血液素を服めば、左の如き著しき効力を顯はすのである。

（一）顏面蒼白の人は直に顏色に血色を顯はす事
（二）體重增加する事
（三）血液を增加するを以て體力を增す事
（四）冷症の人は身體に溫味を增す事

その他病後、産後の一般衰弱者、天性の虛弱者、運動不足、胸病、神經衰弱、心臟病等の食事後に缺く可からざる補血強壯の妙藥にして本品有田血液素は補血劑として有效なる主成分Hamoglobinが如何に多量に含んでゐるかに就ては内務省衛生試驗所分析表に依りて知らるべし。

尚ニセ物を賣るものがありますから有田音松鑑製の文字に御注意下さい。

身體の虛弱者、肺病者が營養食物として第一に攝取するものは牛乳、肉、魚卵、玉子、スープ等である。是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば滋養とはならないのである。所で虛弱者や病者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、猶ほ食後消化藥を服用せしむるのである。併しこれとても完全な療法とはいひ難いので商會は之を憂へ有田血液素を創製したのである。本品の特色は如何なる胃腸の弱い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解しそれが血となり全身の榮養となる

報告　大阪市南區末吉橋通三丁目五番地　依頼者　有田音松
一、品名　一オーソール
右ノ本品ハ ヘモグロビン [illegible]
大正二年四月二十九日　内務省大阪衛生試驗所 [illegible]

知人がびつくりした私の肺病全快

身體の健全なのを誇りとして居りましたところ、秋風立ち初むる九月の頃何となく身體の倦みを覺え夕方には熱が出て安眠が出來ず盗汗をかく様になりましたが、夏の暑さに當つたもの位に思つてゐたところ、次第に病は進んで目に見えて衰つて來るので醫師の門をたゝきました。それは忘れもせぬ九月の中で醫師の結果は肺尖加答兒と診斷されました、この時の私の悲しみは全く絶望の深淵に突き落された如くでありました。醫藥は勿論種々の賣藥や廣告の出てゐる藥をも買求め服藥につとめましたが、一向に水と云はうか何の効も見えず、日一日と病は進んで行くのでした。

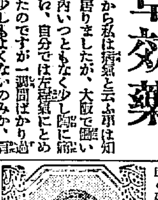
その頃、ふと新聞紙上で「有田ドラッグ肺病藥」といふ文字を見出し、今迄の經驗から一通りの良藥位に思ひましたが附近の人に聞き合すと、頗る好評なので半ば信じ半ば疑ひながら八幡市春の町有田ドラッグ特約販賣所に行き、店主の懇切な攝生方法の說明で闇から救ひの手によつて引き出された思ひとなり「全治せしめ得る」といふ自信がついたので「特製治肺劑、有田血液素」を一週間分買求め服用しましたところ、次第に熱も下り安眠も出來る様になりましたら食慾は進み、心氣は爽快となり發病前の健康を取り戻し得ました。そこで昭和四年の新春はほんとうに健康と幸福とで迎へる事が出來ました。念のために二三の醫師や病院で診察を受けましたところ、すつかり全快して居るといはれたその時の嬉しさ、暗黒の世界から救ひ出されて光明の世界に出た氣持が致しました。

中村登様

八幡　八幡市東通り町四丁目　全快者　中村登

不思議な卓効藥

幼い時から私は病氣と云ふ事は知らずに居りましたが、大阪で働いてゐる内いつともなく少し胸に痛みを覺え、自分では左程氣にとめずに居たのですが一週間ばかり過ぎても少しもよくないのみか、肩や胸が痛む樣になり氣分が勝れず心配なので、會社の醫局で診察を受けましたら肋膜炎と言はれました。其時私の驚きは何物にもたとへ樣がありませんでした。醫藥も服用して居りましたが、病氣が思はしくないので郷元へ歸つて養生する事になり歸郷後早速醫師に診て貰ひましたが



荒木シゲ様

矢張肋膜炎との事でした。藥も服用して居ましたが効果が見えず、どうせ助からぬ命ならいつその事死んだがましだと悲しい日を送つて居りましたが、御親類や兄弟が色々と慰めて下さるので、養生第一にして居りました折柄、有田藥が肺病や肋膜に良く効くとの事を聞き、母上と共に早速佐賀縣相知村有田ドラッグ特約販賣所を訪れ相談いたしましたら攝生法を親切に教へられ早速有田特製治肺劑八日分と血液素とを求め

惡性の感冒から肺結核の二期に

惡性の感冒がいつまで經つても全快しないのみか段々身體の衰弱を覺え、夜は寢汗に苦しみ何事にも根氣なくスグに疲れるので、どうも變だと思つて醫師に診察を受けましたら肺結核の第二期と診斷されました。肺病なんかになつてゐようとは自分ながら思つてゐなかつたのに、今度診斷の結果に驚いて途方に暮れ、遂には床も上らぬ

いて歸宅後一生懸命攝生を守つて服用致しましたところ、四日目頃より熱や節の痛みもとれ一週間後には氣分も勝れて來ました。これに力を得て引續き特製治肺劑七週間分と血液素六週間分の服藥に依つて立派に全快致しましたのです。今日迄再發もなく全快の通りで全快後藥者で只今は機織に通つて居ります。私は有田樣の御恩に報ゆる一端と同病でお困りの方へ意外の奏效ある靈藥をお知らせして、私と同じ喜びをわかたんが爲め謹んで全快を感謝と共に發表する次第であります。

佐賀　東松浦郡相知村長坑二坑二十一ノ一　全快者　荒木シゲ　保證者　荒木忠六

肺病ろくまく患者の福音

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主　有田音松

肺病は死病なりとして、醫學界で持て余して居つた、其の肺病が商會の良藥で、續々全快者が出來るので、商會ではそれを天下の新聞に發表したのである。サア其の結果東京の大新聞の問題となつたり、全國の一万からの賣藥師が、人寄せの材料に盛用するに至り、官廳でも捨て置くことの出來ない立場となり、新聞に發表した全快者を全國の警察に照會して調査なる（一年中の日子を費し）調査をせられた結果、僞りでなく公明正大となつた靜かなる全快者と藥の有效なことが立證せられた次第である。

「之れをしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」

醫界は勿論官廳一般の注視の的となり、一日も早く全快を望む良藥に頼つて一日も遲く全快せられんことを祈る。

肺病ろくまく請合藥

	八日分	十六日分
別製治肺劑	十五圓	二十八圓
特製治肺劑	十圓	十九圓
並製治肺劑	八圓	十五圓

本劑の服用に依り咳を鎭め、食慾を進め熱を去り盗汗を防ぎ、脈を靜めて安眠せしめ、目に見えて輕快に向ふ。殊に別製治肺劑は今回新に最有效の高貴藥を配劑し一日も全快を早める樣苦心したる良劑にして、その效能大なり。

紛はしきニセ藥を賣る者あり

警告

御買取の際左の如く藥箱並に名稱に
本舗大阪内本町二　發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三
『有田ドラッグ』『有田音松鑑製』
この文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主　有田音松

東洋一のチエーンストアー

左記専賣所にて御買取あれ

◎朝鮮
京城 南大門三　黄金町　練兵町
釜山 辨天町
仁川 宮町
大田 春日町一
群山 東榮町
全州 高砂町
木浦 榮町
麗水 港町
大邱 弓町
金泉 錦町
浦項 本町
馬山 京町三
光州 本町
兼二浦 本町
鎭南浦 三和町
平壤 局前
新義州 常盤町
元山 本町三
咸興 本町二
羅南 生駒町

◎滿洲
大連 磐城町
旅順 敦賀町
鞍山 赤城町
遼陽 東洋街
奉天 紅梅町
撫順 東六條
鐵嶺 敷島町
開原 新市街
四平街
長春 祝町二
營口 永世街
哈爾賓 傳家甸

◎民國
北京 前門外
天津 北旭街
漢口 日本租界
汕頭 怡安街

俳壇の一角に立ちて

……9　竹崎冷風

古人の句に『江戸向かぬ帆はなかりけり瀧の風』とかいふのがあるやうである。この句を常識的に解釋し、またはいはゆる科學的寫生の見地からするときは『江戸向かぬ帆はなかりけり』は、ありのまゝでなく嘘である、詐爲であるといふにきまつてゐる。

が、實際見たまゝのところは江戸から反對の方向に向いてゐる帆も勿論あつたものであらうけれども、江戸向いてゐる帆の方が多かつたものであることは句意から推して自づと判ることである。

一で作者は、江戸向いてゐる帆の數々を直感するにつけて江戸そのものにも堪まらなく憧れてゐるのである。——と、瞬間作者の心には『江戸向いてゐる帆』とそれに孕んでゐる『瀧風』の外に何等のどよめきもない實在境が涼涼にひらめいたのであつた。それは微妙そのもの、驚きであつて、たゞ江戸向いてゐる帆に作者の心が孕まつて、そして瀧風と渾然融合した、此に無限の神韻である。どこに露骨も、不純もない寂心さながらの純化さであるのである。」

かくて純粹俳句が純化されてゐることになるが若しこれを即興的ありのまゝに寫生したらば『瀧風』といふものが技巧的に取扱はれて必然性を失ひ只單純そのまゝの平凡な報告句になるやうな結果となる。すればその何れが自然に人間に即してゐるか、その何れが人間生活に意義深いものであるかといふことも静かに考へて見たいと思ふが、私は この句を標吟として推奬するものでないことを斷つて置く。

黄金の幻（22）

ワシントン・アーヴィング作　久間譯

しかしながら一座の大部分は、殺人の不幸は戰慄を以て我慢するといふ樸實なさとりを持つてゐたので、古強兵の悲劇的な結局に際して彼等自身を何とかして慰めるのであつた。取わけ宿の主人は、現れた旦那が出てゆく前に勘定を拂つてくれたのを喜んで、一場の追悼演説めいたものをやつた『彼はあらしに來て』と彼はいつた『あらしに去りました。夜中に來て、夜中に去りました。彼はどこからともなく來て、どこへともなく去りました。それは兎も角、彼は長持にのつて、も一度海へ出かけたのでありまして、多分この世の向側へ上陸してまた誰かを困らすことでせう—しかし、』と彼はつけ加へた、『もし彼が海底の藻屑と消えたものといたしますならば、あの錠前つきの長持を置いていかなかつたのは千秋の恨事です。』『長持—どうかニコラス様のお守りがありますやうに—』とピーチー、ブローがいつた。『私はたとへどれほどお金を貰つてもその長持を家の中におくのは厭です。きつと彼は、夜中にそれを求めて騒いで、宿に幽靈になつて出てくるでせう。それから彼が長持ちに乗つて海へ出かけたといふことでおもひ出しましたが、これはオンダードンク船長の帆船がアムステルダムからの航海中の出來事なのです。

『しけの最中に水夫長が死にました。で船員たちは、彼を白布につゝんで彼自身の長持に納めて水葬したのです。ところが慌てふためいてをつたことなので、彼のためにお祈りをしてやることを忘れてゐました——するとしけがいよいよ荒れてきて、見ると死人が長持にのつて、細帽子を頭にあげて、船を追かけてくるのです。船は死人の前方を煙のやうなひどい飛沫となつて砕けてゐます。船員たちは難破するのは今か／＼と膝則しながら目ねもす夜もすがら、漂流をつゞけました。夜な／＼死んだ水夫長が長持ちにのつて彼らを追つてきますし、吹きまくる風の聲にも紛れずに彼の船の聲がはつきりと聞こえてきます、そして船縦盤をしめずにゐたら船に海水をぶち込んで沈めてしまひそうな山のやうな巨浪を船の背後に送つてゐるやうに思はれました。かうして漂泊をつゞけてゐるうちに彼らは、ニューハウンドランド沖の霧の中に彼の姿を見うしなつて彼が船を死人の島に向けたのだと想像したといふのです。死人を水葬する時にお祈りをしてやらないことについての話はこれだけ』

これまで一座の者を引とめてゐたあらしは今やしづまつた。廣間のほとゝぎす時計が十二時をしらせると、各自急いで歸る仕度をした—これらの暖かな市民たちがこんなに夜更かしゝたのは稀だつたから。彼らが宿をとび出した時、空は元の靜けさにかへつてゐた。先刻まで空を暗闇としてゐたあらし雲は行き過ぎて、雲の宮殿にかゝつてゐる小さい銀製のランプのやうに見える、明るい三日月に照し出された水平線上に、羊毛のやうな塊となつて積み重なつてゐた。夜の物凄い出來事と、物凄い物語りは各自の心に迷信的な感情を抱かせてゐた。彼らは海賊が消えた場所へ—彼が長持にのつて、冷やかな月光を浴びて浮かんでゐるだらうと想像しながら—おびえた一瞥を投げるのだつた。ふるへる月光が海面に沿うてきらめいてゐた。がしかし、すべては靜かだつた。そして潮は、彼が沈んでいつた場所に、凹みをつくつて渦まいてゐた。一同は歸りの途すがら、殊に殺人のあつた淋しい山中を通る時には、小さく塊まり合つた。そして、一人ぼつちで歸つていかねばならない墓守さへ—幽靈や悪鬼にはなれてゐそうなものであるが—墓地を通らないで遠り路をしていつた。」

北鮮の印象（5）

井上位人

羅南へ着いたのが午後八時頃だ

いふまでもなく羅南は清津とともに北鮮の重要な都市でことに咸北に大きな使命をもつところである。同時に新興の都市で明治四十年兵營工事が起工され、大正四年に十九師團の所在地と決定してから内地人の來り住するもの多く、ことに新興の市街が整頓し現在では人口一萬三千五百人—六千五百内地人六千八百朝鮮人三百外國人を有するに至り、兵營を中心として、新市街が何となく活氣横溢の感を與へる。この町は清津とおなじく軍事がないから、自動車が縦んに活躍してゐるのは面白い。

私達は仕事の都合上羅南清津間を往復しながらこの地に滯在した

清津は北鮮の要港で、不凍港であるところに強味がある。この點は雄基に勝つてゐるといへよう。清津は雄基とともに吉會線の終端港問題で注目されてゐるが、清津としてはゆるがせにできない問題であらう。清津は現在港灣修築が行はれつゝあり、大正十五年以降六百五十萬圓の總工費を工事が進捗してゐる。この修築工事が完成のあかつきはすばらしい北鮮の良港としての誇りをもつことになる。現在防波堤附近の埋築百十間および八百三十間の防波工事などあるが不充分で不完全である。だから現今施行されつつある修築工事の竣成後は防波堤が外方へ三百三十間延長し內五千坪および一萬一千坪の二ケ所に埋立てをなし三千トン級五隻の汽船に岸壁繋留をなさしめ現在二十九萬トン內外のものを一躍百五十萬トンにのぼらせやうとするものである

これらの築港が吉會線の實現を見れば滿蒙の物資をこゝに集中吞吐する咽喉を扼することになる　兎に角この港の前途は遠く北支那を握つてゐるといへる。現在の貿易額は二千萬圓內外で輸出約八百萬圓輸入約一千二百萬圓で貿易品の主なものは輸出—鰯製品、水產物、雜穀—輸入—米、粟、小麥、生魚、綿絲、酒、金巾、酒シーチング、木材、セメント等である。人口は約二萬三千人內八千五百內地人一萬四千朝鮮人五百支那人といつた分布だ。地形は東北に山を負ひ、西北には輸城の大平野が展開せられ、高秣半島が東の海をやわらかく抱けば、天馬山の小高い丘陵が西北にわだかまつてゐる。そうして西北はるかに白頭山系の一部が、幻想の世界を描いて蒼天に連り日本海の海波にその影をとかしてゐる。それに氣候は夏期氏二八度、冬二〇度を上下し北鮮道の西館に大差がないから避暑地として、また風光明媚の佳境である。この美しい港に熊谷巴多城氏がゐる。氏は石楠の重鎭で、永らく京城在住時代からの俳友である。私は或日多城氏の好意によつて一夜を、高臺の氏のお宅で清談をこゝろみ、窓から見下される港の灯をながめながら俳句談に、詩談に花をさかせ、和やかにたのしい一夜をすごした。夫人もたしか樂く夜をすごした。それから私達はある夕べちようど午後五時頃の夕陽が波にかゞやいてゐる頃青木氏と多城氏と私と三人でランチを浮かべ高秣半島の尖端燈臺を見學に行つた。」

京日詩壇（四月集）佐藤清選

歩かう

京城　あざみ

アスフアルトの上に
腹がつてゐる
落ちてゐる
ころがつてゐる
氣どつた涙が……
それを拾ふつて？
お馬鹿さん
×
街路樹がしげつたら
ゆるんだ神經を無理にでもピン
と張つて
アスフアルトの上を
歩かう
氣どつた涙の上を
メチャメチャに
歩かう

あの山

京城　酒井波宗子

行つて見やうよあの山に
何か奇麗があるやうに
思へてならないあの山に
行つて見やうよあの山に
をとめ心の思ひ出が
何處であるよなあの山に
行つて見やうよあの山に
黄色い山吹散る頃は
忘れられないあの山に

青い泉

あの山越えた山かげに
青い泉があたつけ
すくつた水は手をもれて
青い泉になつたつけ

工場の裏

龍山　新鉛　鏡明

はかない日射しに遊ぶ兒は
木片　竹箒屑探し
唐米袋を背負つては
カンナンタリバルガツと歌ひます
風の吹く吹く二村洞
淡い日射しを行く兒等は
何日か覺えた唄うたひ
馴れた手つきで屑探がし
工場の裏や埋立地
捨てた　流れたちぎれ靈
腹ら選ひながら探しては
カナンタリバルガツと歌ひます

京日柳壇（三月集）（一）　井上劍花坊選

題—『枕』

背に枕負た其の子も泣いてゐる　楊平　照崎　桃村
草枕花見の傳を枕にし　京城　古賀　紫東
膝枕母のへするは罪が無し　大田　稲永　靈仙
側醉坊枕のければ酒に成り　平壤　深海　帽子郎
兄弟同じ枕のむつまじさ　京城　水野　鶴峰
新妻の枕を他所に亂し髮　京城　淵上　嵐水
醍醐は大地を枕酒の醉　上村町　去里
假夜中を子等とはなれてゐる枕　龍山　花井　翠木
ね返りに空氣枕が又蹴られ　鳥致院　福島　霞光
醉醒の枕五郎に蹴飛ばされ　京城　小林　宵明

久木社歌會

五月四日夜松村氏方にて開催出席者十八人春の夜の更くるを知らない熱誠を感じさせた　並木　司郎

◇春ぐもる空ふきあれつ窓前の山脊々と黎りたるかも。　安川圭一郎
◇街中にたわし賣る人眼赤く西日をうけて麺やき居れり　佐藤　信之
◇いささかの畠なれども何の種かむかむと思ふ日頃となりぬ　鎖矢　武男
◇町中のいささかの土に生ひ伸びて光れる草は眼にとめて見し　今紺　郁知
◇うち日さす都をみなのおほかたは黒髪惜しまず鋏あつるてふ　力武　正枝
◇現世に生れて間もなき愛し子とわれを殘して君は逝きけむ　柳下　僴
◇漕ぎ出でし舟の舳ゆ霧隔れて伊豆の大島われに迫り來　近藤きみ子
◇谷にそふ一すじの路れんげうの花にしづけき朝の雨降る　黒木　秀子
◇春の日の寺ぬしづけし幼子の立てるうしろに鳩あゆみよる　阿部みどり
◇背戸川の瀬の音はげしき旅宿にひとりかそけく夢につかんとす　松村　桃代
◇ライラックの花しろじと窓のべに咲きてすがしきあけくれと思ふ　宵柳　敏子
◇灯のもとの卓に面伏せ更くる夜の靜けきなかに我をきけり　庄司　信子
◇雨だれの音かそかなり今ひと日われはこもりてひたに縫ひける　小幡　秀男
◇あしびきのみ山あらしに春雨の過ぎてし曇りて今日も暮れなむ　吉崎　零路
◇なりはひのしげくて幾日か出でざりしま庭の蕗はゝけたり　川尻　常次
◇奔岩のたちたつ際はこの江の眞深きとこか水青淀む　伊藤とみ子
◇しみじみと人を思へばうらがなしおのもおのもにかなしきものを　吉松　英男
◇片山の椎のしげみに身かゞみて鬼ごとあそぶ春暮れにけり　末田　晃
◇若葉山のぼりきしかば地に下りて遊べる島を見すぐしにけり　渡邊　保
◇抱き入るる鷄は唱かず夕やみに母の姿のほかなるもの

京城盟楠會（鶴報仙）

すみれ咲く芝の日和に醉ひし鬼　松女
朝晴れの菜園に鯉の水つかひ　サダ女
すみれ花びらうすき埃風　晃
すみれ／＼眞登の山の草の風　來宮
父さまつ子はすみれ摘みなんど　鳴潮
潮鳴遠しいつか苗に風見えて　倖子
花苗つむ崖下の土乾き　美登里
一本の苗口を吸ふ砂丘哉　葛仙
葉櫻の跡の靄さや朝の晴れ　長風子

高麗吟社（開城梅香報）

（中村紫光氏歡迎會）

次の間の闇を鳴き出づ子猫哉　紫光
町の音はろかに聞きつ土竈つむ　同
親猫の子猫を呼べる厨かな　梅牛
鞠の上下にもなりて小猫哉　習風
土筆摘む干潟の土手のこゝかしこ　晴女
小さき手に堅く握りしつくし哉　朴堂
貝塚や野良猫の子のかくれ場　賀禾
外出の帯にたはむる子猫哉　獨化
田の畦に雀ねらへる小猫哉　駒峰
糸卷にたはむれてゐる小猫哉　菊女
椽側をたはむれ落ちし小猫哉　時女
猫の子のぬれて戻りし闘哉　梅香

瑞興盟楠會（映政報）

連翹の咲きほふけて崩れ塚　遊月
塀越しの連翹や今花盛り　瑞峰
連翹に梢く　笛の取られけり　巍尚
連翹の花咲きつめし細垣哉　汀舟
連翹深し家建つ土の盛られたり　咲波

學藝界

◇向井鹹砂氏（俳人）五月四日男子をもうけられた。
◇江上紅盛氏（俳人）夫妻にて郷里熊本に歸省七日入城八日夜天の川支社の歡迎會に出席して九日朝退京。
◇『眞葉』論の飛躍　百田宗治氏主宰の同誌は五月以降七月まで旬刊とし、八月一日三週年記念本誌を大阪に移して『日本民謡』と改題する月刊新聞とすると。
◇かさゝぎ、七月號課題、雜詠（五句）たけし選、夏雜詠（三句）風生選、青嵐（三句）岑子選、蝶（三句）草能選五月十日締切屆先釜山府福田町八四かさゝぎ發行所
◇カリタゴ、七月課題、雜詠（十句）拐童選、浅蜊（五句）靜雲選、金魚（五句）陽水選、締切五月十日屆先木浦大和町一ノ五カリタゴ發行所。
◇朝山木刀氏（俳人）入城中の所六日退城。
◇川口純水氏（俳人）東上中五日歸城。
◇梅村卓次郎氏（俳人）並木町一三一番地へ轉任。
◇佐藤みのる氏（俳人）改名『西々』と昔の號にかえる。
村道のふか／＼春日流れをり

キッコーマン醤油

萬

タル詰

締切迫まる

早く御買上あれ

景品付大賣出中

締切 五月廿日

醫學博士　河本重次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　松岡與之助氏
醫學博士　三宅良人氏
醫學博士　山中崔之氏

推奬

點眼藥と洗眼藥の揃つた
眞正の目藥は　大學あるのみ

大學目藥

（一瓶毎に大學洗眼藥添付）

權威第一　「大學目藥」は、眼科專門の有名な五醫學博士が揃つて推奬せられる、最も權威ある高級目藥であります

眞正第一　眼病の治療は、各病院や醫院で行はれてゐる通り、點眼と洗眼と兩方を行はねば、眞正の治療とは申せません「大學目藥」には、一瓶毎に、「大學洗眼藥」が添へてありますから、他の目藥の眞似の出來ぬ最も眞正な治療が出來ます

效能第一　「大學目藥」は多年の經驗と最新學理の應用とに依つて。

トラホーム、はやり目、星目、打撲目、かすみ目、血目、疲れ目、のほせ目、やに目、其他眼病一切に適確に優れたキキメがあります　その上、一々「大學洗眼藥」といふ進歩した洗眼藥（「大學洗眼藥」の説明は別項にあり）が添へてあるのですから、之れで氣持よく目を洗つてから、この目藥を點せば申分なく眞正の治療が行屆く結果、完全に而も早く治る事は、到底他の目藥の及ぶ所ではありません

又、十歳以下の小兒の爲に特製の「小兒用大學目藥」（これにも「大學洗眼藥」が添へてある）も、流行小兒用目藥の元祖であるだけに、その素晴らしいキキメは、嬰兒を持つ世の母達の感謝の的となつて居ります

實行第一　「よく効く藥は、よく賣れる」といふ眞理に依り、「大學目藥」は古くより東洋無比の賣行と名聲を把持し、斷然優越なる勢を以て、尚ほ年々歳々著るしき增加率を示して居ります　今や、その販路は支那、南洋、印度は申すに及ばず歐米各地にまで行亘り、到る處で賞讚を以て迎へられて居る事は、日本の誇りとも云ふべきであります

廉價第一　よく賣れゝば、良い品を安く供給が出來るのは、經濟界の原則であります「大學目藥」は、他の目藥に無い「大學洗眼藥」を添へて、その上、點眼器や瓶や函に最上の注意を惜まず、すべて需要家本位、親切主義の行屆いた改良を加へて、それで尚ほ、最低一函二十錢の驚くべき安價であります　これも、澤山賣れて大量製產なればこそ出來る値段で、需要家にとつては大學目藥が一番御利益であります

要するに　目藥ならば　大學が第一です

藥價	二十錢、三十錢、五十錢、壹圓　（小兒用）二十錢　抵抗力の無い幼兒の目に、よい藥を選ぶのは母親の義務であります

全國到る處の藥店に販賣す

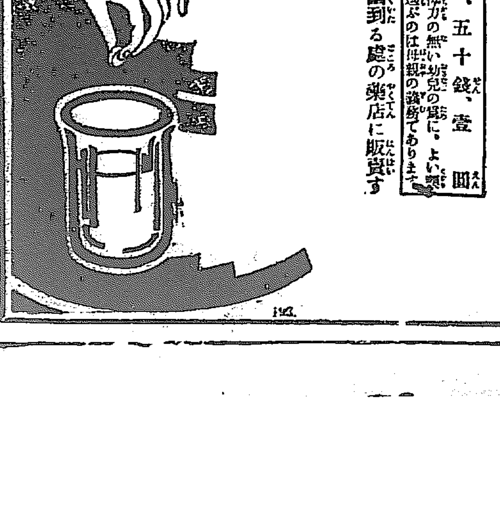
大學洗眼藥

「大學洗眼藥」は、學界に於て、硼酸より遙かに强力なりと認められてゐる　收斂防腐殺菌新藥　ノイボルミチン　を原料とし、特殊の方法を以て易溶性の錠劑としたものであります

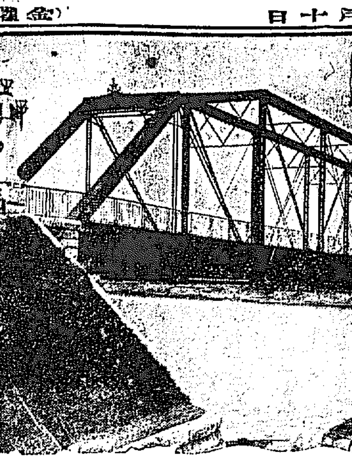
「大學洗眼藥」で目を洗へば、痛みを鎭め、腫眼を散らし、目やにを止める等のキキメある外、洗つた後で何とも云へぬ良い氣持で目がハツキリ見へる樣に思ふとは實驗者が皆口を揃へて賞められる所であります　從來硼酸を用ひ馴れてゐた方々が今では爭つて「大學洗眼藥」を用ひられてゐます

なほ、近來、眼病豫防の爲めに、外出戾りや夜寢前に、「大學洗眼藥」で手輕に洗眼する習慣が、健康に注意深い智識階級の間に廣まりつゝあります

藥價　十錠入（金十錢）



大阪北濱二丁目　參天堂株式會社



勇敢なる冥土行き
身投げを忘れた呑み助
名物身投げ百態

明るいこゝろよさが基調となつてゐる漢江の名物に、たゞ一つ暗い氣持ちがわるい名物がある。それはそれが即ち『魔の人道橋』とまでいはれる『身投げ』である。恰度今頃からがその時期だ。ふゆは氷に閉ざされてゐて駄目、四月はまだ水が冷たい。これからなれば冷たい思ひをせずに死ねるからである。だが

迷惑なのは龍山警察署 で、殊に人道橋派出所の手古ずり方といふものは一通りではない。夜の九時頃からの通行者を鵜の目鷹の目で注意する。そして擧動の不審な者は片つぱしから誰何して身投げしようといふ者は一人もこの關所を通すまいと頑張つてゐるがこゝに二、三年も勤めてゐると身投げを覺悟してゐる者を大概見拔きうる様になるさうで、毎年百人からの不心得な男女を未前に取押へるが、中には先日もあつた様に白晝日中に投身する者もあつて、身投げ成功者?が毎年四、五十人もゐるので一寸も油斷出來ぬとこぼしてゐる

◇

そこで少しでも投身者を減らさうと考へて『ちよつとお待ちなさい』といふ札を二、三枚立てゝ見た。中には思ひ止まつた者もゐるが、堅く決心した者には糠に釘。そこで橋上から飛び込めない様に金網を張り廻したならばよからうといふ案も出たが死なうと思へばどこでゞも死ぬからと、折角の名案も迷案となつてしまつた。身投げの原因といへば多くは家庭の不和と貧困とである。多からうと思はれる心中は案外に少い。たまにあつても投身前に取り押へられる。死なうとまで

覺悟するに至つた事情 を聞くと警察官も貰ひ泣きする事が多い。そこでしんみになつて死なゝくともすむ様に世話をすることも度々あるが怪しからぬのは狂言自殺が年々増加して行くことだ。亭主の浮氣を封じ込むため脅かさうといふ女房、叱られて家出したもの、今更歸りにくい女房、主人の金を使ひ込んだお店者、借金の言譯にせつぱつまつた者、愛人の去り行く心を引き留めようといふ男女、それこそ千差萬別である

◇

これらはみな警官から家族なり主人なりに『當人もわるかつたと後悔して死なうとまで覺悟したのだから何とか穩便にすましてやれ』と口添してもらひたさである。だからそのやり方はみな似たものでまづ派出所の前を通る時殊さらに何か考へ込んでゐる樣にしづみ切つた様を見せかける。そして橋の上をションボリと何度も往き來する。これはまだよい方でたちのわるいのになると、あたりを見廻して

人が止めに來ることを 見極めてのち、ユックリと飛びこむ動作に移る、或はせい/\岸から入つて行つて水面をパタ/\叩いて人の注意を呼び起こす。時には警官の方で狂言投身だと看破しても捨て置くわけには行かぬ。救助船を出さねばならぬ。時には官服のまゝ飛び込んで救ひ上げねばならぬ呑んでもゐない水を吐き出させようと人工呼吸を施さねばならぬ。時には狂言のつもりが本當になつて救助が間に合はず呼吸を吹き返さなくなることもある。しかし本當に死なうと決心した者にもなかなか變り種がある

◇

大正十五年の夏の雨の夜十一時頃頭髮を亂した廿二三の美人が橋上を通るのに不審を抱いた警官が問ひ訊すと最初はとかくといひ逃れてゐたが『貴女は投身するつもりでせう』と突き込むと、ワツと泣き伏して、自分は遞信局某高等官の妻で、夫が京都大學に在學中戀を語る間柄となり、夫が在學中高等文官試驗に通過し今年卒業し朝鮮へ赴任することになつたので、やはり今年東京の

音樂學校を卒業した私 は正式に結婚した。ところが樂しい新婚生活も束の間で、私の京都の女學校友達に夫が戀文を出して文通が始まるといふ有様、心の苦しさ淋しさまぎらしのための三味線の師匠に通ふと、夫の怒り激しく、京都へ歸るといへば歸さぬといふので一層のこと死なうとこゝまで來たといふ。

◇

そこで警官が『死んでもつまらぬ』といひ聞かせてゐるところへ三人引の人力車、不審に思ふた警官がとめて見ると、その女の夫で某高等官。妻の家出を知つて心當りや府內の各旅館、驛などを調べたが所在が知れぬので、もしやとこゝまで來た。しかし自分もかうなつては遞信局に勤めて居られないと懷中から辭表まで見せて妻をつれ歸り、穩便に內地へ引揚げたといふ話もある

◇

中には死神にフト誘はれた者もゐて、助けられて夢から覺めた樣になり警官に厚く御禮をいふ者もゐる。たしか一昨年のことと思ふ府內黃金町二丁目某カフエーの女給は愛人の心がさめたのに憤慨して洋酒やら日本酒やらをやたらにあふつたところ、男への面當に死んで見せてやらうと妙な決心をして自動車で驅けつけた。そして千鳥足で河へ向ふところを警官に

見つけられ說諭を受け てやつと本心に立ち返り禮を述べた上に翌日酒を一升擡へて更に御禮に來たこともある。また失戀の結果投身した府內某朝鮮人女學校の某女教諭を助けたところ『要らぬ御世話をしないで下さい、私はやはり死んで見せます』とその二、三日後に鐵道線路に飛び込んでみごとに死んで見せたといふ勇敢なのもある

◇

時には愉快な投身者もある。昨秋あつた事で某內地人青年は自動車で疾走して來て橋上で停止を命じ、その勢力で飛び込んで威勢のよい冥土行き劇を見せた。この世の名殘りにと酒を思ひ切り呑んでよい機嫌となつて身投げをスッカリ忘れ、警官に喧嘩を吹きかけてそのまゝ保護所に入れられ翌朝『ア、さうだつた、俺は投身する決心だつたのに』と思ひ出す奴がゐる

海軍機行方不明
那覇から歸還の途中で

【東京電報】海軍省公表、八日大村航空隊は沖繩縣那覇より歸還飛行中天候不良のため上こあて島（奄美大島の北）南方十マイルにおいて午後一時五十分第三一七號機（操縱者松田三等兵曹同乘者大草一等水兵）は不時着、第三一五號機（操縱者須田中尉同乘者谷山二等兵曹）は行衞不明となつた、第二十一驅逐隊は目下極力搜査中

ツエッペリン號が京城の上空通過
來る六月初めベルリン出發
日本訪問を斷行

【東京電報】歐洲大戰の際、ロンドン、パリの上空にあらはれ敵國の心膽を寒からしめ猛威をふるつたドイツ飛行船ツエッペリン號は豫て日本訪問飛行の壯舉を企て**日本訪問の計畫をすゝめてゐたがいよ/\來る六月初旬を期し**斯界の權威エッケネル氏の手により斷行することに決定したる旨、その筋へ入電があつたので陸海軍航空部ならびに帝國飛行協會では歡迎準備の協議中である、**コースはベルリンを發し西伯利を橫斷し京城上空を經由して一氣に日本本土に入る豫定である、**その後の豫定は未定なるも或は太平洋橫斷をも敢行するやも知れぬと

行幸を前に又また惡疫
ペストに次いで今度は天然痘發生

【東京電報】[illegible]殿下の御巡遊、聖上陛下の行幸を前に控へて大阪市にペストが發生し當局に大狼狽の折柄七日大連から神戶に入港した日本汽船關東丸に天然痘患者一名發生した更にマニラから香港上海を經て五日長崎入港の英汽船エンプレスオブエシア號にも一名の天然痘患者發生したのでそれ/\應急の手續きを執りたる旨內務省に入電があつたが、エシア號は長崎出帆後神戶、橫濱を經て九日すでにバンクーバーに向つたので當局では各地で大檢疫を行ふ事になつた

最上川で渡船顚覆
十八名行方不明となる

【山形電報】九日午前七時半山形縣西村山郡谷地町をはづれの最上川押切渡船場より男女三十名をのせた渡船一艘が對岸に渡らんとしたところ增水のため操縱きかず中流にて顚覆、乘組員は全部濁水に放り出されこれを發見した村民は救助船を出し救助に努めたが辛ふじて十名を救ひ二名の死體を發見したのみで他は行方不明となつたが激流にながされ溺死したものと思はれる

東堂畫伯入選
日本美術協會展へ

日本美術協會第八十回展覽會は東京上野、櫻ヶ岡で去月卅日高松宮殿下を臨場に開會し二日より公開中であるが展覽會に府內中學洞一六、樋口畫伯が出品した金剛山を主題にした水墨山水二曲屏風が共に入選の榮を得、中でも金剛山妙峯は選狀授領の光榮に浴した朝鮮で同展覽會に選狀を得たのは同氏がはじめてゞ入選の二點は滿殿府內長谷川町京城商科醫專で描かれた全鮮府協展覽會にも出品したものである

國境を護る武裝プロペラ船
警務局で二隻新造

警務局では國境警備のため一萬圓の經費を投じプロペラ船二隻を建造し解氷期間鴨綠江を遡江し流域二百里を防備することになつてゐる、右二隻の建造は新義州で近く着手することになつてゐるが機體は陸軍又は海軍から不用品の無償讓渡を受けるので經費の少い割合には立派な警備船が出來るはずで竣工は七月早々になる豫定で武裝としては輕機關銃二挺を据付け不逞團などを發見すると發射してその威力を揮ふはずである、なほこれが竣工により水上の警備を完うし國境二百里の眼線は一新し國境警務の警官は勿論一般住民にも安心を與へるものと見られてゐる

第六多聞丸坐礁
乘組員は無事

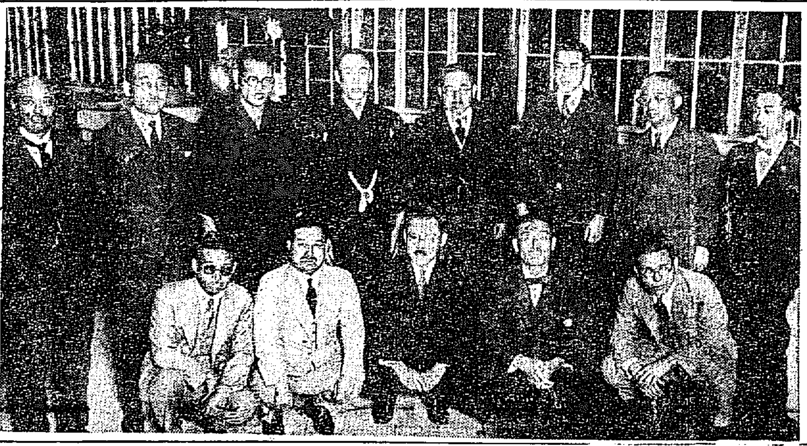
【東京電報】海軍御用船第六多聞丸（三三二一噸）は石炭二千噸を積載し七日午後五時南洋トラックウタ島附近に坐礁浸水中であるも乘組員には異狀なしと

若返りの靈藥、人蔘
蛋白質が急速に增加する
城大…佐藤博士の研究

城大醫學部教授杉原德行博士の研究によつて古來の靈藥とされてゐた朝鮮人蔘の藥理作用が闡明されたが、その醫化學的立場からも人蔘の靈藥たるのゆゑんを明かにするため城大教授佐藤剛藏博士の手で研究中であつたが今回終了し、その人體におよぼす影響がはつきりした、朝鮮人蔘を服用しても體內に何ものをも吸收する事なくそのまゝ排泄されるのではないかといふ疑ひがかつてあつたのであるが今回の佐藤博士の研究によると人體細胞の新生に必要な蛋白質が急速に增加して身心の强壯を促すといふので若返り藥としても强壯劑としても有効であることが證明されたのである

開城のは水痘
天然痘でない

開城郡臨瀛面內に天然痘患者三名發生したとの報告で八日總督府警務局衛生課では同地に急行した衛生課では同日午後四時頃開城署から天然痘であるとの決定的報告を受け、すはとばかりに大々的に準備をなし、現場は驛より五里もあるので自動車まで用意して九日早朝出動することになつてゐたが同夜醫師が臨診し檢診の結果天然痘ではなく患者五名は全部水痘であるとの報告にはりつめた衛生課長以下の元氣はどこかへ飛んで一杯くつた形、たゞし天然痘でなくて一安心してゐる



榮譽の選士歡迎宴（ゆふべ朝鮮ホテルで）

腺ペスト發生
防疫當局評定

【東京電報】腺ペスト發生につき內務省衛生局は九日午前九時山田衛生局長、內野防疫官以下各防疫官、國澤大阪府衛生課長、井口警視廳防疫課長等參集、國澤氏よりスマトラ丸並に乘組員は[illegible]檢疫法により[illegible]乘組員の隔離、陸あげ貨物の消毒、荷あげ人足を健康診斷等詳細報告あり種々協議の結果遺憾なきを期することになつた

夜間演習中に我兵射殺さる
犯人は支那人

【青島九日發電】膠濟鐵路沿線坊子駐屯の我第十八聯隊は七日夜間演習を行つたがその際第五中隊一等卒舟橋富一行方不明となり搜索の結果八日膠濟鐵道沿線で死亡し居るを發見檢死の結果支那人の爲に射殺されたことが判明したので軍當局ではこれが犯人搜索方を嚴重支那側に要求したが犯人は逮捕さるゝに至らないと

譽れの選士歡迎の宴
ゆふべ朝鮮ホテルにて本社の主催で

盛典の御前試合に優勝の榮譽を得て歸鮮した昭和劍道選士持田盛二氏を迎へて、おめしに預かつた柔道選士岡野好雄、古澤與兵衛諸氏と共に、本社は、その榮譽を祝し、勞をねぎらふため九日午後七時から朝鮮ホテルで歡迎晚餐會を開催した。主賓は前記三氏の外に本府から石川學務局長、淺利警務局長、富永衛生課長、山田警官講習所長等陪賓として、本社側は松岡社長、笠神主筆、鮫島支配人外二名、出席者一同へ[illegible]での武道の話から開宴、和氣あい/\として劍を語り、柔らを談じながらデザートコースに入り、松岡社長の歡迎の辭を述べてその勞をねぎらひ主賓を代表して持田盛二氏起つて御前試合の光榮を語つて謝辭を述べ、午後九時なごやかなうちに終了した散宴後もなほバルコニーであい/\と武を語り散會したのは十時近かつた

猛火の中に殉職した消防手
いよ/\映畫化され
今夜訓練院で撮影

過般京劇の燒失に際し猛火の中に活躍し、遂に職に殉じた京城消防組故福田宗太郎君の壯烈なる最後を社會教育の一端としたいと朝鮮教育新聞社では同君の雄々しくも短きその一生を物語りとしてこれを映畫化せんと試みてゐたがこの程脚色なり配役もまとまつたので府內有志連中の大々的應援によつて着手する運びとなり、題名を『猛火と消防手』と稱したがそのクライマックスたる京劇火災のシーンは十日午後八時から京城訓練院において大セット、小セット二ヶ所にて撮影を行ふ。訓練院には京劇のセットを形づくり、これに火を點じ府內最初の夜間撮影を行ふことになり一般に公開する由であるが觀覽は自由である撮影中は强力な電力使用につき危險區域に入らぬ事、消火用ホースの筒先には特に留意すること等を嚴守されたいと（寫眞は京劇のセット）

實業リーグ
京電對府廳

あす四時半から
京城實業野球聯盟リーグ戰は漸次白熱化して來たが、昨秋リーグ戰の覇者京電軍が本シーズンの一回戰は十一日午後四時卅分から府廳軍と初顏合せであるが京電軍にはすでに殿久福投手あり府廳軍には渡邊岡投手ありやう猛烈な投手戰が演じられやう

▲十一日（土）府廳對京電（午後四時卅分京城球場）
▲十二日（日）京銀對鐵道（午後一時より京城球場）
▲同午後四時卅分より引續き府廳對遞信

春期リーグ戰成績

▲府廳軍、二戰二勝
▲遞信軍、二戰一勝一負
▲殖銀軍、二戰一勝一負
▲鐵道軍、二戰二負
▲京電軍

各道對抗の大柔劍道戰
けふから三日間
警察官講習所で

全鮮警察官武道大會は十日から三日間光化門山の警察官講習所道場において全鮮武道の精鋭選手を集めて擧行されるが各道警察部長、外事部長、京城各警察署長、各道知事、局長、淺利警務局長等の前で十日午前十時から[illegible]百二十組、劍道百五十組の多數となり十一日、十二日の兩日劍道各道優勝試合を擧行、劍道は三本勝負、柔道は一本試合にて決戰、各道必勝を期しての對抗戰のこととて大熱戰は豫想されてゐる、紅白戰に次いで道對抗試合は得點最高點道を優勝道と決定するから一戰ごとに白熱するであらう。また、京城帝大、同醫科、高商、醫專の武道部

品質日本一 ヤマサ醬油 九升樽詰景品付賣出中

劍道各道優勝試合參加選手

（二は二段、初は初段）なほ本社よりは劍道對抗試合優勝選手へメダルを寄贈した

道	選手
京畿	[illegible]
忠北	[illegible]
忠南	[illegible]
全北	[illegible]
全南	[illegible]
慶北	[illegible]
慶南	[illegible]
黃海	[illegible]
平北	[illegible]
平南	[illegible]
江原	[illegible]
咸南	[illegible]
咸北	[illegible]

柔道各道優勝試合參加選手

道	選手
京畿	[illegible]
忠北	[illegible]
忠南	[illegible]
全北	[illegible]
全南	[illegible]
慶北	[illegible]
慶南	[illegible]
黃海	[illegible]
平南	[illegible]
平北	[illegible]
江原	[illegible]
咸南	[illegible]
咸北	[illegible]

對帝大戰
明大勝つ 7―2

【東京電報】明大對帝大野球戰は九日午後二時四十五分神宮球場で池田（球）淺沼（壘）二氏審判バッテリーは明治中津川、鬼塚、帝大石館、遠藤小林明大の先攻で開戰明大は三回五回各一點を得帝大は五回に一點を報ひたが九回裏にて更に一點を得同點となり遂に補回戰に入り明大十回に一擧五點を入れ七對二で明大の勝となる閉戰四時五十五分

高級卓上印刷機 オフセタイプ

專賣特許 オフセタイプ印刷機は
從來の石版、オフセット印刷機に根本的革正を加へ素人が簡單に事務用として卓上で印刷出來る樣に單純化したものでありまして特殊のガラス原板に毛筆、ペン、クレヨン、カーボン等で文字繪畫を書卸せば直ちに原版となつて其儘すぐに何枚でも印刷が出來るもので到底謄寫版や化學印刷器などその企て及ばない世界的大發明品であります

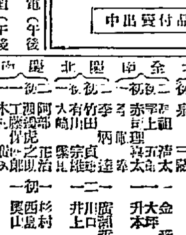
印刷界の大革命
一、オフセタイプは如何なるもの？
百聞は一見に如かず

總發賣元 東京銀座 朝日商會
朝鮮北部總代理店 京城府本町二ノ三八 金城洋行 電話本局九九〇番

貿易別科生徒募集
山口高等商業學校
一、支那南洋貿易ニ從事スルモノヲ養成ス 一、修業年限一箇年 一、試驗期日 五月二十二日 一、詳細ハ二錢切手ヲ封入シ本校ニ照會スベシ

大衆的必需品 驚くべき發明 專賣特許
萬人向きにて何人も共鳴し他に比類無き權威ある活事業
絕對無比 獨占 堅實有望事業
特約店 大阪市港區市岡元町五丁目 詳細說明書 三河屋商店

年數御相談 恩給金融 親切第一 誠實一貫 森田耕

同業者へ謝恩の爲め原價にて特賣

ロール製麵機 製造專門 鈴木製作所 名古屋市中區西日置町桑木島二一五番地 電話西三六二〇番

頭痛にノーシン
京日案內
自轉車 各種大安賣
女給 募集
女中 至急入用
恩給
賣地
乳母
小店
看護
恩給
運送
琵琶
ほねつぎ
犬の種付公開
山田家畜病院

運命の浪 【5】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

影絵の如く（二）

八千代が二階の一室に行つてみると、隣の女事務員菊江は、けさの新聞でその廣告をみたといつて、タイピストの募集に應じやうとして居るところだつた。その側に居た照世といつた女優が、頻にそれを宥めて居た。

その部屋は六疊で、東と南とがあいて居たので、採光と通風とがとても好く、殊に南の窓から松島家の廣い庭の一部がみえ、廣い趣味に富んだ築山だの、數多い植込みなどが、目を上げると畫のやうに映つてくる。

入つて來た八千代の顔をみた照世は、

『ねえ先生、菊江さんがタイピストの募集に應じやうとおつしやるんですが……、今朝の新聞に廣告が出て居るんですから……』

と、親密めいたことをいつた。

八千代は照世の話には答へずに直に菊江と對座に席に着いた。

『ねえ、私、タイピストの方が、直にサラリーになつていゝと思ふの。家に居た頃、タイプライターを打つて、十分經驗があるんですから、直ぐ間に合つて、そして自活が出來るんですからねえ、どちらでも一日も早く、活きて行く途が立てばいゝのですから、ダンサーや女優になるんですと、一年でも二年でも勉強しなけりや、舞臺でせう、そしてその間は、無駄にご飯をたべなければならないのですし、そんなこと……、ひとのご厄介になんぞなるのは私きまりが惡いんですの。東京にくれば直ぐ働けて、すぐ自分の力でいきて行く道があると聞いたので、それで私やつて來たのよ、ですからさうしませうよ』

いひながらその廣告の出て居るけさの新聞をとり上げて、その廣告の出て居るところに目を落して居たが

『丸ノ内の東洋ビルの五階の二十號室、アヂア銀行といふ銀行なのよ、廣告でタイピストを募集して居るのは……』

照世は默つて居た。

八千代は内心なにか考へたが、顔にはださなかつた。彼の女は菊江のかわつた個性にほれこんで、是非とも自分の手で藝術家に仕立てみたい熱意から、無理に上野公園からひろつて來た女である。その女の口からそんなことを聞くのは、不快でたまらなかつた。

『それはあなたのご自由ですけれど、あなたはどうしても藝術家タイプよ、きつと成功なさると思ふわ、あなたを女優かダンサーにする考へで、實はお連申したやうなわけなんですから、いゝぢやアありませんか、家に居て女優におなりになつたら。ねえ、きつとその方があなたのためになりますわ、それにタイピストだといふと、就職には無論凡俗なさるでせうが、保證人たの身元引受けだのといつて、とても手數がかゝりますわ』

『さうかしら……』

菊江は保證人と聞いた途端に、急に力がぬけたやうに、

『保證つて厄介なところわね、私それがいやなの、面倒臭くつてそれがいやなの』

『だから家に居らつしやつた方が面倒がなくつていゝのよ、私もあなたと同じやうに、少し人間が變つて居るので、無條件であなたを上野からお連申したの』

二十八のオールドミスが、急に十七八の小娘になつたやうなことばづかひになつたが、ふと思ひだしたやうに、

『おゝさうさう、あなたに伺はふと思つてつひ忘れて居ましたが、ゆうべ自動車でおつれする時に、あなたの様子に注意して居るやうな怪しい人影がありましたが、お心當たりはない？』

局面轉回といつたやうに、新らしい問題にふれた。

味自慢の金羅屋支店　おゐるこ と ぜんざい

金剛飴　本町　龜屋

京染なれば京屋へ

朝鮮名物　深山の雪　鎭泉庵用の珍菓　蜂蜜松の花入

十七歳の借金女優

【ロスアンゼルス發】『お針娘バーザー』や『背徳語獄』で名をうつたフォックス會社專屬の映畫女優サリー・フイップス孃は芳紀僅に十七歳それで一週間四百圓、月にすると千七百圓位の給金を貰つてゐるが金使ひの恐ろしく荒い娘さんで四方八方に借金の山を築き二進も三進も首が廻らぬ始末となつて最近法廷に呼出された結局辯護士ロージャー、マーチッチ氏がサリーの財政管理人に指名され給金の内無理週二百五十圓を當人に手渡し百五十圓を天引して借金の方へ廻すといふことになつてサリー孃大いにしよげる。

相續税三百萬圓

【ロスアンゼルス發】去る二月十八日腹死せる秘書ブランケットのために殺害された米國石油王の息子故エドワード、ドヘニーの遺産は全部未亡人の所有に歸することゝなつたがその遺産は約二千五百萬圓乃至三千萬圓だから相續税だけでも二百萬圓から三百萬圓に上る見込である。

御斷り

縮版の誤りにて昨日の分と入れ違ひました

出版界

▼新（二九號）大阪市北區堂是町大阪商船株式會社非賣品

▼ビジネス（五月）經濟誌・金解禁斷行を提唱す（馬中鐵氏）その他（東京市神田區美土代町一の三一東京時事通信社二十錢）

▼資料の研究（六四號）兵庫縣川邊郡小田村神崎關西ペイント株式會社非賣品

▼實同調査資料（一四冊）保健上より見たる深夜業廢止と其限界點に就て（大阪市南區鰻谷仲之町實業同志會三十錢）

▼實同調査資料（一五冊）歐米に於ける市政浄化運動（大阪市南區鰻谷仲之町實業同志會二十錢）

▼關東庭園●●●企業要覽（第一回）關東廳遞信局非賣品

▼朝●●●報（二〇號）釜山大廳

けふの新刊（八日）

（總務局圖書調課）

邦文の部　▲警察報（第一二一號）京畿道▲會報（第五號）全南山林會▲朝鮮佛教（第六〇號）其社▲個人（五月號）其社▲便益ニュース（第三號）京城便益社▲朝鮮之醫生（第二八號）其社▲商工月報（第一二號）新義州商業會議所▲朝鮮醫報（第二〇號）其社▲仁取商報（第三二六號）仁友會▲所報（第六二〇號）京城興信所▲會報（一一五號）釜山穀物商組合▲朝鮮鐵道概論、帝國地方行政學會朝鮮本部▲新興の咸南、其社

鮮文の部　▲檀友（第一號）檀友會▲培花（第一號）培花女子高普▲嶺南時報（第三七號）慶北儒道振興會▲별스러운잡지、朝鮮耶蘇教聯合會▲錦城鄭氏世譜、鄭翰益

▼ローマ字ノ日本（五月）東京市本郷區駒込曙町二四日本のローマ字社五錢

▼國際聯盟理事會の成績　第五十四回——一九二九年三月四日より同九日まで——報告到着、本社備付、閲覧に供す

讀者らん

▲郵便局で生命保險を取扱ふといふ事は本當でしようか又新加入をすればどうしたら上いでしようかそうして何係で問合せばいゝのでしようか御存じの御方は何卒教へて下さい（知りたき者）

▲十月一日から實施されますも寄り郵便局でお尋ねなさい（係）

▲電車賃は大小人の區別なり均一五錢には不公平千萬にて鐵道は十二歳未滿は小人として半額なるに鐵道規則により電車は五六歳でも五錢を要求し又四才未滿でも時には切符を要求さる何ゆゑに十二歳未滿を半額（四捨五入）とせざるや獨占の爲か取締の不徹底なるや（大山）

▲短歌を初歩より導いて下さる同人誌を本欄にて御教示下さい（M生）

▲『個人社』京城蓬萊町四ノ一一番地發行『久木』京城府外新堂里二一〇久木社發行『ポトナム』府內古市町三五ポトナム京城支社（係）

演藝案内

浪花館　當五月十日ヨリ

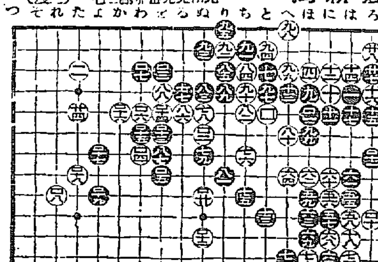
安來節　渡邊豐子一行

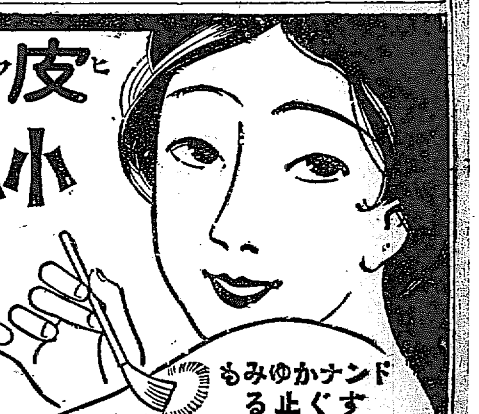
到る所大好評、若手娘連二十八名出演（演藝種目）かつぽれ、娘手踊、安來節、鴨の五本松、娘萬歳、女道樂、鴨緑江節、小原節、忍級萬歳、出雲けんぱ

圍碁新局（六）

先　前田陳爾四段

先　●●一七三郎三段





皮膚病最良藥

小林タムシチンキ

慢性頑固のたむし、いんきん　皮膚病一切　小林タムシチンキ　一瓶で美事に治る

◎最新の學理と幾多の實驗により創製したる皮膚病藥の最高權威なり

◎本病に苦む方は迷わずスグ用ひられよ

◎主治効能

▲たむし　いんきん
▲水虫　なまず
▲くさ　はたけ
▲ひぜん　にきび
▲痒疹　雁がさ
▲白禿　ひげくさ
▲吹出物　そばかす
◎其他皮膚病一切

◎特長

▲奏効迅速にして殺菌力偉大、内攻の患なし
▲無色の水藥故着色せず、塗布して爽快なり
◎定價　卅錢・五十錢・壹圓

本舖　株式會社　小林大藥房　本社　大阪京町堀（電話土佐堀）八一〇番　支社　名古屋廣小路（電話本局）二八番

代理店　京城　新井藥房・木村藥房

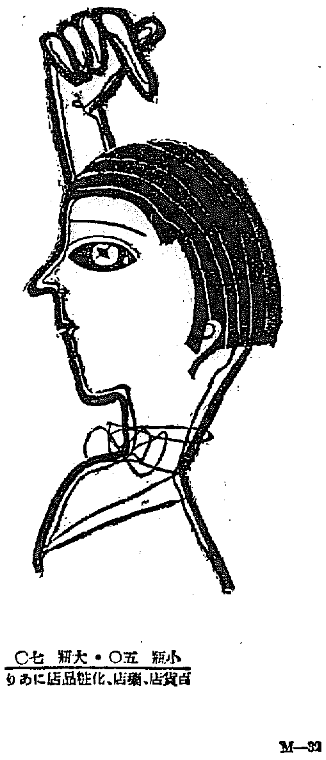
◎小林タムシチンキと御指名を

美髪は健康美の姿

日本人としての眞の美しさが持つ力は何としても國粹の黒髪にあります　そして　その黒髪の發育を助けて毛髪に自然の潤ある美はしい艶を與へるものこそ純植物性油のメヌマポマードであります

毛髪を美しくする

メヌマポマード



特長

「メヌマポマード」は純植物性油に養毛劑とノーブルな香料とを配合せる合理的毛髪油にして毛髪の榮養、發育を助けフケ及びカユミを去り薄毛、赤毛、脱毛を防ぎ氣分を爽快に致します

小瓶　五〇・大瓶　七〇

百貨店、藥店、化粧品店にあり

M—39

東京　井田京榮堂　大阪

腦の働き增進

滋養飲料

オバルチン

精神的勞働家はオバルチンによつて疲勞と消耗を恢復す

病者はオバルチンの榮養によつて病根を征服す

神經衰弱、不眠症、胃弱、貧血患者は本品を常用し、榮養増進消化良好、健康恢復す

試用品　進呈

本廣告切抜を大阪中央局私書函第十九號へ送附の方に試品及び説明書贈呈す

全國藥店及百貨店食料品店に販賣す

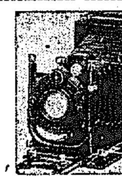
京城永樂町二丁目

入院隨意

酒井婦人病院

電話一八〇番・三三〇番

酒井一郎



當店直輸入ノ寫眞機ハ必ズ皆様ノ御氣ニ召ス事ト思ヒマス家庭用活動寫眞機、映寫器等モ御座居マス、其他材料ノ御用命モ是非當店へ

◎顧客本位
◎賣買現金
◎薄利多賣

京城本町二丁目

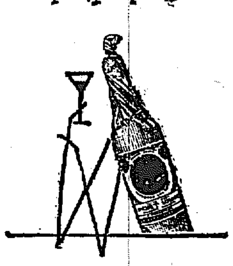
木村洋行本店

電話一長三五四　三五四五　三五五

支店　大連市西通二ノ三五　電話六七四九

赤玉ポートワイン

小さな一杯！大きな喜び！



936

宮内省御用達

菊正宗

京城　前田商店

釜山　本嘉納釜山支店

好評嘖々……安くて、丈夫な！

棕櫚蓑　棕櫚マット

其他棕櫚製品大阪發賣元

紀伊棕櫚株式會社京城出張所

忠南大田驛前

氷卸

畑商會

電話一二九番　振替京城一四六四六番

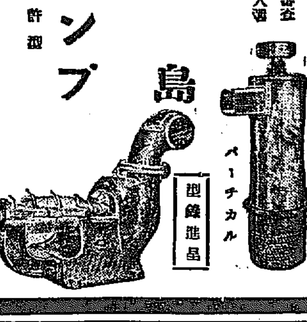
特約店募集（一道一ケ所）

灌漑と土地改良に

西島ポンプ

農林省比較審査最高第一位入選

特許　バーチカル　渦鐵製品



○世界的最高能率を保持する本ポンプを設備すれば如何なる高處の揚水も自由自在なり

株式會社　西島製作所京城出張所

京城府黄金町三丁目　電話本局一七七三番

中央及北部販賣所　松田清商店機械部

京城府南大門通二丁目　電話本局二四〇番・二一九八番　振替京城一二二六九番

南部西部販賣所　杉山商店釜山支店

釜山榮町三丁目　電話釜山一二四八番

ライオン印作業服

堅牢廉價優美（好評壓倒）店員も職工も農夫も働くには此服に限る、御小賣、通信販賣（カタログ進呈）

京城南大門通　ユニオン商會

大阪商船株式會社

▲神戸、大阪行（釜山、木浦經由）
昌平丸　五月廿一日
天草丸　五月十二日
京城丸　五月十三日
天小順丸　五月十四日
四十丸　五月十七日
大連丸　五月十八日
▲名古屋、清水、横濱、東京行
青山丸　五月二十日
▲大阪丸　五月二十日
▲長崎、鹿兒島、三角行
開東丸　五月十八日前九時
門元山丸出帆　五月廿四日
▲濟州、雄基行
新高丸　五月十一日
▲釜山、門司、宇品、神戸、大阪行時
元山丸　五月十三日

內地各港出帆主要航路

●歐州行毎月一回　●南米行毎月一回　●北米行毎月二回　●濠洲行毎月一回　●南洋行毎月一回　●中米行毎月二回　●紐育行毎月一回　●布哇行毎月一回　●阿弗利加行毎月一回

●印は旅客御斷

大阪商船株式會社仁川支店　電話二一〇・一一二番
京城代理店國際運輸株式會社　電話本局一五七・二番
群山代理店國際運輸株式會社　電話四二番・四〇一二番

辰馬汽船出帆

泰山丸　五月十一日　大阪神戸
鳳山丸　五月　日　大阪、名古屋
辰和丸　五月　日　伊勢灣
大新丸　五月十日　阪神、芝浦
天光丸　五月十日　清水、芝浦

仁川代理店

仁川本町四丁目

朝日組回漕部

專用電話六八二番　長距離電話六一四番

仁川出帆

大阪、神戸　月　日
大阪、大阪　月　日
金城、大阪、神戸丸　五月十六日
群山、赤西、木浦、阪神丸　五月十二日
伏見、尾ノ道、阪神丸　五月十四日
玉榮丸　五月一九日

尼崎汽船部岡崎汽船會社代理店

高杉回漕部

仁川港町（電話五九番）

嶋谷汽船仁川出帆

寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、伏木、直江津、函館、小樽、敦賀、大連、舞鶴、門司、新舞鶴、敦賀、宮津（臨時）、函館

○各船共約二千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船天津航路接續）

仁川發

鮮海丸　日未明
大成丸　日未明
長成丸　日未明

裏日本北海道行（群山、木浦經由）

樺太行

代理店　三和町　日鮮海運出張所

鎭南浦發

鮮海丸　月　日午後
大成丸　月　日午後
長成丸　月　日午後

仁川發

鮮成丸　月　日午後
大成丸　月　日午後
長成丸　月　日午後
文成丸　月　日午後

代理店本町四　日鮮海運株式會社

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ

嶋谷汽船株式會社出張所

仁川代理店　本町四ノ二　日鮮海運株式會社　電話五八五番

京城代理店驛前　國際運輸株式會社支店　電話五〇一〇八番

鎭南浦代理店日鮮海運出張所

森信汽船仁川出帆

▲元山、清津、雄基行（毎日出帆）
▲濟州島行（隔日出帆）
▲平壤、鎭南浦行（月九回出帆）
▲江華島行（月六回出帆）
▲海州、龍岩浦行（隔日出帆）

各沿岸行帆船積荷物取扱（貨物ハ本社倉庫ニ於テ取扱）

仁川驛前（電話一六三番）

森信汽船株式會社

朝鮮郵船

◎金剛山探勝航路開始

來ル五月十六日ヨリ

元山發　毎日午前八時半
長箭發　同日午後二時
長箭發　毎日午後三時
元山着　同日午後九時

金剛山丸　五月二八日　北丸

▲博多航路

芝浦丸（博多行）　五月二八日　浦項、蔚山、方魚津經由博多行
金剛山丸　五月二十日　北鮮各港經由博多行

清津雄基羅津行　咸北丸
清津雄基羅津　毎偶數日　正午十二時
元山發　同日　午後六時
元山　毎奇數日　正午十二時
元山　同日　午後六時

○仁川出帆（代理店仁川國際通運支店）

東京行　天安丸　五月一九日
大阪行　慶州丸　五月一三日
長崎三角行　雄南丸　五月一四日
木浦行　昌原丸　五月一一日
釜州行はくてら丸　五月二日九時半
大連行　一會寧丸　五月一九日前四時
大連青島行　會寧丸
釜山上海行　平安丸　五月二一日
大連行　錦江丸　五月二八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

東京行　天安丸　五月二二日
大阪行　慶州丸　五月二一日
濟州島行　濟州丸　五月一三日
多島海行　統營丸　五月一三日
仁川行　昌原丸　五月一六日
釜山上海行　平安丸　五月一三日

○釜山出帆（取扱店大池回漕店）

東京西鮮行　長門山丸　五月一二日
東京北鮮行　天安丸　五月一三日
大阪西鮮行　慶州丸　五月一七日
大阪北鮮行　榮江丸　五月一五日
鹿兒島行　長崎三角行　雄南丸　六月七日
大阪行（釜山經由）　成鏡丸　五月一一日
北鮮行　慶興丸　五月一七日
浦項行　長白山丸　五月一四日
上海行　平安丸　五月二七日
江原道行　新蘆州丸　五月一一日
江原道行　慶城丸　五月一二日
濟州島行　京城丸　五月一二日
宇品大阪行　立神丸　五月二九日
濟州行（由元山行）　立神丸　五月一八日

○元山出帆（代理國際通運支店）

東京行　釜山丸　五月二九日
大阪行　金剛山丸　五月一五日
大阪行　榮江丸　五月二二日
江原道行　濟州丸　五月二二日
浦項敦賀行　白頭山丸　五月二二日
雄基行　春川丸　五月一三日
浦項行　長白山丸　五月一六日
宇品大阪行　立神丸　五月二〇日

仁川汽船出帆

▲龍岩浦行　隔日出帆
▲江華行　江華、甲串、喬桐經由　隔日出帆
▲延安行　草芝、甲串、海倉山、星湖、姑美浦、仁士里經由
▲仙水行　海倉、富里浦經由隔日出帆
▲德積島行　毎月十回以上出帆直行
▲屈業行　毎月九回以上出帆
▲豐島行　毎月八回以上出帆　（遊覽島經由）
▲外湖行　仙水、乾坪經由
▲馬山行　毎月十回以上出帆（永宗島、大阜島經由）

各沿岸行帆船積荷物取扱（貨物取扱ハ本社倉庫ニテ取扱）

仁川府港町（仁川港棧橋際）

仁川汽船會社

電話六二番・一〇五八番

京城代理店　朝鮮郵船株式會社　電話本局二四〇九・四一九六番
元山支店　大倉町　電話長一八四・三二番
仁川出張所　海岸町　電話長三五一番
大阪代理店　本町　電話一七九番